

飯坂温泉発各駅停車日記1

broso731

2005.08.06 Sat ヤプログ乗り換え

ココログからヤプログに乗り換えてみます。

「宇宙戦争」観ました。

「ガメラ3」の渋谷壊滅シーンがずっと続く感じでしょうか。

「ドラマが・・・」とか「ラストが・・・」とかで楽しめない人はもったいないと思います。

徹底的に被害者視点なのもいいですね。

スリル満点のアトラクションムービーでした。

★★★★

7月30日から8月2日の2泊3日で、本土最北端となる、青森県大間崎までドライブしてきました。

途中立ち寄ったのが、大湯温泉、乳頭温泉妙の湯、安比温泉パティオ、酸ヶ湯温泉千人風呂、大沢温泉の5箇所の温泉。

温泉めぐりもいいですね。長距離ドライブなので疲れますが、良いきっかけ作りになります。東北はまだまだ未開拓の温泉が多いので、愛車シビックとともに、これからも攻略していきます。

2005.08.06 Sat それは弱すぎ

「しょこたん★ブログ」から、トラバ練習も兼ねて。
財布無くしたぐらいで死ぬとってはしょこたんらしくないと思う。
まだまだクエストしなきゃいけない山がたくさんあるのだから。
マジで心配した。

2005.08.07 Sun ぎっくり腰

今日はたまった招待券もあり、映画でもはしごしようかと思っていたのですが、腰が痛くて起きられず！歳だ！ヤバス！

なんとかトイレにたどり着ける程度、階段下りられず、2回に幽閉状態。

昨日は確かに老人ホームの夏祭りをビデオ撮りして、キツイ体制で撮ったりしてましたが、sonだだけでぎっくり腰かよって感じ。

明日仕事いけるだろうか。

ついこのブログのアドレスを「civic」にしてしまった。

そのシビックは9月22日にフルモデルチェンジする。

日本では4ドアのみの販売というのが、従来のシビックファンや、ヨーロッパでリリースされる5ドアのファンに不評のようだ。

「ドアフォー！」ということだ。

その4ドアは雑誌「ドライバー」に写真が出ている。現代のセダンとしては、なかなかカッコいいと思う。1800の新型エンジンも、期待を裏切らないと思う。

後は実写の印象、標準グレードの装備内容と、価格だ。

納得のいく装備がついて、180万以内なら次期愛車の第一候補にするつもり。

観てきた！

面白かった。のだが、三池監督とはフィールが合わないように感じる。

映画がリズムを刻まないのだ。

神木少年は、役柄をよく理解し、絶妙。

女優陣は、みんな良かった。監督も力はいってた。

B級っぽさは好みではあるのだが、妖怪ネタなのだからある種の風情は必要と思うが、そこがうまくいっていないと思った。

妖怪の出ていないシーンは風情があるので、残念。

妖怪ものでは、やっぱり「さくや妖怪伝」が好み。

監督の妖怪への傾倒度の違いか。

まず、これだけのビジュアルが作れることにはドキドキした。地味だか照明の仕事が良いんだと思う。

それぞれの役割に動機（の描写）が薄いようにも感じたが、ミリタリーアクションに徹するためには、悪くない選択だったように思う。

人のアクションに関しては、せっかくこれだけ編集の冴えがみられるのだから、もう少し粘って、さまざまなアングルからの撮影シーンをテンポよく積み上げれば、もっと良くなっていたと思う。

★★★

2005.08.29 Mon ノロイ

観ましたよノロイ。

企画からして極悪な一品でして、それをわかってて観にいったるわけで、本来なんにもいえない立場ですが、

夜思い出したくない映画ですわ。はやく忘れたい。

2005.08.29 Mon 魁！クロマティ高校

表題作観にいきまして。

脱力ギャグを全力でやったらこうなりましたという映画。なかなか面白かったです。

監督の山口雄大さんも、ギャグ漫画の映画化なら任せろって感じの、ツボを心得た演出っぷりで、一つのブランドになりつつあると感じました。

新宿ルミネtheよしもとにて、上記のイベントを見てきました。

出演は総勢70人の若手芸人たち。お笑いファンとしては、何人の顔と名前が一致するかが勝負どころですが、わかったのは司会のはりけ〜んずを除き、

井上マー

カリカの2人

サカリストの2人

さっくん

おにやっこさん

Bコースの3人

ニブンノゴの3人

前田ししょう

ピースの又吉さん

元チャイマの山本さん

計16人だから、16/70で23%か。

まだまだ修行が足りぬわ。

2005.08.29 Mon 10歳の誕生日

今日で愛車シビックが購入してちょうど10年目です。
ますます快調でますますラブラブです。

新型シビックのハイブリッドも気になってますが、横目で見つつ、まだまだ乗りつづけていきたいと思います。



この映画好きですわ～。

面白いかどうかより前に、好きと思える映画がやっと出てきたことを、まずはうれしく思います。

去年は、そういう日本映画にいっぱい出会ったのですが、今年はここまで「クロ高」のみ。そんな意味で貴重な一本。

何よりまた、日本映画を色々観たくなったのが収穫でした。

以下ネタバレです。

内容の方では、ヤロウどものネタの充実に対して、メロウどもが押されぎみで、添え物感があつたのが惜しいかな。舞台ならわかるんですが、映画だともっと華やかさを求めたくなる。

決定的なことは何も起こらず、明日になれば、タイムマシンこそなくなったものの、また楽しい日々が待っているはず。

映画になれば、のび太やしんちゃんですらまじめに取り組んだり、成長したりするのに、彼らには映画に出ているという自覚が無いように思える、そんな映画。

2005.09.09 Fri ほの字

「ほの字」とは、惚（ほ）れてるって言うのをかっこ付けて言いたかったり、ハッキリ言うのが照れくさかったりするときに使う言葉ですね。

2005.09.12 Mon 音楽ビデオ撮影

愛知県の友人H君の音楽ビデオ（フォークギター、歌）を撮影しました。充実した3日間でした。

一応、この3日間をここでまとめておきます。

V=ビデオ撮影 P=フォト撮影

9月10日（土）

16:00-20:00 東京お台場単独V

20:00-22:14 H君と合流、福島へ

9月11日（日）

08:30-10:30 摺上川ダムVP もにわの湯

10:30-14:00 ユー・ワンミュージック 貸しスタジオにて演奏VP

14:00-15:00 鯖湖湯

16:00-17:30 吉本はり紙昭和館 観劇

ついでにアドレス

<http://www.iizakayoshimoto.com/index.html>

19:00-19:30 フットサル練習参加V

20:00-21:00 照井にてギョーザ、ラーメン

9月12日（月）

05:00-08:00 磐梯吾妻スカイライン 浄土平 吾妻小富士登山VP

08:00-10:00 猪苗代湖V

10:00-13:00 会津若松 鶴賀城P 新白河駅にて解散

350km走行

これに最近撮った横浜、ロイヤルウイング ディナークルーズの映像と、永田町、新宿副都心のデジカメ写真をミックスして編集予定。

H君はギョーザ、桃、吉本、スタジオ、温泉、雲海の風景（これは偶然）、山の緑やなんかに満足してくれたみたいだし、良い絵は撮れたと思う。

あとは私の編集センス！

ビデオ編集中。

編集ソフトは「Adobe Premiere Elements」というのを使用している。
一万円を切る価格で、合成をはじめ、したいことはかなりできるソフトだ。

ただ、今の環境では重い。乱暴に操作するとすぐフリーズしてしまうので、慎重に扱う必要があり、またこまめなバックアップが欠かせない。

理想の環境。

19インチモニタ

CPU HTテクノロジーPen4 3GH以上

メモリ 1GH以上

これだけあれば環境は劇的に快適になるだろう。

私の日本映画好きも板についてきたようで、映画館で見た映画が5連続で日本映画だったのに続き、この「準」日本映画を観てきました。

映画でのカーアクションは、相当見てきたつもりだが、峠道での本格バトルを実写で観るのはとても斬新な体験でした。

外国人キャストが日本人役をやるというのは違和感あるかなと思いきや、見て納得。ここまでの（特にアクションの）こだわりは、残念ながら現在の日本映画界では望めず、また、暴走行為に対する批判も、相当出てきたように思えます。

ゆえに必然性あり、の海外制作作品でした。

原作で、旧車で遅いはずの片落ちトレノが最新のハイパワー車をカモる小気味よさを描いた部分は、これで消化してしまいました。この続きは、「強い」トレノの防衛戦になってきますので、もし続きがあるのなら、この面白さを維持するためにもう一工夫必要になってくると思いますが、ぜひ続編を期待したいです。

「なつき」の扱いも、ここまでではあんまりです。
あとホンダ車も出してね。



書籍版「しょこたん☆ぶろぐ」が、Amazonより届いた。

微力ながら、応援のため書き込みたい。

同時期に「眞鍋かをり ココだけの話」が出版され、こっちも購入した。同じようにタレントによるブログ本でありながら、そのアプローチはずいぶん違う。かをりさんによる後日談の書き込みも楽しいが、装丁の違いもあり、ここはブログの楽しさをそのまま切り取ったようなしょこたんに軍配を上げたい。

月500回以上も更新があり、改めてフォローするには大変な労力が必要となる「しょこたん☆ぶろぐ」であるから、特に最近チェックし始めた人にお勧めしたい。

中川翔子は、過去へのリスペクトと、未来へのフロンティアスピリットの両方を、強いエネルギーを持って追求している。

その努力は結実しつつあり、ただ単に売れっ子で忙しくなっていくのではなくて、自分の求めている方の扉がどんどん開いている。

これからも、いろんな夢がかなっていきだろう。

40のおっさんの私は、人生それなりに充実していて、特に貪欲でなくても、仕事を中心に何となく日々を迷いなく過ごせてしまう。そうして何となく時間が過ぎていく。

そんなことをふと自覚してしまうのが、「しょこたん☆ぶろぐ」の価値であると思う。

サクセスストーリーを後から聞くことは容易だが、そのプロセスをリアルタイムで垣間見る機会は少ない。「しょこたん☆ぶろぐ」にいけば、容易にその機会にめぐり合える。

これからは今までより自分の意見も通りやすくなり、芸能界でも過ごしやすくなるだろう。

それはとてもすばらしいこと。

ただ、注意しなければいけないのは、純粹でいられるだけに、現実世界での生命力が弱ってしま

うかもしれないという事だ。同時に生活のリアルにも対峙して、したたかな生き方を学んで欲しいと思う。

とりあえず辛いものをほどほどにしないと、そのうち胃がやられると思うけどな。

今月はこれまで試写会に3つ当選していて、本作も含めどれも「大変よくできました」レベル。タダでみせてもらってるのが申し訳ない感じ。

さて本作は久々の「**超大作なのに中学生が考えた感じ**」の映画。

同傾向の映画には「**フィフス・エレメント**」のリュック・ベッソン作品があるけれども、ベッソン作品がポイント以外は割とクールな展開がかっこいいと考えているフシがあるのに対し、「**ワールド・スピード**」「**トリプルX**」のコーエン監督による本作は、常にホット、オーバーヒート気味。

ゆえにずいぶん違うテイストになっている。「**メガフォース**」を面白くした感じ、といえ、わかる人にはわかるかもしれない。

映画は、近未来の航空アクション。ネタばれになるけれども、4番目のパイロットが電子頭脳で、それがイカれて、さてどうするというお話なのだ、その後の展開は容易に予想がつくので半分、なので映画2本分の楽しみが詰まっている、お得なパッケージになっている。

また、飛行シーンでカメラがず〜っと上空に上がると、地面に国境線が引かれていて「アラスカ」とか書いてある親切設計で、地理の勉強にもなる。

ラストまでいろいろとツッコミどころ満載で楽しいのだが、楽しみが半減するので多くは書けない。妙に大人になった感じの、2作目以降の「**スター・ウォーズ**」を観て、1作目を懐かしく思った人には、特にお勧め。

前職であった某社にいた際に、よく理解もせずに従業員持ち株会で購入していた自社株が暴落して、多額の含み損を抱えていた。

ここ4～5年、投資方面に興味があったのは、そこでの損失をカバーしたかったというのが、最大の動機付けとなっていた。

主には外貨性のMMFと、株式投資に回していた分が、ここの所の株高と、3年前くらいからの円安傾向（対ドル除く）に支えられて、急速に好転している。

先の某社の損失を含め、前年同期には190万円ほどあった損失（投資金額－評価額）が、ここ数日は、数万円の幅でプラスとマイナスを行き来している。

オフenseとディフェンスのバランスを考え、今後とも気を緩めないで行きたいと思う。

先日、友人の音楽ビデオ編集の事を書いたが、パソコンのパワーが追いつかなくなっていた。一部パワーアップを試みているとはいえ、27,000円のパソコンをベースにしては、動画編集は厳しいのかと思い、買い替えも検討したが、必要十分なパワーを持つ機種だと15万円はするだろう。

それで最近バージョンアップした「**超編 Ultra Edit2**」というソフトを購入。14,800円したが、ハードの買い替えを考えたら1／10だ。

さてこのソフト、作業がとても快適である。先に使用していた「**プレミア エレメンツ**」と比較すると、

ソフトの軽快さ → 圧倒的に「超編」

操作のわかりやすさ → 「超編」の方がわかりやすい

機能 → 「プレミア」の方が多機能だが、「超編」も同種ソフトの中では多機能な方。

マニュアル → 紙のマニュアル、オンラインマニュアルとも「超編」が圧倒的に良い。

というわけで、高性能パソコンと、19インチ以上の大画面モニターを用意できるのであれば、どちらのソフトでも良いと思うが、ハードウェアに心配がある場合は、「超編」を強く勧める。

この分野ではいろいろ試行錯誤したが、やっと期待にこたえてくれるものにめぐり合えた感じ。

友人にお勧めの日本映画を、メールで聞かれました。
もったいないのでここに転送しておきます。

「**下妻物語**」は、近年の邦画の中でも万人にお勧めできる珍しい作品でした。
邦画の実力も上がってきてますが、なかなかあれに匹敵するものって無いですね。
それでも近年のビデオ化作品から拾って見ますと...

「**恋する幼虫**」
怪優、荒川良々（下妻の八百屋役）主演作。人の皮膚感覚（下痢感覚？）が良く出てると思う。

「**茶の味**」
田舎の風景と下妻にも通じる都会的センスの融合。狙いどころは割と下妻に似てるかも。

「**ジョゼと虎と魚たち**」
あんまり映画で感動ってしない方ですが、これは泣けた。

「**キューティーハニー**」
エヴァンゲリオンの庵野監督による、自主映画的アイデアがたっぷり詰まった作品。

「**誰も知らない**」
子供たちのリアルを、丁寧に切り取った作品。

「**ゴジラ ファイナルウォーズ**」
大人な映画が多い中、怪獣が15匹出ることを売りにした子供感覚は貴重だと思う。

「**リアリズムの宿**」
つげ義春原作の、どうしようもない薄ら寂しさが良く出ていた。

「**スウィングガールズ**」
映画というよりイベント。楽しければそれでよい場合もある。

最近だとこんなところかなあ。参考になれば幸いです。

2005.09.23 Fri 新型シビック発表

昨日発表になりまして、今日ディーラーで実車を見てきました。
もうここ数ヶ月、毎日どこかでシビックのことを考えてます。（ヒマ人・・・）

予想通り、写真より実車の方が精悍でカッコ良く見えました。
でも高くなったなシビック。買えるんだけどさ。
グレードと内外装のカラーの選択も、微妙に希望とずれてたりして。いい車だと思うんだけど。



で、とりあえず今の愛車E Gシビックの新しいスタッドレスタイヤを購入してきた。しばらくこれで行こうと思う。

たまには、という事でマックスの感想を書いてみる。

今日はいつもと違って緊張感のある展開である。うまくハマっているので、「あれのパクリ」だとか言うのはいいこなし。

スペシャルゲストは例の「青の人」[長沢奈央](#)。ウルトラ $\longleftrightarrow$ 戦隊 $\longleftrightarrow$ ライダーと、近年の特撮人材交流は活発化している。番組終了後パツとしない人の再登場の場合、ちょっとさびしい感じにもなるが、活躍中の[奈央](#)さんだといい感じ。

登場時の和服スタイルは様になってる。立ち姿がキマっているのは、本人の実力か。監督の演出か。

中盤のあの衣装は、そのまんま過ぎてリアクションに困る。まずは刀でバリヤーを切るときの掛け声「ハッ！」ていうの。おなつかしや。

そう言えば役名も「なつみ」って。マジカルチェンジしたらやっぱり「青の人」。

さて怪獣は「[ゼットン](#)」。夜の登場は初めてだっけ。ブルーがかかった夜景と、黒いシルエット、黄色の発光のイメージは、開田裕二さんの絵のようで、とても良い。

そして新しいウルトラマン登場。でも造形的にはどうか。せっかくだから初代ウルトラマンに援軍に来て欲しかった。相手がゼットンだけに、リベンジもしたかっただろうに。

さて来週は、セブンを散々苦しめた[キングジョー](#)の登場。最強の敵ばかり相手にするマックスは、お疲れ様である。

青の人もあるよ。



博学なのもいいなあと思って、「日能研」で出してる、来年の日めくりカレンダーを買ってきた。毎日、中学校の入試問題が書いてある。

例えば、1月1日。

ほぼ同じ意味のことわざ・慣用句にきなさい。□には漢字、丸にはひらがなが入ります。

①ねこに小判

→ □○□○□仏

「知らないが仏」じゃないよ。

②どんぐりの背比べ

→ □+□□□

ちゃんと飽きずに続けられたら、来年の年末には「超光戦士シャンゼリオン」の黒岩省吾のように「知っているか！」を口癖にするのが目標。

表題作、まずはいかにも「シザーハンズ」のティム・バートンらしい作品。もし彼が降板したら、誰が引き継げるだろうと考えた。サム・ライミも、ジョー・ダンテも違う感じだし。

と、書いてて、「アメリ」のジュネ監督なら結構いけるかも、と思った。ジュネだともっと画面にエフェクトをかけて、セットっぽさを打ち消す方向だろう。

バートンの絵作りは、めちゃめちゃ凝る割にセットっぽさを消そうとしないのが特徴だと思う。この映画に関しては、舞台がチョコレート工場であるだけに、その特徴がプラスになっていると思う。

主人公はマイケル・ジャクソンそのものの感じだし、10年前ならきっと彼が主演を努めていただろうと思う。現在の彼はせいぜいジョークのネタにしかならず、マイケルを連想させるのはマイナスであるはずだが、好感度№1とも思えるジョニー・デップが演じることによって、その懸念が打ち消されている。

なかなかブラック名ユーモアを交えた作品で、見方によっては「ロッキー・ホラー・ショー」に通じるものがあると思う。

2005.09.24 Sat 蔵王温泉大露天風呂

しばらくは貪欲にあちこちの温泉めぐりをしたいと思っている。今日は表題の温泉。霧の中、大変だったが行っただけの価値はあった。溪流の流れる脇、かなり硫黄分が高く酸性の湯舟につかる。大露天風呂という名称に違わず、かなり広い。周りのロケーションも含め、一度行ってみる価値はあると思う。

写真は、風呂が撮影禁止なので、その近くで撮ったもの。



原作未読ですけど、とても良かったと思います。

あおいさんは、やっと代表作ができたと思いました。出演作は結構観てと思うのですが、これまで割と「ちょっとしらけた感じの、いまどきの女の子」の役が多くて、彼女のポテンシャルを活かしきれてないかと、常々思っていたのが解消された感じ。

映画としては、「富江 最終章」や「害虫」など、面白いものがあったんですけど。

中島美嘉タスもね。コンサートシーンで、あれだけ歌い上げられる人はそういないでしょう。あそこでパワー不足だったり、他の人の吹き替えだったりしたら台無しなので、彼女で良かったと思います。

映画はものすごく真っ当な演出、撮影、編集で作られていると感じました。

音楽映画としては、もっとユニークな作り方でもいいかなとも思ったのですが、それぞれのエピソードの中、誰しものが思いあたるであろう感覚を並べておいて、観る人の心に引っかかるのを待つ、こんな作り方もこの映画には合っているなと感じました。

今日は書いておかないといけません。

本日のマックスは、最近だと「妖怪大戦争」の三池崇史監督作。

前回の予告を観て、三池監督は「ウルトラマン」における実相寺監督作のような、異色作を作るつもりだと思った。

実際は、結構当たっていたと思うが、受けた印象は「ルパン三世」の「死の翼アルバトロス」を観た感じ。

それほど突然変異的に傑作が出来上がった感じ。

ごめん暴言ですが。「マックスはこの作品を生むために作られた（のかもしれない）」

みんなネットでいろいろ書き込むと思うので、技術的に「いいな」「うまい！」と思ったところを書いておく。

- ・エリーが話すタイミングを意図的にずらすことで、エリーの「異者」としてのキャラを際立たせていた。
- ・怪獣「イフ」(if=もしも？ それとも畏怖?)の初期造形は異物としての怖さ、意思の通じない感じが際立つ秀逸さ。「ブルトン」の正統派後継者。
- ・ハイパワー車アルファロメオの性能を駆使したカーアクション。この辺も抜かりない。
- ・怪獣の卵への接触、マックスによる弾除け、マックスとの意思疎通と、特撮場面のストーリーとの溶け込みが秀逸。
- ・マックスが「スッと浮く」描写は、飛んで当たり前なウルトラマンに、飛べるという事の凄さを思い出させてくれた。
- ・無力感を感じるウルトラマンも、感情が良く出ていた。
- ・美しく、余韻の残るラストは言わずもがな。

ディテールへのこだわりが傑作を生んだ好例だと思う。いや、良かったです。DVDで残しとこ。

さて、僕ら大人たちから見ると、残念ながら2週続けて「歴史に残るウルトラマン」を観ることはなかったようだ。

イジワルな見方をすると、いつもグダグダなチームを見ているので、特別おちゃらけに作ってあってもインパクトが弱いというのが、三池組の誤算だったのではないか。

これが冗談の通じなそうな、ウルトラセブンの「ウルトラ警備隊」や、体調が厳しい人だった、帰ってきたウルトラマンの「MAT」の中のエピソードなら、相当インパクトはあったように思う。

でも「マックス」も、代表作がみんな同じ監督によるものになってしまったら、他の人の立場がなくなってしまうので、このくらいで良いんじゃないの。

今後に期待しましょう。

それと、子供は楽しんだんじゃないでしょうか。ウルトラマン自体が笑いを取るっていうエピソードは、歴史的にもあんまり無かったような気がする。(タロウにはいくつかありそう)

僕らがリアルタイムで、帰ってきたウルトラマンの「ヤメタランス」の回を見たときのようなインパクトが、今の子供たちにはあったと思う。



こんなものを作りました。

監督した私と、出演した原君の、これは大きなアイデンティティだと思います。
今凄く気分いいです。

2005.10.17 Mon ロードスター

最近、ヒマさえあればロードスターを乗り回してます。

峠の登りを、スムーズに、かつ速く走るのはとても難しく、まだまだ練習不足です。



2005.10.17 Mon 紅葉

今、福島では高地の紅葉が見頃です。
写真は西会津スカイバレーにて。

紅葉もいいですが、今はすいている道でロードスターを走らせたいので、混むのがイヤ。



あとお天気の日が少ない。

トニー・スコット監督の「ドミノ」は、兄リドリーの「キングダム・オブ・ヘブン」と似た印象を受けました。

どちらも、彼らしい凝りまくった映像が濃密に納められていて、過去の諸作品を思い出させてくれます。

一方、これまで毎度前作を裏切るような新味を味あわせてくれたチャレンジングな姿勢は一步後退したようにも見えます。

2005.10.25 Tue ウルトラマンマックス／仮タイトル

某サイトより。これからの放映予定。

実相寺監督作が楽しみ楽しみ。

「ティガ」の「花」と「夢」は傑作でした。

太田愛脚本も期待してます。

第21話「地底からの挑戦」 監督：栃原広昭 特技監督：鈴木健二 脚本 高木登

第22話「よみがえれ青春」 監督：栃原広昭 特技監督：鈴木健二 脚本 小林雄次

第23話「胡蝶の夢」 監督：実相寺昭雄 特技監督：菊地雄一

脚本 小林雄次

第24話「狙われない街」 監督：実相寺昭雄 特技監督：菊地雄一 脚本 小林雄次

第25話「遥かなる友人」 監督：八木毅 特技監督：鈴木健二

脚本 太田愛

第26話「クリスマスのエリー」 監督：八木毅 特技監督：鈴木健二 脚本 太田愛

第27話「奪われたマックスパーク」 監督：八木毅

特技監督：八木毅 脚本 小中千昭

第28話「邪悪襲来」 監督：村石宏實 特技監督：村石宏實

脚本 林壮太郎

第29話「怪獣はなぜ現れるのか」 監督：村石宏實

特技監督：村石宏實 脚本 小中千昭

第30話「勇気を胸に」 監督：高野敏幸 特技監督：高野敏幸

脚本 小中千昭

第31話「燃えつきろ！地球！！」 監督：梶研吾

特技監督：高野敏幸 脚本 中島かずき

第32話「エリー破壊指令」 監督：梶研吾 特技監督：高野敏幸

脚本 大倉崇裕

2005.10.25 Tue ウテナ！

今日23:00からのNHK BSアニメ夜話で、「ウテナ」やるんだが、
きゃんちは気づいているだろうか・・・

心理劇として秀逸であった「S A W」の続編です。

前作から引き続き、さまざまなトリックが張り巡らされ、続編としてはかなり良い出来です。
緊張感も持続し、見終わったころ肩が凝ってますよ。

欠点は、キャラクターの魅力が薄くて、彼らの死に同情を得にくいところでしょうか。

この辺は、長尺の有利さがあるとはいえ、ＴＶシリーズの「24」を見習って欲しいところです。

2005.11.22 Tue 「24」 シーズン3

シーズン3、見終わりましたが、パターンが飽きられて失速するなんてことは微塵も感じられず、かなり面白かった。

これまでのシーズン中一番好き。

25日には、ジャック・バウアーが初来日するらしい。



ここ1ヶ月ほどは、ロードスターで走り回ってた。

朝5時におきて、6時より前に磐梯吾妻スカイラインに入ると無料で通行できるので、それがお気に入りコース。

来年のためにデータを書き込んでおくと、

11/3～13は、夜間通行止め 07:00から通行可。（ゆえに有料）

11/14日からは冬季閉鎖。



峠で2速と3速をスムーズにつなげる練習。
シフトダウンをギクシャクせずにするのが難しい。
だいぶ慣れてきた感じ。



11/12～13

花巻の奥、鉛温泉、藤川旅館へ。

自炊部というところで、1泊2食、5,300円くらい。

とても古くて、それゆえ楽しい。

入れる温泉は3つあり、川沿いの露天風呂は、月など眺めていると、この上なく贅沢な気分になる。安い宿なのに。

深さが1メートル30センチある風呂は、天井が高く取っており、異世界観満点。

満足しました。



幌を開けてのドライブも、ヒーターを付けてもつらい季節になってしまいました。
また来年。

2005.11.22 Tue 亀は意外と速く泳ぐ

この映画楽しいです。

すごい好き。今年のベストワンかもしれない。

監督の前作「イン・ザ・プール」には今ひとつノれなかったので、うれしい誤算となりました。

しかし、このような「映画を解体したような映画」がベストワンと思う私は、

映画ファンとしてどうかと思うが。

特撮好きとして、「ジュブナイル」「リターナー」と、特撮にこだわってきて、ついに（内容、観客動員ともに）モノにした山崎貴監督、良かったと思う。

本作も、人間ドラマと背景描写が等価値であるあたり、山崎監督らしいと思うし、本作のように本編に特撮パートを融合できる人って、そんな沢山はいないはず。

ぜひ続編を、って、気が早いかな。



最近のマミタス、体型がどんどんヒデヨシに似てきてるような...

ねこの事は知らないが、長生きのためにいっぺん動物病院で食事のアドバイスを受けてみてはどうか。

素人考えでは、缶詰などではなくて、（まずそうだが...）袋に入ったやつで、ダイエット系のものをしばらく主食にさせるのがいいと思う。

スカパー！の「ヨシモト・ファンダンゴTV」の視聴料が、12月から値上げされる。
525円が1,300円になるのだから、値上げ率は相当なものだ。

同チャンネルは、2年位前から観ている。

ここで吉本の若手たちが力をつけてきたと感じたから、私としては思い切った額を投資して、吉本興業の株を買った。

現在、株価は好調であり、買ったときの倍以上の額になっている。

なので1,300円くらいは、恩返しのつもりと思えば、何てことないのだが...
いくつか疑問がある。

1.今回の目玉は、渋谷の新劇場からの、5時間ぶっ続けの生放送だ、が。

内容についてのアナウンスが少ない。これから始まる謎の企画に1,300円/月支払う視聴者は、同時に出資者でもあるぐらいの感覚で、これから何をみせるつもりなのか、情報を提供していくべきだと思う。

2.ナビゲーターがオリエンタルラジオとほっしゃん。だ、が。

芸人には作りこんだネタを見せるのが得意なタイプと、その場で臨機応変に対応するのが得意なタイプがいると思うが、上記の人たちは前者だろうと思う。適役なら他に大勢いるような気がするが。

それに、年中無休ならばせめて曜日別に7組用意したらどうか。

3.1日に5時間の生放送プラス2回の再放送がある、が。

1日のうち15時間がこれだと、他の番組はちょっとだけになる。これはさびしい気がする。

今回の企画の行方を追っかけるのも面白いかもしれないが、一度解約して様子を見ることにした。

お気に入りの「映像の遊び人たち」の作品を、今年はたくさん見る機会に恵まれた。

順不同で、

大林宣彦「理由」

ティム・バートン「チャーリーとチョコレート工場」

ジョージ・ルーカス「スター・ウォーズ エピソードⅢ」

リドリー・スコット「キングダム・オブ・ヘブン」

トニー・スコット「ドミノ」

などなど。

そして実相寺昭雄「ウルトラマンマックス 胡蝶の夢」。

それで、個人的に切実な問題なのが、

それぞれが強い個性を持っているのと同時に、作品ごとに新たな試みがあり、楽しませてくれるはずだったのに、

これら全て、彼ららしい出来なのに、新味に乏しく、物足りなく感じた事。

なぜか。

たまたま好みでないもの、或いは失敗作が続いた？

自分の興味が変わってきている？

映像派の作家たちに世代交代の波？

その辺が、自分にとっての悪夢。

さよならするのはつ～ら～いけど
時間だよ
仕方がない
次の回まで

ごきげんよう

最近、スカパー！の「ファミリー劇場」で「ドリフ大爆笑」を好んで見てますが、
終わりの歌を聞くと、時の経過を感じちゃって
つらいですね～

ごめん。

いろいろめんどくさい事書いたが...

ほっしゃんおもすれ~~~~

ほんとに。オミソレシマシタ。

今日のヨシモト∞

第二部ゲストは

千原兄弟 宮川大輔 復活ジャリズム

これにほっしゃん。が加わって、（CM無しで！）生放送でウダウダ進行する番組って、ホントに最強だ。

再契約します。

普通お笑い系の人が番組の司会をする場合、3パターンに大別されると思う。

1. ボケ、突っ込みの二人組 （例）爆笑問題、ダウンタウン
2. 突っ込みタイプ （例）島田伸助、タモリ
3. ボケ、突っ込み切り替え型 (例)明石家さんま、今田耕司

ボケ＝非常識、突っ込み＝常識と言い換えてもいいと思う。
とにかく、突っ込みタイプが納めないと、話が完結しないと思う。

そこでほっしゃん。。

ボケタイプの司会という、珍しいパターンだと思う。
そうすると、ほっしゃん。の司会となる「ヨシモト∞」第二部は自分の非常識ワールドにゲストを引き込むか、制御する者の無い非常識世界に遊ぶという感じになる。

その結果、3時間だらだらと続いた後、唐突に終わるという構成になっている。

斬新だが、どこかで見たような...
はて。

2005.12.24 Sat ハリー・ポッターと炎のゴブレット

今回は旅情をくすぐられました。実写の風景と質感が統一されたC Gのテクノロジーは頼もしいです。

今更ながら、映像表現の可能性の広がりを感じます。

「ブラックマヨネーズ」かぁ・・・

今回は大阪拠点の人たちが多くて、情報不足でしたが、「麒麟」「笑い飯」までは予想通りだったものの、ブラマヨはノーチェックでした。

もっと「ヨシモトファンダンゴTV」で勉強せねば。

大阪拠点の人たちは、これから全国区で勝負するのか、大阪にとどまるかの決断が、次の葛藤になっていくのでしょうね。

2005.12.25 Sun スズキ・スイフト

R J Cカー・オブ・ザ・イヤーを受賞した同車に試乗してきました。

いいのかなぁ・・・わかりませんでした。

やっぱりロードスターみたいな車を所有していると、どんな車もルーズに感じるし、何に乗ってもピンとこなかったりするようです。

無駄遣いしなくていいですけど。

2005.12.26 Mon あなたの胃が弱いのは

どう考えても辛いものの食べ過ぎだ。控えるべし。
胃に良いものを研究しなさい。

2005.12.29 Thu ヨシモト∞ 12月27日

一部のほんこんさん、二部の西川のりおさん、若手の追隨を全く許さないリズムカルでパワフルなおしゃべりと、経験が作る人間味が圧巻。

2005.12.29 Thu ヨシモト∞ 12月28日

二部にて、東京吉本の花の四期、ロバート、インパルスvsゴミ四期、アッハー小泉、（英）タナカの、夢の競演。

（英）タナカが爆笑を取っていた。凄い！早速30日の一部にも出演。

一部のゲスト「ザ・パンチ」。パンチパーマでない方の自己紹介が、「ノーパンチ」になってしまうとこぼしていたが、「アンパンチ」にしたらかわいいのに。

二部のゲストは「ほんこん、島田珠代、前田ししょう、森三中」。女性が多くてにぎやかで良いが、ほっしゃん。ほんこんでじっくりトークも、次の機会には聞いてみたい。

ほんこんさんの案「掘りごたつ」は良い。みんなが写るためには、台形にする必要があるか？

史上最高の怪獣映画になってあたりまえという雰囲気の中で、史上最高の怪獣映画を作ってしまうジャクソン監督は、凄いとしきいいようがない。

普段は脱力ギャグ的映画が好みだが、正統派ストロングスタイルの本作には圧倒された。

【ちょっとネタバレ】

コング vs Tレックスを空中戦として見せるセンスはかなりのもの。

今回の成果は、最新S F Xで実現した事は確かだが、それとともに監督の強い情熱に支えられた事は疑いようがない。この先、これを越える怪獣映画を作る事は難しいだろうと考えると、少しさびしく感じる。

2005.12.30 Fri ヨシモト∞ 12月30日

(1部) (英) タナカ、コンマニセンチ、宮川大輔 (2部) サバンナ、次長課長、レギュラー

昨日あれだけ沸かせた(英)タナカは不発。ほっしゃん。とインパルス板倉さんの話術で昨日はあれだけ光ってたのか。なんて手間のかかる芸人だ(英)タナカ。

2部は普通に楽しい。「コンビとは互いの中の良さを見せるもの」と誰かが言っていたが、まさにそんな感じ。

明日は朝4:00まで∞。新人100組によるネタバトルだそうだ。
ネバーエンディングなバカさわざは、まさにファンダンゴ。

2005.12.31 Sat お笑いネタのグランプリ

今年のお笑いを俯瞰しておくのに便利な番組。
評価してみた。

輝け!! 2005年お笑いネタのグランプリ

長井秀和 ★

アンガールズ ★★★

ヒロシ ★★

南海キャンディーズ ★★★★★

青木さやか ★★

アンジャッシュ ★★★★★

レギュラー ★★

ドラクドラゴン ★★★★★★

次長課長 ★★★★★

オリエンタルラジオ ★★★★★

アンタッチャブル ★★★★★

レイザーラモンHG ★

陣内智則 ★★★★★★

だいたひかる ★★★★★★

インパルス ★★★★★

スピードワゴン ★

友近 ★

ポイズンガールバンド ★★★

ネゴシックス ★

タカアンドトシ ★★★★★

ホリ ★★★★★

安田大サーカス ★★★★★★

ロバート ★★★

まちゃまちゃ ★★

サンドウィッチマン ★★

ペナルティ ★★

磁石 ★

カンニング ★★★

小梅太夫 ★★

桜塚やっくん ★★★★★

2005.12.31 Sat その結果

ブレイク賞

オリエンタルラジオ

話題賞

レイザーラモンHG

放送委員会特別賞

アンジャッシュ

グランプリ

陣内智則

全て納得の結果。やー良かった。

(1部)

プラスマイナス、イシバシハザマ、サバンナ

(2部)

りあるキッズ、カラテカ、カリカ

一部は大阪組。新鮮で良い。特にサバンナはずっと見てても飽きないキャラクター。トーク向き。

二部。「ピーカン」の語源は、映画製作者が青空を「ピースの缶に見立てたことからきているそう。

2006.01.01 Sun ヨシモト∞ 1月1日

(1部)

2丁拳銃、COWCOW、こりゃめでてーな

(2部)

ダイノジ、博多華丸・大吉、かつみ&さゆり

二部。かつみ&さゆりはお正月向き。なによりお正月を感じました。他もにぎやか系のメンバーで楽しい時間。

かつみ&さゆりは、近々また見たいな～。

今年もよろしくお願いします。

2006.01.02 Mon 雪



ここ3日ほど降ってませんが、今日は降りそう。

(1部)

水玉れっぷう隊、前田ししょう、ハローバイバイ

(2部)

ニブンノゴ!、芦澤和哉、ミルククラウン

年末年始の番組やら公演やら新年会やらで、皆さんお疲れムード。

そんなのを隠さないでふるまえるのも又、この番組らしいという事で。



ここへ来て11年15万キロの愛車シビックもいろいろと不具合が出てきまして、まだまだ愛着はあるのだけれど、新車にする事にしました。

ちょっと前の記事では否定的でしたが、いろいろ検討した結果、写真の「スズキ スイフト」に。HDD2DINナビ、スタッドレスタイヤ&アルミホイール、ETCを付けて1,467,000円というのは、めっちゃ安いと思う。

RJCカー・オブ・ザ・イヤー受賞、日本カー・オブ・ザ・イヤー「Most Fun」賞受賞の実力車が、この値段なもの。

色は思い切って、写真のガーネットオレンジメタリック。カワユス。

(1部)

じゃびょん、ブラザース、ラフ・コントロール

(2部)

ハリガネロック、サカリスト、コメ ディNo.1

オリラジは昨日より明らかに元気! 若いから復活早いわ。

ブラザース谷口は、本当に靖史と二人っきりで2泊の合宿に行くのか!

じゃびょんは「楽しい食事会」に解明するのか。

世間的にはどうでもいい事のこれからが、めっちゃ気になります。

(1部)

Bコース、佐久間一行、カナリア

(2部)

COWCOW、くまだまさし、レイザーラモン

2部。レイザーラモンHG、RG登場。HGはこういうフリートーク的な番組でふくらみが出てくれば、人気が長続きすると思う。

そのキーにRGがなってるな～。

2006.01.07 Sat NEWスイフトの色選び

注文したスイフトは1月末くらいに納車されそうですが、ボディカラーを選んだ経緯についてメモってきます。主観的なものなので怒らないでね。

以下、消去法的に。

シルキーシルバーメタリック

パールホワイト

ヨーロッパ仕込みのエクステリアは新鮮ですが、従来のスズキっぽさが残っている感じもあります。上の2色だと、ちょっとスズキっぽさが強調されすぎてしまう気がしました。

ブルーイッシュブラックパール

現車が黒で、洗車が大変なのに懲りたのと、気分を変えたかった。特徴的な黒いAピラーが目立たない。

パールメタリックカシミールブルー

以前から青はあまり好きじゃない。ヘビ年生まれだからか。

アズールグレーパールメタリック

落ち着きたい色だと思ったが、コンパクトカーゆえ埋没的過ぎる気がした。

シュプリームレッドパール

ガーネットオレンジメタリック

残る2色で迷った。単純に良く似合っていると思うのは赤。緑やオレンジは、車の色としては難しい。選択を失敗した可能性もあるが、無難じゃない所に賭けてみた。

昔大洋ホエールズのファンだった記憶がよみがえった可能性もある。

2006.01.07 Sat スイフトの良いところアピール

NEWスイフトは、標準車の充実装備がひとつの魅力になっている。以下は1.3 XG、2WD、4AT車で、税込 1,176,000円のものとの装備で、ライバルに対してユニークと思える部分だ。

6スピーカー

外気温計

瞬間燃費（平均燃費）計

イモビライザー

セキュリティアラームシステム

フルオートエアコン

チルトステアリング

電動格納式リモコンミラー

ラチェット式シートリフター

スモークガラス

トノカバー

15インチホイール

60タイヤ

ゲート式AT

欲しいけれど、オプションだと購入を躊躇してしまいそうなものがずいぶん標準装備されている。

これらの装備を後付けすることを考えたら、ワゴンRよりも割安だ。

2006.01.08 Sun 代車ワゴン R

ロードスターを車検に出し、代車の新型ワゴン R に乗りました。
日本一のベストセラーカーですよ。

確かに横幅以外は広いです。後席足元なんて、EGシビックに比べてなんでこんなに広く作れるのか。

しかしいいのかこれで。

電動パワステ違和感あり。操作とタイヤの動きの連携が伝わってこない。

アイポイント高すぎ。コーナーで楽しくない。

路面のギャップを拾ったあと、収まんないでいつまでもグラグラしてる。

広くて楽に移動できたらいいいのか。

こっから見たら確かにスイフトはいい。けれどもね。

毒舌ごめん。

後ろの子が号泣してたんで、大人には物足りなくても、子たちにはいい映画なのかもしれません。
が、色々と難点があるように思います。

～以下ネタバレ有り

先に、良かった所。

卵ガメラのフィギュアをくれた。

敵怪獣ジーダスの、怖い感じ。伊勢エビがモチーフ？

特撮は、ミニチュアを丁寧に融合していて、中々がんばってた。

伊勢の漁村の風景が丁寧に撮られていた。

子役たちのがんばり。走る子達にウルツときた。

思わぬところで「VSギロン」となったのには笑った。

次に、ダメな所。

平成ガメラ1～3が、驚くほど大作志向で、スケール感があったのに比べ、予算の少なさが目立った。特に自衛隊などの現有兵器が一切描写されないのには疑問。人間の武器が効かない→ガメラの強さが際立つ の描写は、やはり必要でしょう。

30数年前子供だった父が、自分の子の気持ちとシンクロする事に説得力をもたせるには、過去の父の、ガメラとの関係はもっと踏み込んだものでないとダメでしょう。

女の子が「お守り」で助かる下りは、もっとドラマチックでもいいはず。

戦いのバリエーションの少なさ。

生物としてのガメラの描写の少なさ。不思議な生き物である事を、もっと描き込まないと。

「石」による奇跡の描写にカタルシスが足りない。琥珀の真珠がおざなり。

母親のエピソードが蛇足になっている。

やはり脚本が。無駄が多くて、必要なものが抜けてる感じ。

この内容なら太田愛さんの脚本で観たかったです。

特撮モノに詳しくない脚本家の起用は、時には有効だと思いますが、そういう場合でもアドバイザー的に「わかってる人」を入れるべきだと思います。

ここらはまだ桜が見頃でした。



この後、スイフトのオフ会へ。

ビデオを担当したので、写真はありません。



4月30日には雪で通れなかったのが、リベンジ。
豪快な風景は、吾妻まわりのルートでも一番かも。

2006.05.04 Thu 喜多方で田楽



ちょっと風情のあるお店で田楽を。



ゆっくり流れる只見川を望む。のんびりした気分に浸れる。



塩原温泉を回って、約400^{キロ}。へろへろになりながら、地元四季の里へ。



ここは紅葉の季節がハイライト。入場料600円はちょっと高い感じ。



本日はロードスターにてドライブ。
この後、ハードトップは外しました。



地元の神社です。



桜、散りぎわのマジック。



何の飾り気も無い山の中に、ポツンとある温泉。



そば食べました。

そば食えると旅気分になれますが、おいしいのとそうでないのの区別がつきません。



起伏があって、迫力の露天風呂。

今年に入って観た映画は、「ミュンヘン」「ホテル・ルワンダ」「V・フォー・ヴァンデッタ」そして本作と、社会派告発モノばかり。

本来、の一てんき、おきらくモノが好きなんですが、今年はそのジャンルに食指が動くものが無く、今に至ってます。

本作では、冒頭で殺され、主人公によって回想される奥さんを、レイチェル・ワイズが演じているのですが、彼女は目に力があり、強い生命力を感じさせる事で、逆に観る人に彼女の「死」を強調する、キャスティングがうまいと思いました。



新緑の小野川温泉へ。新緑はいいものですが、桜なんかと違って見る人の感性が問われます。



米沢の小野川温泉は、うちから50キロ位のところ。

飯坂温泉のように、廃業した所が目立たないのはうらやましい。

尼の湯（共同浴場）が200円、露天の小町の湯が無料、玉こんにゃくと味付け卵二個で180円と、格安ドライブでした。

2006.05.15 Mon スイフト燃費記録



Myスイフトの走行距離が、5,000kmを越えました。

これまでの通算燃費は、

13.7km/リットル

でした。

1300XG、AT、2WDで、

スタッドレス6、夏タイヤ4

ツーリング5、通勤含む短距離5

位での記録です。

前のEGシビック1300ATで同じような条件だと、12km/リットル位だと思うので、合格といたします。



今日はヨシモト芸人ウォッチャーとしては見逃せない事件がありましたね。

ふっふっふっふ

なんと！「笑っていいとも」のテレホンショッキングで、福山雅治から大山英雄につながりましてん。

8年も福山のマネをしてる大山兄さん、むくわれましたねえ。

写真は、「桜坂」という事で。

2006.05.16 Tue 遊佐未森さん久しぶり



CD「休暇小屋」を購入。遊佐未森の歌声は、私にとって癒しの世界です。これまでの曲より、歌声とピアノが対等な感じがしました。

heroさんやななみみさんから、私がアップした写真をホメていただいております、どうもありがとうございます。

何も特別な事はしておりませんし、カメラもそう高いものではないのですが、ブログに写真をアップされる方にお勧めなのが、[縮小専用。](#)というフリーソフトです。

私の設定だと、サイズは320×320。画像くっきりにチェック。J P E G量子化率を指定（90）。ファイルの前にS-をつけて保存。

と、しております。

あとは「縮小専用。」のアイコンに写真をドラッグ&ドロップすれば、ブログに最適なサイズの、綺麗な写真が出来上がり。非常にお手軽です。

クドカン脚本の昼ドラ「[我輩は主婦である](#)」が、22日からスタートします。

家計簿のやりくりに集中しすぎて、何とみどりの体に夏目漱石が宿ってしまっていたのだ……。

斉藤由貴主演、ミッチーも出ていて、マンガチックな傑作に仕上がっている予感。

しよこたんこと、[中川翔子](#)の本名は、

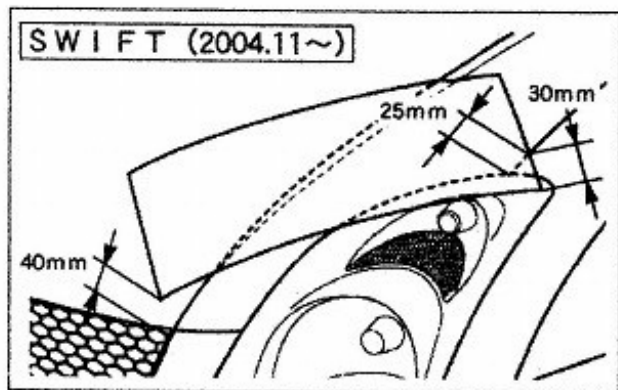
しろうこ

なんだそうです。

なんで、蕎子がダメで、

しろうこ

がアリなのか、理解にくるしむ。



ご参考までに、スズキスポーツのボディグラフィックの貼り位置は、マニュアルだとこの位置になってます。

2006.05.19 Fri よつばと！ おわらない夏のおわり。



あんまり最近のマンガって読まないんだけど、「**よつばと！**」は凄い好き。

例えば、主人公よつばのと一ちゃんが、玄関から見える景色に夏の終わりを感じて、海に行く事にするという描写が、2ページにわたってあるんだけど、

玄関から見える景色をマンガに書いて、夏の終わりを感じさせる

というのは、さりげないけれど物凄いテクニックです。



本日の戦利品。本来ビールの景品だが、「取り付けるのが面倒」という理由で、ご自由にお取りください扱いになってしまっていたもの。



今日はちゃぼさんに〇〇円で譲ってもらえる事になったスイスポのシートを頂きに、日立市にひた走る。

ナビに従い、R4からR118へ。

渋滞もなくスイスイ。時間調整のため、途中見かけた「ユーパル矢祭」の日帰り温泉へ。

1,000円は高いなあ。



ちゃぼさんと再開。

今日はありがとうございました。無事戻りました。

さすがに今日はイスを付け替える体力は残っていませんでしたが、家で座ってみました。ええ感じです～。



帰り途中でうどんを食べる。ところてんくれた～。

本日の走行、約380km。

燃費は、19.9 km/l 。家まであと残り10 km のところで、リッター20 km を切ってしまいました。残念。



心臓は1300だが、心はスポーツだぜ！
気泡が残ってるから、近くで見るの禁止ね。

2006.05.23 Tue ファンダンゴとともに...

もうほんとに毎日、スカパー！の「[ヨシモトファンダンゴTV](#)」でオンエアされている「[ヨシモト∞](#)」という番組を付けているんですが、このチャンネルを作っている、「[株式会社ファンダンゴ](#)」の株を買ってしまいました。

今いろいろ苦労してる部分ではありますが、ファンダンゴには墓場まで楽しませてもらう所存です。



スイフトの夏タイヤは、買ってから空気圧を計っていなかったのですが、今日見てみたら4キロ以上ありました。ていうか4キロ以上ってアリなの？

大分抜いてみしたら、少し凸凹した舗装路での印象が変わった気がします。
スイフトの乗り心地に関する評価を変えないといけないかもしれません。

以下、[道路公社のホームページ](#)より抜粋

磐梯吾妻スカイラインの防災工事のため、区間通行止め（終日）をいたします。

＜規制日時＞ 6月 5日（月） 6：00から
 7月11日（火） 19：00まで 37日間

＜通行可能区間＞ 次の区間は、無料で通行できます。

（1）高湯料金所 ～ 不動沢橋

（2）土湯料金所 ～ 浄土平

※浄土平の駐車料金については有料となります。

ガソリン高騰の折、節約できる情報には貪欲にいきませんと。

今日はこっちで。



朝早く起きてしまったので、そのまま磐梯吾妻スカイラインへ。
夜から早朝までは、無料で走行できるんです。





スイフトを「F Fのロードスター」と形容する人がいるけれど、スタビリティが全然違うと思うが。

下りでちょっと雑にシフトダウンしたりすると、リアが暴れる暴れる。

観てきましたよheroさん。

こんなヘンチクリンな映画なのに、不覚にも感動してしまったのは、「ファントム・オブ・パラダイス」「ワイルド・アット・ハート」以来です。

今のところ今年のベスト1です。

どんだけ嫌われても汚れても、女神のような音楽教師を完璧に演じ、その残像を強く観客に与える中谷美紀は、いろいろ大変だったでしょうが、最高です。

2006.05.27 Sat ひとりでできるもん

スイフトにスイフトスポーツのシートを、無事移植しました。
付けたと思ったら、シートベルトの受け口を付け忘れてる事に気付き、無駄に手間がかかりましたが、30分ほどで終了。

注意点としては、樹脂パーツに傷を作らないように、しっかり養生しながら作業する事ですね。
。
ちゃぼさん、どうもありがとうございました。





スイフトも、高グレードやスポーツだと皮巻きステアリングになりますが、1.3XGだと普通のウレタンハンドルで、手触りはあんまり好きじゃないです。

市販のステアリングカバーは、現在かぶせるだけのが主流で、写真のような縫うタイプのは隅に追いやられている感がありますが、私はこっちが好きです。

ステアリングが太くなりすぎないのと、縫い目のボコボコの感触が好きです。

これは1,680円で買ったものですが、ずっと触れている所の感触がガラッと変わるので、コストパフォーマンスは抜群で、ウレタンハンドルの方にはお勧めです。

なお、スイフトのステアリングサイズは、店で計ってもらったところ36センチ、Sサイズとの事でした。

2006.05.27 Sat 我輩は主婦である

昨日の放送で、ついに漱石が斉藤由貴に憑依しました。

いきなり「マジンガーZ」ネタが飛び出すような番組です。主婦だけに独占させとくのはもったいなすぎます。

斉藤由貴は久しぶりな感じですが、歌姫っぷりも、コメディエンヌっぷりも健在です。

いきなりミュージカルになったりもします。

TBS系、毎週月～金 13:00～13:30です。

ちゃぼさんから譲っていただいたスイスポのシートの感触を試しに、雨の中、土湯～岳温泉方面へ。

土湯温泉から上は、先ごろ新道ができ、旧道となつたびっき沼方面のルートは、日曜でも空いています。

シートは、まず腰の部分が結構盛り上がっているのが、個人的には好印象です。腰痛になりにくそう。

背もたれを立ち気味にすると、大ぶりの形状も相まって、フィット感があります。

肝心の峠道でも、ノーマルよりもサイドサポートが強い分、足の方の作業に集中できて、良い感じですよ。

写真は別の日に撮ったものです。



現在「嫌われ松子の一生」がロードショー中です。

で、観た人の多くは宣伝したくなる映画だと思うんですね。

こんなブログでも力に慣れればと思うんですが、文章力が無いので、

明日29日に中島監督の前作であり傑作「下妻物語」がオンエアされるので、気に入った人（きっとかなり多くの人）は映画館に行きましょう。



我が家のスイフトには、クラリオン製のカーナビを入れているのですが、パソコン経由で背景画像を設定する機能があります。

写真はシンフォレストで出している画像データ集ですが、こういうものでデータを作って取り込むと楽しいですよ。

これからの季節、[鈴木英人](#)なんて良いかなと思って、紹介しました。

スズキつながりという事もあり。

サンケイスポーツより

カンヌ映画祭ヤング批評家賞受賞...中野裕之監督「アイロン」

[05月28日 08時05分]

【仏カンヌ27日（日本時間28日）】第59回カンヌ国際映画祭に出品された中野裕之監督（48）の短編「アイロン」が26日、国際批評家週間短編部門でヤング批評家賞を受賞した。欧米の若者らが選ぶ賞で、コンペティション部門外。

同作は、中野監督が昨年撮影した14分57秒の短編で、生きることの複雑さをアイロンに込めて伝えようとする男性を描いた物語。中野監督は、自身のブログで「ヤング批評家賞受賞しました！！！！！！ カンヌの若い人にうけてうれしいな」と喜びを報告した。

同監督は広島県出身で、これまで長編映画「Red Shadow 赤影」や、ドリームズ・カム・トゥルー、布袋寅泰（44）&今井美樹（43）夫妻ら多くの歌手の音楽クリップも担当。ほかに企業や商品のCM制作など映像作家として多岐にわたって活躍している。

「Red Shadow 赤影」がコケた後、その活動が地味に思えた中野監督ですが、このニュースでまた目立ってもらいたいものです。

「Red Shadow 赤影」凄い好きなんだけどな。史上最強の脱力映画。こういうのを楽しむ心の余裕も必要ですぜ。

「下妻物語」の中島監督と同じように、音楽にこだわりのある人だけど、中野監督のセンスの方が、生理的に好きかもしれません。

試写会にて。

リュック・ベッソン製作、脚本の作品ですが、、、
ベッソンって一般的には、「グレート・ブルー」フランス版の再映、「グラン・ブルー」で人気が出て、「ニキータ」「レオン」あたりがピークで、その後、監督、製作、脚本とよく目にするものの、あんまり注目されず、最新作の「アンジェラ」なんて地味にロードショー終了って感じです。

私は処女作の佳作SF「最後の戦い」から好きで、一番好きなのは「フィフス・エレメント」。
これからもがんばって、小難しい映画ばかりのフランス映画界で、中学生の考えたような映画を作りつづけて欲しいものです。

「トランスポーター 2」は、愛すべきおばか映画。メリハリの良いアクションが続き、それ以外は何もないですけどもね。面白かったですよ。

わがスイフトじゃ絶対出来ないアクションが満載。あたりまえだが。



前車は10年15万キロ乗ったシビック。

20万キロ乗るつもりだったのですが、ちょっとバブルっぽい状況に乗って買い換えることに。

もちろん今のスイフトも気に入っているのですが、これも良い車でした。

どっこも悪くなっていないのに、廃車にしてしまったのには未だに罪悪感が...

2006.06.05 Mon いかないかないかん

この週末は北の方に行く事にしました。
宿は田沢湖の近くです。

ここまで行ったら、八幡平アスピーテラインは走らんといけませんでしょうね。

2006.06.06 Tue ちょっと走り

ちょこっと猪苗代まで。

湖南の舟津公園にて。



2006.06.08 Thu スイフトに新・特装車登場

仕様変更された「[1.3XE Style](#)」と、「[1.3XG Limited II](#)」が発売になりました。
新色の「クールベージュメタリック」もお目見えです。



またスイフトまわりが活気付くのは良いんですけど、「[ガーネットオレンジ](#)」廃止に続いて、ヴィヴィッド系の色の扱いが寂しい感じ。

「[シュプリームレッドパール2](#)」→Limitedに設定なし。

「[パールメタリックカシ米尔ブルー](#)」→両方に設定なし。

販売実績からすると、こんなラインナップになるんでしょうけど・・・

明日はドライブです。

宿泊は田沢湖近辺ですが、せっくなので八幡平アスピーテラインまで足を伸ばしたい。

しかし蔵王経由で下道をえっちらおっちら走ってたら、明日の走行距離は400キロを越えそうだ。
その状態で「アスピーテラインおもすれえ〜〜〜」となれるかどうか。それが問題だ。



2006.06.11 Sun 八幡平アスピーテライン

6月10日6時発。蔵王を経由、R13号を北上し、湯田から山の方に入って更に北上、八幡平アスピーテラインを往復して、宿は田沢湖温泉。

本日の行程、517キロ。峠道が多くて、車を降りると平衡感覚がおかしくなっていました。持った物をやたら落っこしたりして。



宿は、田沢湖から乳頭温泉に行く手前の、[ヒュッテ ビルケ](#)へ。

気の良いお母さん。思わぬ豪華海産物がついた夕食。ヨモギそばがおいしかった。など、満足でした。

お風呂は大小二つ。写真は小の方です。小さいですが、湯の花が浮く本格的なもの。

札を下げて貸しきり状態でゆっくりできました。

宿泊中4回入ってきた。



2006.06.11 Sun 田沢湖

2日目は田沢湖を回って、R13号、R108号、R4号で帰ってきた。

本日の行程321キロ。奥羽山脈を東西に越える道は、良い感じのが多いけれど、R108もボリュームがあって良いですね。



いま、「車のまぐまぐ」というページで、「スィフトvsデミオ」の投票をやっています。

<http://car.mag2.com/>

スィフト購入時には、一応デミオも候補だったんで、結果には興味があります。
みなさんも投票してみてはいかがでしょうか。

さて、200日前に始まったヨシモトファンダンゴTVの番組「ヨシモト∞」が、今日で200回を迎えました。

土、日も休まないこの番組は、このまま行くと56年後にあの「笑っていいとも！」を回数で追い抜きます。

ただ、オリラジのあっちゃん、相当疲れてます。休ませてあげた方が良いでしょう。

スィフトはもちろん気に入っているが、このイギリスの旗を被ったやつが、日本で出ていたら...

http://response.jp/issue/2006/0611/article82815_1.images/114546.html

さて、話題作観てきました。が、昨日の20:50の回に行ったらガラガラでした。なぜでしょう？

映画は、原作を未見の人には入りやすく、原作のファンには脚本の妙やキャスティングの妙を楽しめる、間口の広い作りになっていたと思います。

その分、原作マンガを初めて読んだ時の緊迫感が映画で再現されるほどではなかったかなというのが、正直な感想です。

金子監督、「パラダイム」と「デッドコースター」、マネしたでしょ。

個人的には、モノローグを積極的に使用して映画の情報密度をめっちゃ濃くして、原作ファンを唸らせる作りにするとか、「24」のように登場人物を突き放して、ドキュメント的な手法で撮るなどした「デスノート」が観たかった気がします。

でも「前編」ですからねえ。後編期待しますよ。

ダイハツからソニカという軽自動車が発売になりました。

小型車では中々がんばっているスズキですが、軽部門では「タント」や「エッセ」そしてこれなど、企画やメカニズムなどで、ダイハツの方が意欲的に感じます。

この「ソニカ」は、サイドのガラスラインが「ストリーム」のような、他社が保守路線を進む中、かなり奇抜なデザインが目を引きます。

ところが現在、ダイハツのHPが激重です。カタログを申し込むと、先着10000名に上戸彩のランプをくれるからです。

私はもちろん申し込みました。

これ、良さげじゃないですかぁ。

[5000円でも高性能なスポーツブレーキパッドーM2販売](#)



私は、パッドが使えなくなっからの交換で良いんですが、見失わないようにアップしときます。

2006.06.20 Tue vsデミオ 結果発表！

[車のまぐまぐ](#)での、スイフト対デミオの投票対決で、見事スイフトが勝ちました。ぱちぱちぱち。

でもコメントには、問題あるんじゃないの？

スイフトの意見

＞スズキイコール軽ではなくスイフトみたいなおしゃれな車を作ってくれとスズキユーザーもっと増えると思います。

これはスイフトがスズキ製でない場合の言い方なのでは？

＞オートマチックはさすがにフィットと比べると古いですが、こんな弱点などまったく気にならないくらいのカッコよさ。

なにげに伏兵が勝っています。

デミオの意見

＞1300ccでも180キロを超えてリミッターに当たる最高速と、

そんな大幅な違反してる意見をピックアップしてはいけません。

＞デミオを買って早2年。実際買うときに新型スイフトと悩みましたが、まったく後悔していません！

2年前に新型スイフトは登場してませんでした！

毒舌すいません・...

映画「仮面ライダー THE FIRST」「新・影の軍団」シリーズなどで知られる俳優の高野八誠（28）が、元女優の石田裕加里さん（32）と結婚していたことが30日、明らかになった。2人は98年のTBS系「ウルトラマンガイア」での共演をきっかけに交際を始め、今年2月11日の裕加里さんの誕生日に婚姻届を出した。11月には第1子が誕生する。

「ウルトラマンガイア」でウルトラマンアグルに扮した高野と、その正体を知ったために何かと気になる存在となっていくリポーター役だった裕加里さん。2人はドラマの中での関係を、プライベートに発展させゴールインした。

（スポーツニッポン）-7月1日6時4分更新

「ウルトラマンガイア」は、TVの特撮ものに、昨今のロボットアニメのような複雑な世界観を持ち込んで、大河ドラマのような展開をみせる意欲作として認識しています。

前文のアグルは、そのレポーターと恋の逃避行を（文字通り飛行して）やってしまうという、ウルトラシリーズでは前例のない展開をみせました。

それがすごい印象的でしたんで、今回の話はうれしいですねえ。

この度、パソコンを買い換えたのですが、デジカメをUSB接続しても、
「I/Oデバイス エラー」という、C Dドライブの不調の時のようなエラーメッセージが出て、読み取れません。。。

他のパソコンへのUSB接続の場合、問題なく読めるようなので、私の知識では、今のところ対処不能です。

ちなみにデジカメはフジのS5000、メディアは「xDピクチャーカード」という、いささかマイナーな物なので、付属するメモリーカードスロットは使えません。。。

良く出来た娯楽大作だと思います。

チームプレイで困難なミッションに立ち向かう展開は、「24」にも似たテイストがありますが、「24」が「意表を突くためならなんでもあり」な感じなのに対して、こちらは予定調和的です。「困難なミッション」のプロセスを、じっくりご覧ください、というようなつくりです。

劇中、スイフトのガーネットオレンジに似たカラーのクーペが登場します（車種はフィアット系列の何か？）。これがとても印象的に撮られていて、当ブログではポイントアップです。

明日より送付します。

ご連絡いただいていたのに、しばらく待っても到着しないという方がいらっしゃいましたら、メールの受信ミス、送付ミスなどの可能性がありますので、お手数ですが再度ご連絡ください。

また、秋保オフへの参加者の方で、DVDに関するメールをいただいていた方がつきましては、これからでもかまいませんので、ご連絡いただければと思います。

先日アンケートにご協力いただきました、リンクサーキットでのオフ会ですが、まずはお意見、ご助言等、たくさんいただきまして、ありがとうございました。

~~私としては、（急な話で申し訳ありませんが）できれば小規模な感じで、7月22日（土）の原案どおり進めてみたいと思っています。~~

危険を伴うことでもありますので、じっくり準備して大規模に開催するのではなくて、小規模で始めて、勝手がわかった上で本格的に開催できればという感じです。

と、いうわけで、何人かの方にご賛同いただければありがたいです。

詳細は、掲示板も開設しましたので、改めて参加のご希望や、ご意見などいただけるとうれしいです。

2006.07.10 Mon スイフト リンクサーキットオフ案2

開催日時

~~7/22 (土) 13:00～16:30 (雨天決行→但しコース閉鎖の場合あり)~~開催場所

リンクサーキット (福島市)

公式ページ

<http://www8.ocn.ne.jp/~link/index2.htm>

参考ページ

<http://www010.upp.so-net.ne.jp/KURAGON/2004-7-23-rink-circuit.htm>

費用：スポーツ走行半日 (土曜日) 他に体験コース (5周まで) あり

5,500円 (計測、保険料込み)

服装など

ヘルメット (半キャップ不可、二輪用可)、グローブ、長袖、長ズボン、

シューズ (スニーカー等で可)



参加希望者は、改めて左上の「今はスイフトな掲示板」に書き込んでいただけるとうれしいです。

大変申し訳ありません！

リンクサーキットで7月22日（土）にスイフトオフを目論んでいたのですが、サーキットにイベントが入ってしまいました。

（公式ページの「イベント」参照）

<http://www8.ocn.ne.jp/~link/index2.htm>

楽しみにされていた方、大変申し訳ありません。

サーキットオフ自体は進めたいと思いますので、早速、日程の代案を考えたいと思います。

虫が良いようで申し訳ありませんが、日程のご希望など、掲示板に書き込んでいただけるとありがたいです。

2006.07.13 Thu (映画) サイレントヒル

幼稚園か、小学1、2年のころ、こんな夢を見たのを覚えています

銭湯（飯坂温泉の波来湯）からの帰り道、サイレンの音が鳴り響いて、「飯坂温泉は終わります。早く帰りましょう」というアナウンスが流れます。

すると、摺上川の向こうから真っ黒な闇が迫ってきて、あたりを黒く塗りつぶしていきます。

この映画に、ビジュアルも含めて、その夢とそっくりな描写がでてきたので、驚きました。

今日はスイフトの6ヶ月点検。6ヶ月弱で8,500kmになりました。
もう一台、ロードスターもあるので、結構なペースです。

で、お約束のSX4の試乗をして来ました。グレードは1.5XGだと思います。
以下、気づいたことを。

運転席から触るところは、スイフトからの流用が多く、スイフトオーナーとしては違和感無く
発進。

重量差があるせいか、うちの1.3Lのスイフトと、動力性能は変わらない感じ。

運転席からの視界なども似ています。3ナンバーなので、スイフトより幅があります。

コーナーをストレス無く曲がっていく感じも、スイフト譲りかな。最低地上高を大きく取っている
ことを考慮すると、上出来だと思います。

オートエアコンに液晶が付かないのは減点。

後席足元は、スイフトよりやや広いけれども、リアドアが小さく、横の出っ張り(サイドシル?)も
大きいので、後ろの人には優しくない感じ。

トランクルームはスイフトの2倍弱の感じでしょうか。

内外装は、スイフトより動的な印象。これはこれで悪くないと思います。

価格は高めに感じますが、ディスチャージライトとか、装備が充実しているので、それらに魅力
を感じる人には手ごろな価格ではないでしょうか。

結論として、スイフトに遊び心を（価格相応に）プラス出来ているかということ、それほどでもな
いかな。

雪の多い地域や、ダートを良く走ると言う人には良いでしょう。

あと、フィアットの兄弟車の方がずっとカッコいいじゃないかというのは、言っこ無しです
かね。



これほど「生への執着」を感じさせないサバイバル物というのも、珍しいんじゃないか。

「日本人だったら、こんなもんちゃう？」というシミュレーションが、良く出来ているようにも思うし、映画なんだからもっと威勢のいいところを観たいよ、とも思う。

北村龍平が監督してたら、相当違った印象のものが出来上がっていただろう。

9巻から12（最終）巻まで買ってきて、一気に読んじゃいました。

まさかしょこたんからオチをバラされようとは・・・

最後までマンガではちょっと味わった記憶が無い類の緊張感が持続する良作だと思います。

これからも、映画の後編やアニメ化などで盛り上がるようなので、誰か芸人もコントにしてみたらどうか。

「アンジャッシュ」とか、面白いの作れそう。

「ドラゴンボール」や「北斗の拳」ネタは良く見るんで、著作権的なものも何とかなりそうだし。早い者勝ちだと思いますが。

2006.08.13 Sun スイフト サーキットオフの件

突然ですが、8月26日（土）に実施される、[HyperPRO高](#)さん主催の[スイフト山形オフ](#)の翌日、8月27日（日）に、福島の[リンクサーキット](#)で、下記の要領で、スイフトオーナーによる[サーキットオフ](#)を開催したいと思います。

開催日時：8月27日（日）10:00～12:00

集合日時：（前泊者）8月26日（土）18:00 [パルセいいざか](#)脇の駐車場集合（宿泊については改めて検討します）

（当日参加者）8月27日（日）9:45 現地（リンクサーキット）集合

参加資格：新旧スイフトにて、サーキット走行が可能な方（ご観覧のみの場合も、歓迎いたします。）

その他、詳細は希望者にて詰めていきたいと思います。

今回、小規模でも良いので開催してみて、うまくいくようでしたらしっかりしたプランを立てて、秋にまた開催したいと思います。

参加を希望される方、ご質問などは、[掲示板](#)のほうにご連絡いただけるとありがたいです。

また、前回のスイフト仙台オフ参加の方には、明日から個別に告知させていただきたいと思います。

2006.08.23 Wed サーキットオフ延期します

前記事に記載したサーキットオフですが、準備不足もあり参加者が集まらないので、延期とし、改めて秋に企画したいと思います。

ご興味のあります方は、またご検討ください。

2006.08.29 Tue スイスポにリコール

[スィフトスポーツにリコール](#)の届けが出ているようですので、乗ってる人はチェックしておいてください。

「今日、シンプルライフ。」

と、いうわけで、キャシーさんに柿本のマフラーを譲ってもらいに上越へ。
途中、尾瀬周りルートは、めっちゃ狭いワインディングが100k m近く続く険しい道。



待ち合わせ場所のジャスコ上越店屋上駐車場に行ったら、キャシーさんが召集したスイフトたちがこころろ集まってきました。

IDA-2さん、ごんざえもんさん、けーぼーさん、ゆうたん@九州さんが加わって、6台のオフ会に。



それから公園の駐車場に移動し、目的のマフラーをキャシーさんに取り付けてもらいました。ごんざえもんさんもお手伝いありがとう。



この後焼肉。私とキャシーさん、ごんざえもんさん、ゆうたん@九州さんが参加。なかなかうまかったですよね。

翌日はR 2 5 2をメインに。遅い車に着かなければ、すごくいい道。



帰りに早戸温泉つるの湯へ。只見川のゆったりした流れを眺めながら、ゆっくりした気分になれる。



今回の走行距離、2日間で727キロ。燃費は、両日とも律儀にカタログ燃費と同じ、17km/lでした。

2006.09.20 Wed SCTステッカー

さて、どこに貼ろうかと悩んでおりましたが、昨日決めました。

ここ、ど〜こだ？



低い位置なんで、耐久性はイマイチかも。



2006.09.20 Wed サーキットオフinリンクサーキット

[クマ<K.T.S>](#)さん主催で、下記のとおりサーキットオフを予定しています。

日時 10月28日 8:00-12:00

場所 [リンクサーキット](#)

集合時間 8時00分

服装 長袖・長ズボン（肌が露出しない服装をお願いします）

手袋・ヘルメット（ジェットヘル可；半帽不可レンタルもできるみたいです）

料金 半日4500円 一日8000円

保険料 500円

計測器貸し出し 1000円

予定

8：00 各自挨拶

8：30 説明・車準備

9：00 走行開始

12：00 走行終了

私も参加する予定です。詳細は、クマさんのブログと掲示板をご参照ください。

これ面白かった！

つっこみどころ満載の、トンデモ映画ですが、これはもう楽しんだ者勝ちです。

宣伝文句が、

「T O K Y Oは今、サーキットと化した！」

ですが、**本当です。**

今シーズンのF 1 も、残り後 3 戦となりましたが、「MF 1レーシング」を買収して登場する、「スパイカーMF 1レーシング」は、こんなのです。



オレンジ色のニクイヤツ。

オレンジとシルバーとコントラストも良いなと思った。

ウルトラシリーズと、大体おんなじような年齢なんです。

基本、子供を飽きさせない構成ながら、大人のファンにもくすぐりを入れている構成はお見事です。

C Gを効果的に使っていて、これまで見られなかったウルトラのアクションがあったりしたのは収穫でした。[内山 まもる](#)さんのマンガのテイストに近いかな、と、個人的に思いました。

関連して、[アンヌ隊員さんのブログ](#)を見つけました。エンドロールにも登場して、ご健在振りを見せてくれています。

2006.09.25 Mon スイフトたこ焼きオフ

9月23－24日、[hero](#)さん、[Hyperpro高](#)さん、友人のS君と、表題のオフを開催しました。

内容は、前のお二人のブログを参照いただくとして（手抜きっ）、写真をのっけときます。

スカイパークっ！



ボンネットに写った雲がきれい



露天風呂っ！



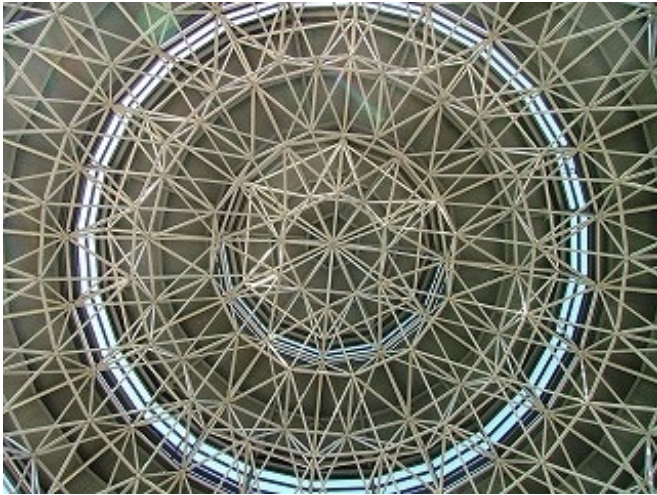
無料になった母成グリーンライン



紅葉の始まり



郡山ユラックス熱海っ！



喜多方ラーメンの来夢っ！



馬っ！



土湯トンネルっ！



そして解散。



2日間の走行距離は223キロでした。

さて、今回Pro高さんのスイフトと、2日目に燃費比較してみました。
スタート時に平均燃費計をリセットし、約200キロ走行後に比べてみると・・・

ななろく号 1.3XG 2WD 4AT 19.1(17.0)キロ/リットル

Pro高号 1.3XG 4WD 4AT 15.6(16.0)キロ/リットル（内はカタログ燃費）

私の方はめちゃめちゃ燃費に気を使って走ってたので、好結果が出ました。
解散後、家まで長い下りが続いたので、最終的には19.8キロ/リットルをマーク。
次は、打倒1.3/5MTですね。

平均燃費計装着車に限定されますが、オフ会で複数台がつるんで走る際には、こういうのも楽しいと思います。

某ロボットアニメのパクリ疑惑はおいといて・・・

WETAスタジオの協力を得て、正統派の怪獣アクションと思いきや・・・

観客を徹底的にはぐらかす、異端の怪獣映画でした。

日本でもアニメだとこういう異端派が出てくるのですが、実写だと制作費の多いものはどうしても保守的な映画になってしまっているように思います。

その辺が韓国の映画製作環境をうらやましく思います。

<http://www.guemuru.com/>

2006.10.01 Sun スイフト最速チューニング

NEWスイフトのオーナーならわかってくれると思うんですが、

ウインドウの開閉スイッチが、前後ほぼ同じ形状なので、よく間違えます。
そこで、こんなものを貼ってみました。



今のところいい感じです。

台紙からはがして貼り付けるだけ、施工が「最速」のチューニングです。

家から、ちょこっと走りたい時。

定番は、土湯温泉から先、今年から旧道になってしまった、ビッキ沼のほうに向かう道です。



新道が出来て、時々来る走り屋さんたちを除いて、車通りの少ない道になりました。

今日はこの道沿いにある[「こけし湯」](#)へ。

土湯温泉郷は、休日の駐車が面倒なので、こっちがお気楽でいいかもしれません。

250円と価格も手ごろ。

ヒノキで出来た湯船は、大きくは無いですがやっぱりいいものです。



スカパー！[テレ朝チャンネル](#)で6日スタートとなる「時効警察」を目当てに、同チャンネルを契約しました。

「時効警察」はオリラジのあっちゃんもハマってるようです。

監督が、[三木聡](#)、[岩松了](#)、[園子温](#)、[ケラリーノ・サンドロヴィッチ](#)、[塚本連平](#)ということで、邦画ファンにはたまらん感じなんじゃないかと、期待してます。

2006.10.03 Tue F1 ヒートアップ！

こないだの日曜夜、世間では馬の話題が先行しましたが、F1 中国グランプリが、かなり面白かったです。

予選はウェット、ブリヂストン勢が総崩れの中、シューマッハのみが検討し、それでも6位、対するアロンソがポール、2番手にチームメイトという鉄壁の布陣。

決勝は、はっきりしない天気の中、路面状況を的確に読んだフェラーリチームと、速さの中に安全マージンを感じるシューのドライビングで、終わってみるとなんとシューが1位！

ここまでのポイントは、シューマッハとアロンソが並び、フェラーリとルノーが1点差。最高に緊迫した状態で、今週末の日本GPを迎えます。



2006.10.05 Thu 似てますかねえ

スイフトは、このミニに似てるって言われることが多い感じです。

似てるのは、サイドウィンドウの小ささ、立ち気味のAピラー、全体のプロポーションなどでしょうか。

ミニのオーナーは、イニシャルコストと故障の多さに辟易して、スイフトをうらやましく思っている人が多いそう。こういうのはうれしいですね。



昨日の塩原遠征は、不覚にもデジカメのカードを忘れていきまして、コンビニで使い捨てカメラを買いました。

久しぶりに使ってみて、写真をブログに載せようとしたら、

[カメラ購入](#) → [撮影](#) → [現像](#) → [スキャン](#)

というプロセスが必要なわけで、デジカメの便利さに慣れた身からすると、その手間とコストが大変に感じます。

でも、広角レンズ（普通のカメラ換算で24ミリくらい？）は魅力です。

で、前後しますが、今朝磐梯吾妻スカイラインを走ってきたのを先にアップ。







2006.10.11 Wed 塩原遠征

10月8日、クマ<KTS>さん主催のオフ会です。他の参加者は、fUraibowさん、いろはさん、ミィ〜さんとその相方さんでした。写真は久しぶりの「写るんです」。

行きはETCの半額時間を利用して、白河-那須塩原を高速で。100キロ巡航程度の際の燃費は、今ひとつな感じ。

温泉街に行く。当日は開湯1200年？結構混んでます。



場所の詳細は自粛。いろんな意味でいい所です。





クマさんのスイスポに同乗さしてもらってヒルクライム。快適快適。



この後、釜彦でスープ入り焼きそば（大盛り800円）なるものを食べる。ワンアイデアを熟成して名物に。飯坂温泉にもヒントになる？

オフ会はこれで解散。変なスイッチが入ってしまいました。

クマさんはじめ、皆さんありがとうございました。

解散後塩原の「華の湯」へ。700円。まあまあ。

行きはR4、帰りはR121+R115をメインに走る。距離はおんなじくらい。

景色と面白さは断然帰りのコース。

今回の走行距離323キロ。工程中の燃費17.2キロ/リットル。カタログは超えたんでまあまあ。

2006.10.14 Sat オレンジの逆襲？ ～ベリーサ～

マツダのベリーサが、マイナーチェンジに伴い、新色を追加したようです。



パッションオレンジという色ですが、写真でみたところスイフトのガーネットオレンジにとっても近い色に見えます。

スイフトの色廃止とほぼ同じタイミングでの新色投入は、複雑な気分です。

いやあ福島人必見ですね。

小学校中学年くらいから、お年寄りまで、安心してお勧めできます。

蒼井優ちゃんは、「花とアリス」に引き続き、ダンスで場面をかっさらっていきます。

映画の出演作が多い割に、今ひとつ一般の認知度が低い気がする彼女ですが、これでブレイクするといいな。



「フラガール」と正反対で、誰にもお勧めできません。

そこそこ人が入ってましたが、エンドロールまで観てたのは私だけでした。

「美しい死体」という、デビッド・リンチに通じる題材だと思いますが、リンチが異常な世界の美しさに興味があるのに対して、この監督はそこには興味がなさそうだし、リンチの「闇」に対して、本作は平面的な照明に終始してます。

ジョシュ・ハートネットはハードボイルド風衣装が似合っていないし、女優陣は彼女たち本来の美貌はあるものの、演出で輝いている部分は無いようにみえます。

観客の意向に反して、時々コメディのようになり、舞台のお芝居のようになりします。展開が変なので、登場人物の誰にも感情移入できません。

この監督、ブライアン・デ・パルマの作品は、その処女作、「ファントム・オブ・パラダイス」で終わっていて、ファントムファンの私は、フィンレイの登場に感激したり、時々ファントムっぽい描写があることに感激したりしてます。

それだけの為に、このパルマ監督の作品は、ほとんど劇場で観てます。

腐れ縁です。



2006.10.14 Sat 紅葉はまだ

磐梯山の上のほうに行かないと、紅葉はまだまだです。



2006.10.15 Sun ミッレミリア&もにわ

heroさんとプチオフです。
早速DVDにしてみました。



2006.10.21 Sat 磐梯吾妻スカイライン

19:00より、土湯側から走ってみる。

反射盤がたくさん設置されていて、思いのほか走りやすい。下手な下界の道路（フルーツラインとか）より、よっぽどラインが見える。

気づいたこと。表面がつるつるの記事のジャンパーなどを着ていたら、コーナーで身体を固定しにくい。前を空けているのも同様の理由でダメ。

頂上付近は外気温計で2℃。雪マーク表示。もう冬ですね。

2006.10.22 Sun 映画 「ゆれる」

西川美和脚本・監督。ある日見た夢を2年間暖めて完成したという。
しかしこのような感情を人は持ち続けられるものか。恐ろしい人だ。

「兄」が変わったと、「弟」は感じるが、私には今まで同様、環境に順応しようとしているように移った。

最も安定していると思っていたものが、脆弱であることを突きつけられる。

後の予定をキャンセルしてしまいました。



費用 9,300円 700円のお弁当込み。
今日はマサさんと私がサーキットデビュー。

ベストラップ**1'11"517**。終盤は周回ごとのタイムのばらつきが無くなったことがうれしい。

高低差があるので、長い登りでは1.3リットルAT車のもどかしさを感じる場面もありましたが、全体としてはMTに乗っていても、今のテクニックでは余り差が無いんじゃないか。

ミスは2つ。一つはゼッケンの貼りが甘くて、コース上に飛ばしてしまった。お姉さんごめんなさい。

もう一つはクマさんのスイスポに同乗して撮影していたら車酔いしてしまい、午前中リタイヤ。

課題は、2コーナー後と、最終コーナー後に、ホイールスピンが消えるのを待つ場所がありますが、これはコース取りとアクセルワークで短縮できるはず。

後、タイムを縮めるには、適切なアドバイスをいただけるような講習会に参加したりするのがいいんでしょうね。

今年の冬、安い時にまた、走りに行きたいと思います。



今日は紅葉を探しに行きたかったのですが、混んでるのもいや～んな感じでしたので、福島から南陽を結ぶ399号へ。マサさんのなわばり？

狭くてブラインドで、走りずれいですが、のんびり紅葉をながめるにはいい感じ。狭いと紅葉に包まれる感じがしますし。





往年のヒーロー、ブルース・ウィリスがもうひとがんばり。

往年の名監督、リチャード・ドナーのイメージとも重なる。

この監督さん。必要以上にメロウにまとまるのが特徴か。「リーサル・ウェポン4」も、あんなことになったし。

「3人のゴースト」も、メロウに行き過ぎてえらいことになってましたが、あれ好きなんだよなあ。

今回もメロウにまとまって、なんとなくいい映画を観た気にさせられます。

2006.11.03 Fri 映画「虹の女神 rainbow song」

本心を切り出せない、うじうじした男女の映画が嫌い。見てていらいらするから。

映画内で映画の製作現場を扱うのが嫌い。監督の思いが入りすぎて照れくさいから。

そんな2つの要素を持つ映画ですが、プロデュースの岩井俊二さんの名前で観に行く。
結果、たたずまいがとても心地よく、大事にしたい映画になりました。

映画内映画を、まるまるノーカットで見せてしまう勇気。

Z C 1000にコダックを入れて。なんという甘い響き。

市川隼人は、「リリィ・シュシュのすべて」に続いて、優柔不断のせいで蒼井優ちゃんを不幸にする役。

構成には疑問。相田翔子のエピソードは不要に思えたし、プロの製作現場にはもっと良いところを見せてもいい。

何より、悲劇仕立てが蛇足。

全体につたないと思うが、そこが魅力になってもいる、厄介な作品。

2006.11.03 Fri スイフトスポーツ試乗

オイル交換などで立ち寄ったディーラーに、スイスポの試乗車が入ったので、借りてみました。

純正レカロ装着車でしたが、フィット感はオリジナルの方が上かも。

ステアリングでは、シルバーの部分がリング部まで伸びているのは、ちょっとやりすぎ？
ラフな操作だと、突然握り感が変わるのはどうかと。

走ってみると、乗り心地いいし、流れに従っている限り穏やかで、乗りやすい。

スポーツ走行を意識して、アクセルを深く踏んだ時だけ、そのパワーを感じさせる印象。

なかなか楽しかったです。

2006.11.03 Fri レークライン

朝5時おきで磐梯吾妻スカイライン→レークラインへ。







桜の名所は、紅葉の名所では無いようで . . .





Yum! Yum! OrangeというバンドのCDを借りてきた。

これをスイフトで聞こう！





2006.11.09 Thu ホーミーと馬頭琴コンサート

日常と切り離されたひと時を過ごす。

遊牧民として生活しながら、なお疾走や躍動にあこがれているような音。



2006.11.11 Sat 映画「手紙」

異様に評判のいい、「手紙」を観てきました。
脚本がすばらしく、なかなか引き込まれました。

刑務所の向こうとこっちに対峙する兄弟の物語、ということで比べると、「ゆれる」が力、「手紙」が技。





2006.11.15 Wed 京都旅行その1

11月12～13日、社員旅行で京都に行ってきました。

さすが日本最大の観光地。短い日程の中、ノープランに近い形でしたが、「観る」「食べる」のクオリティが高くて、中身の濃い旅だったと思います。

行きの空。静岡上空。



北野天満宮。巨大な門。



金閣寺。丁度太陽が当たり、きらきら。



早朝のもみじ。



平安神宮。広大な敷地。



清水寺に至る道。



清水寺その1。



清水寺その2。紅葉のベストはちょっと先。



京都駅。「ガメラ3」で有名？



伊丹空港。京都よさようなら。



2006.11.17 Fri 東野圭吾著「変身」

この著者の本は、「白夜行」以来です。映画化したものでは「手紙」と「秘密」を観てます。

それぞれに通じるキーワードは、「原罪」でしょうか。印象的なストーリーラインを持ち、後からでもはっきりと思い出せるのが、ベストセラー作家らしいです。



2006.11.19 Sun 渡辺美里アコースティックライブ ～うたの木～

Sing and Roses アコースティックライブ ～うたの木～

2006年11月18日（土）福島市公会堂。

二胡でチェン・ミンが参加。

曲目はオーソドックスに、彼女の代表作を中心として、20曲ぐらいを惜しげもなく歌いきりました。

ずいぶん長いこと彼女の曲を聞いていたので、初めて目にする感じがしません。9割ほどの曲は知っていたので、彼女の長い活動期間を思うと、我ながらしつこくファンをやっていたなあと思います。

彼女も、観客も、ずっとニコニコした感じで進行し、盛りだくさんなのに、あっという間に時間が過ぎていきました。

以下、思いつくままに。

改めて、彼女の作る詩に、耳を傾けてみました。肉体性は排除され、美しく、タフで、やさしくて。

「私はずっとここにいるから」という立ち位置は、「マイレボリューション」の頃から変わっていないと思います。今聞くと、今日の姿を予見したかのようなうたです。

うたうたい、渡辺美里は、本当に彼女の望む場所を見つけて、それをずっと手放さずに持っていて、うらやましく思います。これまでとこれから、きっと珠玉の言葉を集めることが出来て、彼女が望めば人が集まり、うたうたいとして幸せな時間を持ち続けられると思います。



今、ビデオカメラ界は、上位機種がHDとDVDのハイブリッド、下位機種がDVDになってきたと思う。

ところがDVDの機種は、従来のテープ式より画質が劣る。

今、テープ式のビデオカメラはずいぶん安くなってきてるし、めぼしい品は店頭で展示処分になってたり、今のうちに買っておくべきな感じが漂ってきましたので、買うことにしました。

機種は、パナソニックの[G S-500](#)。

3CCD、ライカレンズ、光学手ぶれ補正、4.0メガ静止画記録と、スペックのキーワードはしっかり抑えている感じ。実際の画質も十分。

変わりに今の愛機VX1000はやフオク行き。伝説の名機と言われて、今でもヘタなハイビジョンカメラより望ましい絵が撮れるんですが。

VX1000は、先日観た映画「虹の女神」でも、印象的に登場していました。



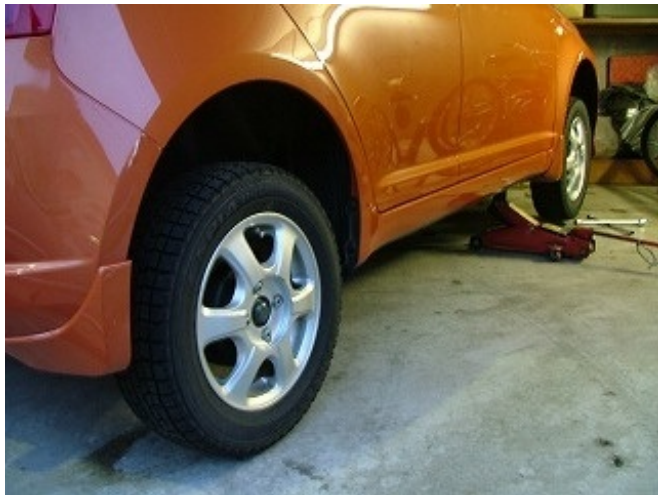
待ってろ日光、上越よ！

不本意ながら、念のためスタッドレスに換装。

夏の標準タイヤ185/60R15から、165/70R14になって、タイヤかわゆし。

ずいぶん軽いんで、メリットも有りそう。

乗り心地は、標準のポテンザからだ、フローリングからじゅうたんに変わった感じです。



明日は車中泊予定。スイフトはおそらく車中泊性能はクラス最低なので、そこをあえて。

ちょっと工夫したのが、グローブボックスをはずして、長さを確保。

念のためクッションででも覆ったほうがいいかもしれません。



11月24日(金)仕事終わってから移動。R4を南下。

矢板インターから入り、上河内SAで車中泊。

ここは売店が24時間営業だったりで、車中泊の寂しさは感じない。

車中泊なんて学生なんかのすること？じゃなくて、社会人だから、金をかけて豪華なところに泊まってもいいし、どっちも選べる、ということだと思う。



本日の行程約150キロ。

到着23:30くらい。翌朝5:30起床。

到着時4℃、起床時1℃。

人間加湿器になってたようで、社内からガラスが水浸し。

わかったこと。

この時期に車中泊は、寒い。

スィフトは寝づらい。

11月25日(土)、宇都宮インターから出て日光へ。
6時を過ぎ、ETC割引で300円。安い宿代になった。

いろは坂。カーブごとに「い」から始まって「ろ」「は」・・・と表示されているが、いろはを知らない人はどこまで進んだかわかりますまい。

のぼりの前半は意外と勾配がきつくないので、がんばりすぎると滑る。
スタッドレスタイヤで、足元のグリップが心もとないが、かえってスィフトの路面からのインフォメーションの確かさが良くわかる。

いろは坂はめっちゃ楽しいが、ぐるぐるしてても先に進まないなので、1週半で先に進む。
写真は、幻想的な戦場ヶ原の霜。

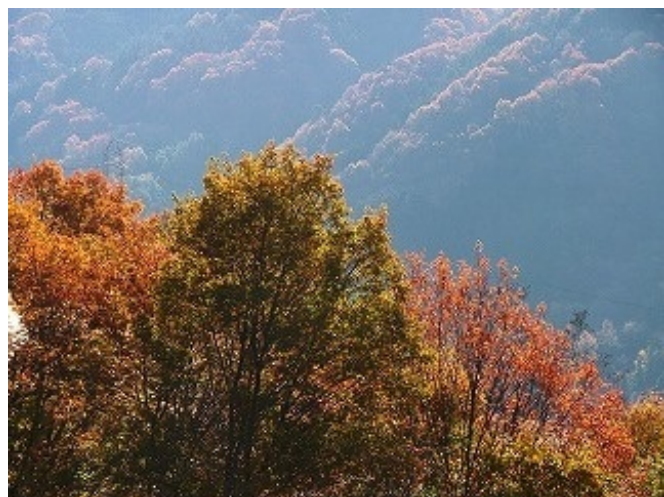


ここからは「日本ロマチック街道」。

「望郷の湯」は、「赤城山と片品川の段丘を一望」とある。
まずは一生に一度は行っておけ、と、自信を持って言える。

写真は、吹割の滝と、周辺の紅葉。





R292、志賀草津道路は冬季閉鎖だそうで、残念。

菅平高原、「Mel's」で「焼きカレーを食べる。お店の名前は映画「アメリカン・グラフィティ」から。

高校の文化祭でかけた映画だ。懐かしい～。

食後、店の前の丘(もうすぐスキー場になる)に登る。





夜は「スーパーホテル 上越新井」という所に泊まる。
道の駅にあり、飲食街があって便利。

そして何より、「ぐっすりルーム」という、低反発シーツを使ったベッドが快適で、翌日眠くならなかったから、ホントにぐっすり眠れたんだろう。

朝食つき4,980円。満足。





11月16日(日)。九階に泊まったのだが、起きると窓の外には妙高山が。
これは行かねばなるまい。

赤倉温泉を過ぎて、燕温泉へ。

途中、ちょっと凍結。断崖絶壁。道幅狭し。ブラインドカーブ。急勾配が重なり、サーキットよりおっかない。

無料の露天風呂。雄大な気分。







野尻湖で時間調整して、11時からのみんカラ上越支部オフに参加、というか40分ほどで帰路に着く。

キャシーさん、皆さんありがとうございました。

写真は希望者がいれば、何か考えます。





帰路はR117。快適。

それからR252。冬季閉鎖かと思っていたが、今のところ22:00～5:00までの閉鎖だけのようでラッキー。

ここいらもすっかり冬景色。



帰りに「つるの湯」へ。

今年3回目。好きななんでもの。

ゆっくりできるスペースが有りますが、みなさんドライブの途中でゆっくり出来ますか。

なんかリズムが付いてしまっていて、気持ちがせっかちになってたりするんですよ。



と、いう事で。普通の連休も、工夫次第で中身の濃い時間が過ごせるもんです。

さて、もうすぐ本格的な冬です。今回みたいなのも、来春までお預け。

2006.11.30 Thu トゥモロー・ワールド

今日は言葉すくなだ。

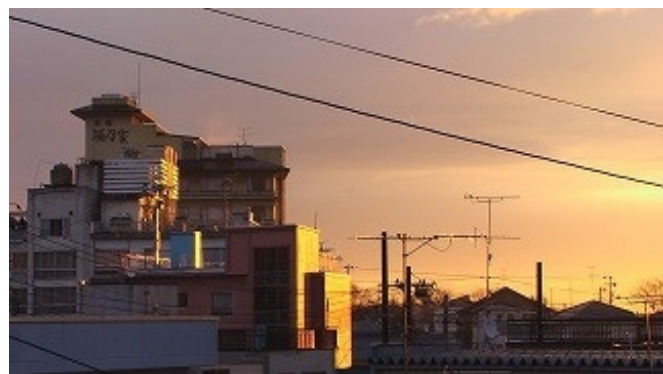
傑作の終末SF。

2006.11.30 Thu 実相寺先生。決意表明。

決めた。「あさき夢みし」のリメイク作る。

2006.12.03 Sun 特撮のような

特撮のような 1 2 月 2 日の朝日。



2006.12.03 Sun こっちも冬支度

ロードスターのほうも冬支度。

といってもスタッドレスは持ってなくて、ハードトップを装着。

もちろん、冬なんて関係なくて、フルシーズンフルオープンて方もいらっしゃいますが、ハードトップだと後方視界が確保できて楽です。





本作を観てて思ったのは、これは「刑事コロンボ」式のドラマだなと。
観客は犯人を知っていて、いかにしてそれを暴くかに焦点があたりという。

ゆえに原作であるマンガが完了していて、これから映画化し、原作のファンを満足させるのは難しい。

ましてや、原作の肝である心理戦を描くには、映画というジャンルは小説やマンガに比べて不利。

ということを加味すると、金子監督はじめスタッフは善戦したと思います。
前作よりもオリジナルな要素が多くて、楽しめました。

過度にセンセーショナルな描写をするのを避けているところに、製作スタッフの分別みたいなものを感じ、それはいいのですが、投影で作ったらどんなだっただろうとも思います。

SWIFT スイフトには、「軽快」という意味のほかに、雨燕（あまつばめ）という意味があるのをご存知でしたか。

雨燕は、ブーメランのように見える飛行姿が美しい鳥です。

そして、中国での現地名も雨燕です。

2006.12.05 Tue 狙われた街、狙われない街

1967年に始まった「ウルトラセブン」にて、アイスラッガーで真っ二つにされたメトロン星人は、豊職人のけんちゃんに縫い合わされ、一命を取り留めていた。これが2005年の「ウルトラマンマックス」の実相時昭雄監督による「狙われない街」。

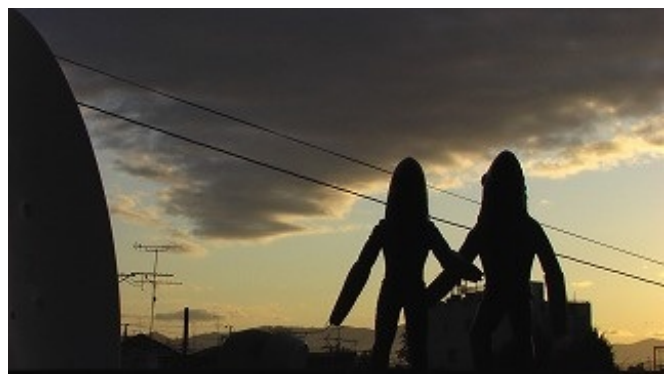
縫い合わされた傷も痛々しく、年月を経て高齢化したメトロン星人は、かなりくたびれた容姿になっておりました(写真左)。

なんとそのフィギュアが売られていまして、別に若い時のシュッとしたメトロン星人もあるのに、誰が買うんだこんなもの。

買いましたけどね。

メトロン星人は地球に絶望し、ウルトラマンマックスに(じゃんけんで)勝利し、宇宙に帰っていきました。





2006.12.06 Wed スイフトスポーツ限定車

ついに出ましたねぇ。

シブイ内装に合わせて、カラーは黒が似合いそうですが、前車で懲りたので、私なら白かな。

私の1.3XGと比較して、ざっと70万円高。ストリームに手が届くとか考えてはいけません。

これは筋金入りのスイフト好きの為の車です。



朝起きたら窓の外に、怪獣墓場から落ちてきたシーボーズが、故郷に帰りたがっていました。

宇宙の怪獣墓場を信じられた、特撮黎明期の夢。



久しぶりに訪れてみた。

いづらか改装してたりするけど、あんまり変わってない。
どことなくルーズな感じで、その分過ごしやすそう。

学生たちの服装も、なんか垢抜けてない。僕らの時となんも変わってない感じ。
自分が相応に老けてる事なんて忘れてしまう。

古屋敷がひょっこり、当時のまま歩いてそう。







部室は昔以上にとっちらかっている、進むには何かをふんずけていくしかない。
でもだからこそ昔の8ミリフィルムがそのまま捨てられないで残ってたりする。
カビてどうしようもなくなる前に、何とかしたいと思い、少し持って帰ることにする。

今の部員さんたちに、ホント良くしてもらった。
おじさんは、すごく居心地が良かったのだよ。

今の作品も見せてもらった。すごく刺激になる。
いろいろ言いたいこともあったが、戯言になるんで、ちょっとだけにした。





2006.12.14 Thu 金沢八景駅

この周辺も、モノレールが通ってもなんも変わってないのね。
ここの生活者たちの購買力が、よっぽど弱いんだろう。





2006.12.14 Thu けんちゃん

中学2年の時以来の友人と会う。
mixiすげえ。

楽しかった。





2006.12.14 Thu 同窓会

仏BおよびスペシャルゲストスターのOB会ということでいいのかな。
時間が止まってくれればいいのにね。

又会いましょう。



[さくら観光の高速バス](#)です。

福島ー東京が2,600円。

郡山ー東京が2,100円。

仙台ー新宿が3,000円です。

時間はかかりますが、旅気分でのんびり行けば楽しいです。

お勧めです。

2006.12.15 Fri ボーナス

みんなボーナスってどうするんだろう。

円=金利上昇は来年？

ドル=暴落の予想

ユーロ、ポンド=すでに上がり過ぎ

豪ドル、NZドル、カナダドル=金利が魅力だが、すでに結構な割合で持ってる。

中国、インド、他新興国=ギャンブル的要素強く、大量投資は危険

株=2年以上先は不安、短期的には出遅れ感から上昇か。

最近、グロソブとか外国系をだいぶ買ってたので、今回はワタミ株にする。

1 単位約150,000円で、1 年で12,000円分のお食事券は魅力。

株価が下がり気味で、割安感上昇。

介護事業展開に期待。

あとは普通に定期預金で様子見。

2006.12.15 Fri こいわいよつばです！

明日、「[よつばと！6](#)」発売だ。

絶対に至福の時になる。1 ページずつ大事に読もう。

なかなか出ないので忘れるところだった！

きゃんちのページで気づいた。

2006.12.16 Sat ETC

スイフトにETCを付けておりますが、これまで「高速代があったらガソリンを買う！」主義でしたので、マイルがぜんぜんたまりません。

来年2月までに、あと7,000円分ほど使うと、8,000円の無料通行の権利が発生しますんで、何か計画したいと思います。

動画をやるために、今のパソコンがパワー不足なんで、こないだ買ったばかりですが買い換えることにしました。なんだか

Intel 64ビット PentiumD 2.8GHz×2 デュアルコア

というやつみたいなんで、良くわかりませんが今より高性能なんではないかと思います。

上記のパソコンが自作のやつなんで、データの移行の他、いろいろとやんなきゃなんない事があるみたいなんで、明日は1日ばかりを覚悟で、取り掛かってみたいと思います。

理屈は変なのですが、自分では、銀行預金を含め株式などに投資するのと、物を買ったりするのは、現金が出て行くという感覚が一緒なんです。

なので、投資妙味を感じさせる物件が見つからないと、そのお金が物のほうに行ったりします。

12月はビデオカメラ、デジカメ、パソコンを買いまして、ずいぶん使ってしまいました。デジカメなんて、私の技量からすると、スーパーウェポンみたいなもので、使いこなせるかどうか・・・

何度目かになりますが、絞り優先とか、カメラの技術を学ぶことに挑戦したいと思います。

あとは、ヤフオクで売れるものでも探します・・・

スイフトは良い車ですよ。それは間違いない。

そして安い。記憶で書くと、1.3XG 4ATが本体117万ーオーディオレス2万=115万から、結構引いてくれたのでワゴンRと変わらない価格だった。

で、一つの特徴なのか、どことは言わないがあからさまにコストダウンの跡が見えるところもある。

それも、つきあってると開発者と対話してる感じがしてくる。

「ここは安い部品使っとくけど、その分やすうしとくわ。」

みたいな。

これは、とにかく文句をいわさへんタイプの車より、愛着が増す要因です。

よつばと！6巻買ってきました。

以下ネタバレ



読んでしまうと、次は7ヶ月後になってしまうので、大事によもうと思っていましたが、よつばが自転車に乗り始めたので、心配で心配で一気に読んでしまいました。

これまで、「こいつパワーパフ・ガールズの一員か！」と思うほど無敵なよつばでしたが、今回は良く怪我をして、良く泣くよつばでした。

2006.12.20 Wed finepix S9000

デジカメを、フジのS5000から[S9000](#)に替えました。



ヤマダ電機で、展示品を39,900円＋5年補償1,995円－ポイント10,139円－ボーナスポイント5,019円＝26,737円＋付加ポイント2,674pと、なんか複雑で良くわかりませんが安かったと思います。

とりあえずの感想は、でけい！おもしろい！

広角28mmからの10倍ズームは、なかなかの迫力です。

2006.12.20 Wed イルミネーション

東京様ほど街が電飾で覆われていませんが、福島にもちったぁありますよ。
写真はS9000で撮った、福島競馬場のイルミネーション。

ISO800、広角28mm、シャッタースピード優先ができるのは、こういう被写体にはいいですね。







2006.12.21 Thu Qステア

ラジコンでどっちにステアリング切ったらいいか、すぐわからなくなるんで苦手なんですけど、900円と安かったんで買ってみました。

車種はスバル360。旧車な上に排気量が360ccしかないので、レースの際は手加減よろしくお願いします。



の話は、作者が片っ端から断ってるそうナ。

確かにこれを満足いく形でアニメ化しようと思ったら、大量の(アニメならではの)アイデアを凝縮して投入しなければならないだろうから、かなり難しい事は想像できる。

もしこれを細田守監督がアニメ化したら・・・

デジモンや「時をかける少女」のクオリティーから想像すると、かなりの傑作が生まれると思う。

きっとみんな思っているだろうから、何とか実現しないものかな。



2006.12.22 Fri 今の心境

きゅん、きゅん、きゅいききききききき

ぶおん、ぶおん、ぶおん、おんおん

ぶわわわわ～ん



それでは、おやすみなさい。

ほんとうめん。

某注意報は、警報にしてもらわないといけないかもです。

現在マイスイフトは鉄の塊と化してリンクサーキットの片隅に。

ドライバーは脳震盪を起こして救急車で運ばれましたが、右手親指を軽く骨折して、右手が腫れてる位で済みます。

今は、別に元気ですが、字を打つのが少ししんどいですんで簡単に。

心機一転します。

仕切りなおします。

では。

皆さん、あたたかいコメント、ありがとうございます。
こういう時こそ、皆さんのお心遣いがうれしいものですね。

こちらは、きわめて平常心で過ごしておりますこと、報告しておきます。
むしろ事故前より明鏡止水の気分です。

・・・化膿止めの薬のせいかも。

「M-1グランプリ」チュートリアルのブツ契り、見事でした。
本来の力を発揮できてないコンビも多かったように思いますが（特にポイズン）、ベストコンディションでもチュートの牙城を崩すのは難しかったでしょう。

ルックスもいけてますし、他のネタも面白く、トークもいけますんで、来年は確実に大活躍だね。

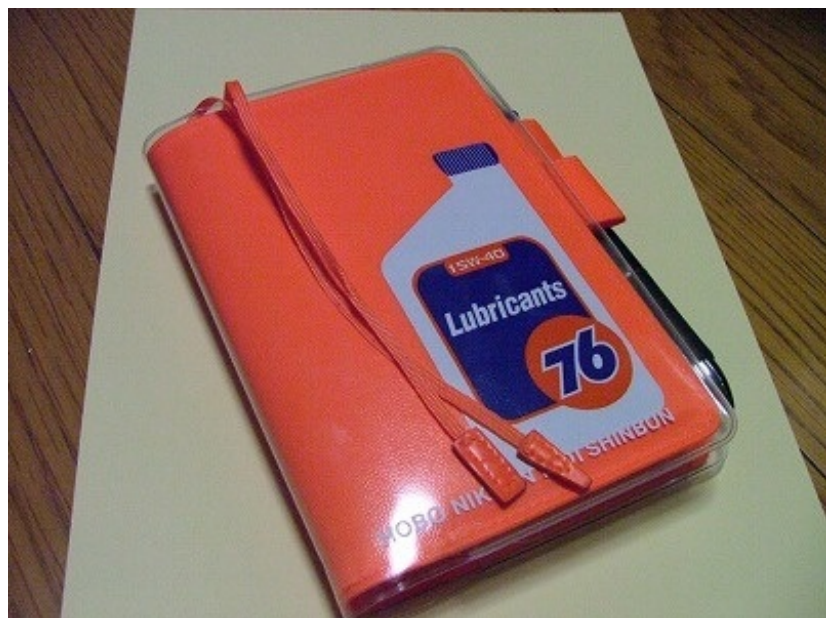
では。

2006.12.31 Sun 来年はここから

奮発して「[ほぼ日手帳](#)」を手に入れました。
ここから2007年の行動を作っていきたいと思います。

あ～やっぱり一番絞りの仲居さんは富田靖子だ。

今日は資金繰りの足しにするためヤフオーク出品作業をしました。
部屋もちょっとすっきりさせて、2007年のスタートを切ろうと思います。



2006.12.31 Sun ヤフオク途中経過

今のところ25,300円になってる。
助かるわん。

2007.01.01 Mon 初日の出

新年明けましておめでとうございます。

良い天気になったね！





2007.01.01 Mon 飯坂を歩く

皆さんコメントありがとうございます。

気持ちは完全復旧ですよ。

2007年だしね～

今日はいろいろしながらファンダンゴTVをかけてたら、「次長課長ヒストリー」「麒麟単独ライブ」「タカトシ単独ライブ」って、おもしろいけど内容濃すぎ！

今は無限大二部。ほっしゃん。麒麟、パンクブーブー。めっちゃ盛り上がってます。

写真は飯坂の西根神社です。





2007.01.02 Tue 2006年映画ベストテン

2006年にはざっと計算で24本の映画を劇場で観ました。

丁度洋画と邦画が半分半分でした。

邦画が本当に力をつけてきたと思います。個人的にはメジャー系よりも単館系に面白いのが多いのは相変わらずですが。

洋画はシリアスな実話モノに傑作が多く、満足できましたが、ハリウッドの底抜け大作をもっと見たいものです。

観た映画に順位をつけてみましたが、最下位までなかなか面白かった作品が並び、良い年だったと思います。

ベストテンは以下

- 01 虹の女神（自主映画の現場が懐かしい、特別な映画）
 - 02 ゆれる（安心していたものが喪失する不安感。ラストに小さな希望）
 - 03 トゥモロー・ワールド（R・レスターの再来、デタラメな希望）
 - 04 ワイルドスピード**X3**（渋谷を再現してしまうバカパワー）
 - 05 嫌われ松子の一生（悲劇をミュージカル仕立てで見やすく、かつ悲しみも増幅）
 - 06 時をかける少女（宮崎アニメ全盛期のような快活ヒロイン）
 - 07 フラガール（あらゆる世代と共有できる感動）
 - 08 トランスポーター**2**（少年ジャンプ的ハッタリとリズム）
 - 09 ユナイテッド**93**（極限の状況を感じてみる）
 - 10 ナイロビの蜂（ヒロインのエネルギーがその死を強調する）
- 次点 ホテル・ルワンダ（人間の本质は、ろくでもないのかもしれない）

www.cco.com.sg

2007.01.02 Tue 九州ツーリング

前の会社の時は、年末年始に長い休暇が取れたので、8年在職したうち6回、九州方面にバイクツーリングに行っていました。

いつも四国か九州で新年を迎えていたと思います。思い出すとうずうずします。



2007.01.03 Wed 正月三が日

特に何をするでもなく、過ごしてしまったなあ。
ここ一週間ほど、ガソリン位しか買ってません。
ちょっと遠出できない上、温泉にも入りにくいので、せめてということで足湯へ。

今は充電です。
後は充電した分を良い方向に使わないと。



2007.01.05 Fri ザ・ドリームマッチ2007

昨日やってみました。

なかなか面白かったと思いましたが、優勝者にはひさしぶりに、ＴＶの前で「えええ〜！」と、声を上げてしまいました。

あれは伝統芸じゃん。

2007.01.06 Sat 今、欲しいもの

今年に入ってから、ほとんどお金と言うものを使っておりません。
今欲しいものは、白地図と、新しい蛍光ペンです。

2007.01.07 Sun 硫黄島からの手紙

今年1本目は、とても評価の高い「硫黄島からの手紙」になりました。
期待しすぎたせいか、私はそんなには感動できませんでした。
イースドウッドらしいヒロイズムに満ちた映画だと思います。

今年2本目は邦画。

困ったことに、「硫黄島からの手紙」は力作だが、私が映画に求めているものがちっとも感じられないのに対し、この（あえて書くが）失敗作にはそれがある。

桃井かおりは、紋切り型の感動やなんかを拒否して作ってそう。

そこをあえて読み解こうとすれば、長く芸能界にいて、普通の生活をもてない人が、普通の生活をあこがれた映画、かな。

2007.01.10 Wed ちきゅうおんかんばー！



昨日は、今シーズン初めての積雪でした。

年々、雪が減ってる感じです。

「渚にて」というSFの古典がありますが、地球温暖化の報いを受けるのは、主に悪さをしている北半球と思いきや、今はオーストラリアがやばいらしい。

2007.01.14 Sun 飯坂プチオフ

今日はheroさんと、「とんかつの利福」→「鯖湖湯」コースを。
今はこれぐらいで十分。徐々に復活していければと思います。



やっぱガーネットオレンジはいい色です。

弟から譲り受けて1年半くらいかな。うちのロードスターが昨日無事、もらわれていきました。

ゲタ代わりの車が1台と、遊び車が一台という体制で、しばらく贅沢してみようという魂胆でしたが、思いのほかスイフトが峠なんかでも楽しい車だったので、ロードスターの出番が少なくなっていました。

ほったらかしの私より、良い人のところに嫁いで行って、ロードスターにとっても良かったと思います。

大したペースでなくても、車の挙動が五感に伝わってくるような、人馬一体感といいますか、運転だけに集中できるような車でした。

また、オープンの空や、車を離れたときのたたずまいとか、ふと、浸れる時がある車でした。

人生の一時、こういう車と付き合えてよかったと思います。

県内にいるので、暖かくなったら、会いにいきたいと思います。



2007.01.16 Tue ラッキーナンバー7

今年3本目。まあまあ。

今年見た映画、みんなまあまあ。

良い奴一人もいないんじゃないの。

ルーシー・リュウは良かった。人目で恋に落ちられる役ってというのは、ホントに魅力がないと説得力が出ませんが、彼女は合格です。

寒い冬はテレビっ子。

スカパー！「ヨシモトファンダンゴTV」の「22」が面白い。

渋谷無限大ホールのロビーから、キングコング西野がお送りする90分のトーク番組。

一回目のゲストは、「南海キャンディーズ」の山ちゃん。

同期で、先に売れた西野を、山ちゃんは苦々しく思ってたようで、「あそころデスノートがあったら、西野の名前を書いていた」というのは、半分本気に感じました。

今まであまり話した事がないという二人が、ぶっちゃけトークの中で感情がほぐれていく感じが、生放送の醍醐味でした。

2007.01.20 Sat ヨシモトサンサンTV by ファンダンゴTV

サバンナ、ネゴシックスがレギュラーで、主にbaseよしもとメンバーが絡んでいく30分番組。神戸のサンテレビでオンエアされてると思いますが、「ヨシモトファンダンゴTV」でも観れます。

サバンナの仕切りはとてもソフトなんで、キッツイ感じの多い大阪のお笑い番組の中では、異色かもしれませんが、これが良いんです。

最近の企画で、本人が考えたシチュエーションの時の表情を、額縁から顔を出して表現するヤツ、文章では伝わらんと思いますが、これが面白い。

チュートリアル福田君の「カッコいいバイクが通ったときの顔」とか。

小学校の休み時間で盛り上がってる感じに近い番組です。

今年4本目〜で、やっと個人的ヒットに恵まれました。

映画「デスノート」に欠けてたのは、この感じだな。

過酷な状況の中、善悪やポリシーを超えて、したたかに生き延びようとするディカプリオとマット・デイモンの共演。

マーチン・スコセッシ監督の映画といえば、「アフター・アワーズ」が好きと言うひねくれものの私でも、納得のドライブ感のある良作でした。

2007.01.22 Mon 清水キョウイチ郎追悼特別番組 byファンダンゴTV

去年亡くなった吉本芸人、清水キョウイチ郎を、大阪の芸人たちでしのぶ2時間番組。
メインは親交の深かった、メッセンジャーとケツカッチン。

追悼気分は微塵もなく、故人のどうしようもないエピソードでつなぐ。
しかし大阪芸人のハイペースで、「こんなことあった」濃いネタが2時間よどみなく続くんだから、かなりの人物であったのは間違いない。

番組中に往年のネタがオンエアされていましたが、いくらかブラッシュアップすれば、今のM-1グランプリでも通用しそうな感じで、面白かった。

清水キョウイチ郎については、[ウィキ](#)で。

前回の放送終了後、西野は山ちゃんとメアド交換したという、ほほえましいエピソードからスタート。

一応この3人、同期という事で、遠慮ないトークが全開で繰り広げられました。

ノンスタ井上がイキリキャラで出てますが、このメンバーだと西野のイキリのほうが上手でした。

これはこうやって対峙してみてもはじめてわかりますね。

NON STYLEは神戸あたりのストリートで月20万稼いでたというのは、有名なのかな。

基本イケイケの三人ですから、明るく楽しい90分でした。

2007.01.26 Fri けんしんちゅ～



これをはずしていいかどうかは、
おとなだからじぶんでかんがえないといけない。

土曜二部はアドリブ芝居の日。
今日のゲストはバッドボーイズ。

清人すごい！みなおした！かんだうした！

どう出る佐田！

佐田くん撃沈！

表題の番組は、テレビ大阪で2002年から深夜放送された番組のようです。
主演はもちろんケンドーコバヤシ。

- 1 回目 水着美女とジャグジーで大喜利
- 2 回目 バンジージャンプ挑戦にあたって、遺書を書く
- 3 回目 100問100答

アナーキーと純心の幅が大きいケンコバが堪能できます。
全24回を観終ったら、ケンコバファンにならずにはいられないでしょうね。



やっと納車されました。

前は、スイフト納車と共にシビックとお別れだったので、

「スイフトくんな～、スイフトくんな～」

と思っていたのですが、

今回は待ち遠しかったですね。

粛々とスイフト生活第2章をデザインしていきたいと思います。



実はこの色でした、って、プロフィールの写真でばれてますね。
サンライトカッパーパール1というのがあったのか？謎

とても定義しづらい色。

派手or地味？

男性的or女性的？

SUV的orオンロードスポーツ的？

哲学的な難題です。

2007.01.28 Sun ローレンローレンローレン ♪

ローバ～～イ ♪

という事で、福島市花見山の蠟梅（ろうばい）(Winter sweet)です。

今日は慣らしも兼ねて、郡山東まで東北道をゆっくり気味に南下、三春から川俣経由で帰ってきました。





少しネタバレあります。

今年5本目は問題作にして力作。

天才、周防正行監督が全霊を込めて作った作品。

全ての出来事や台詞に、考えさせられる何かを含むような、濃密なつくりだが、語り口がうまいので一気に観られる。

ホラー映画とて観る事もできます。ジョン・カーペンターの「パラダイム」に似てるかも。

日本の良心のような役所広司が登場して・・・

人の人生や幸福を軸に考えると、とても理不尽な展開に思えますが、国家なんてそんなもの、不幸にして対峙する立場になったら、うまく立ち回ることを最優先にすべきなのかもしれません。

2007.01.28 Sun 夏

この辺だけ夏です。



2007.01.28 Sun 【SCT結成】4月28～29日大和オフ【1周年】

スィフトのオフ会情報です。

場 所：立輪水辺公園(前回のBBQオフの隣の駐車場)

地 図：[http://maps.google.com/maps?](http://maps.google.com/maps?f=q&hl=ja&q=%E5%8D%97%E5%B7%9D%E3%83%80%E3%83%A0&ie=UTF8&z=13&ll=38.43759)

[f=q&hl=ja&q=%E5%8D%97%E5%B7%9D%E3%83%80%E3%83%A0&ie=UTF8&z=13&ll=38.43759](http://maps.google.com/maps?f=q&hl=ja&q=%E5%8D%97%E5%B7%9D%E3%83%80%E3%83%A0&ie=UTF8&z=13&ll=38.43759),(
南川温泉の目の前)

日 程：4月28日AM10：00 集合・自己紹介(自分は9時ぐらいに会場入りします)

PM 3：30 解散・宿泊地に移動

4月29日 未定

経 費：宿泊の方のみ大人1人MAX1万円(小学生まで1人5,500円)

締 切：3月31日(宿泊ナシの方は4月13日)

対 象：スィフト(Z系H系問わず)にお乗りの方、過去に乗っていた方、興味のある方

ご質問、参加表明などは、[SCT\(スィフトクラブin東北\)ホームページ](#)から、オフ会連絡掲示板へどうぞ。

今日はしょこたん並にブログ更新しているような・・・

今年6本目の映画。

以下ちょっとネタバレ

最近の大人アニメは、

どこまでが現実でどこまでが夢か。

というテーマばかりな気がします、好きだから許します。
このテーマではやはり本作の今敏監督が一步リードでしょう。

着地点は8mm小僧の夢？

意外。

・・・しょこたんは今日24更新。かなわぬ・・・

スポーツ走行時のドライビングテクニックとは別に、長距離走行時のそれってありますよね。

第一には、腕、肩、腰に不要な力を入れないこと。

緊急時にすばやい対応ができるためと、無駄に疲れないために。

運転の集中力を途切れさせないようにしないと。

若ければイキオイで何とかなってしまうんでしょうが、オッサンやからいろいろ苦勞します。

スィフトに乗るのは久しぶりだったんで、昨日はちょっとあかんかった。

精進します。



2007.01.31 Wed でっかくなっちゃった！

前車スイフトのフロアマットを、今度のに持ってきたら、フットレストがでっかくなってる感じで、サイズが合いません。

前車もスイフトⅡ型だったのですが、小改良を受けたのでしょうか。

あと、運転席マットを固定するためのフックも、車の方に付いてないのですが、これはフロアマットを購入したら付いてくるものなのかな。



スイフトのディスチャージヘッドランプはプロジェクター式です。

このタイプだと普通は車の表情が無機質な感じになって、効果は認めるものの見た目はあまり好きじゃなかったのですが、スイフトはランプハウスをブラックにしてる事によって、うまく表情を出してると思います。

ただこうなると、リアのランプハウスとの統一感が今ひとつなので、前後バランスを考えるとユーロテールがお似合いですな。

まだ買わへんけどね。



昨日の火曜二部無限大は、ほっちゃん。の代役でダイノジ。
とてもいい。屋台セットも似合ってた。

いい感じで深夜ラジオ風の展開。

犬の心、レアレアの、知名度がまだまだの芸人もうまい事持ち上げてて、それぞれの魅力を引き出してたと思う。

今年はダイノジのブレイクと大谷さんのダイエットを期待する。

2007.02.04 Sun 遠征！ビーフライン旨い物オフ

茨城県城里町で開催されました、ビーフライン旨い物オフに遠征してきました。

とても疲れましたが、楽しかった～。

詳細は水曜から書きますので、興味のある方は他の人のブログを探してください（てきとう）。

帰りはソロで袋田の滝に行ってきました。

本日の行程 約430キロ





2007.02.06 Tue しずちゃんに悩殺されました

月曜、火曜と、所要で東京へ。

となると、足はもちろん、渋谷ヨシモト∞ホールへ向かいます。

2月5日、月曜日のヨシモト無限大2部は、前日までにゲストの告知がなく、さて誰が出るんかいなと思いつつ入ろうとしたら、入り口にいた女性が会釈してくれて。

しばらく誰だっけ〜と、不覚にも思ってたんですが、南海キャンディーズのしずちゃんじゃないですか！

すごい親しげな笑顔をくれたものですから、知り合いだっけと思ってしまった。

感無量です。



2007.02.07 Wed サングラスホルダー装着

スイフトは収容スペースの少ない車なんで、普段から車内に置いてあるクリップ式サングラスと、スペアのメガネを収納するために、スズキエリオのパーツを購入して取り付けました。



運転席側の取り付けは簡単です。私はさらに助手席の取っ手部分を外してこれを付けたので、こっちはちょっと硬くて大変でした。

少し大きいサングラスだと、ちゃんと閉まらないかもしれません。

品番76440-54G00-6GS 単価¥1,850(税抜き)です。



ビーフラインオフでは、デブ猫さんの車に同乗させていただきました。
路面に吸い付くような安定感と同時に、乗り心地に角がない感じで、長距離でもへっちゃらっぽい。
相反する要素を、これだけ両立できるものなんだというのが、とてもカルチャーショックでした。

類推に過ぎない、と読むこともできるが、オウム麻原の真実～その動機や、心の推移に、恐らく最も近づいた本だと思う。

そこから、遠回りをしながら、宗教的なものと、そこに落ちていく人々のリアルにメスを入れる。

藤原新也の著作は、思索より行動によって対象に近づこうという姿勢があり、とりわけ視覚を重視している。

その文章にも、情景描写に多くの活字が費やされるわけだけれども、彼の描写はスリリングで、飽きることがない。



2007.02.12 Mon ハワイツーリング その1

スィフト復活記念に一人旅行として企画した今回のツーリング、結局Pro高さんとheroさんをお誘いして、行って来ました。

2月10日8:00にPro高さんと飯坂発、飯坂ICから高速に乗り、安達太良SAでheroさんと合流。写真は、まだ綺麗な3台。



お二人とも結構弄ってると思いますが、あくまでオリジナルを尊重する、上品なやり方をしてるのが共通点かな。

小野ICで高速を降り、いわき方面へ。ETCのマイル獲得と割引サービスの活用を考えた、私のわがままプランです。



ここは常夏の国。子供はテンション上がるでしょうね。
大人は江戸風 大露天風呂が良いですわ。



蒼井優ちゃんはおりませんが、フラショーも堪能しました。
地元を代表するレジャー施設として、これからもがんばって欲しいものです。

スパリゾートハワイアンズは、3月16日に新施設がオープンしますよ。

常夏の国を後にして、地元の走り屋ご用達の「湯の岳」へ



ここでPro高さんとはお別れ、また会いましょう。

宿はいわき市の北に位置する、入間沢温泉 叶屋。土曜日で2食付7,000円です。



周りに何にもなくて、のんびりするのにいい所。

翌日は檜葉の海からスタート。



やっぱり時々海は見ておくべき。

それから葛尾村に向かう。やっぱり国道6号より県道35号が吉。



葛尾村せせらぎ荘で日帰り温泉と新そば。

葛尾村自体、主要国道から外れており、ちょっとした穴場な感じ。

時間調整で飯野町UFOの里へ。

登りはきつい上に、ふざけた宇宙人たちが脱力させてくれます。



しつこいようですが、サンライト銅よりガーネットオレンジの方が、汚れが目立ちません。
。



前日はたまたま付けたチャンネルでハワイ特集。フラも見れたし。この際立体的にフラを鑑賞しようという事で、福島フォーラムで「フラガール」を再見。本年7本目の映画になります。



上映開始からずいぶんたちますが、いまだ人気があるようで、補助椅子が出てました。

まさに王道を行くつくりの娯楽映画になっていて、幅広い年齢層にお勧めできます。
それでいて個性的でもあるのは、BGMによるところが大きいと思います。

締めくくりは信夫プチオフへ合流。

夏から冬に来た感じ。



主催のセリカTA45さんは、今回ムーブで参加。

スイフト組は、我々の他、Tanukiさん、マサさん。

念願の、シュプリームレッド、サンライトカップー、ガーネットオレンジの並びショット。

綺麗なグラデーション。



グランツーリスモで見たことのあるセリカは、パパパパ農くんさん。



ケンK20Aさんのアコード。ホンダ党の血が騒ぎます。

ガストで談笑。しながら人間の方がガス欠になってました。
信夫オフには、また参加します。

走行距離は、2日で351キロ。いつもの半分だけど、こんなのもいいね。

2007.02.13 Tue 必見! 世界最速のインディアン

今年 8 本目の映画はマスターピース!

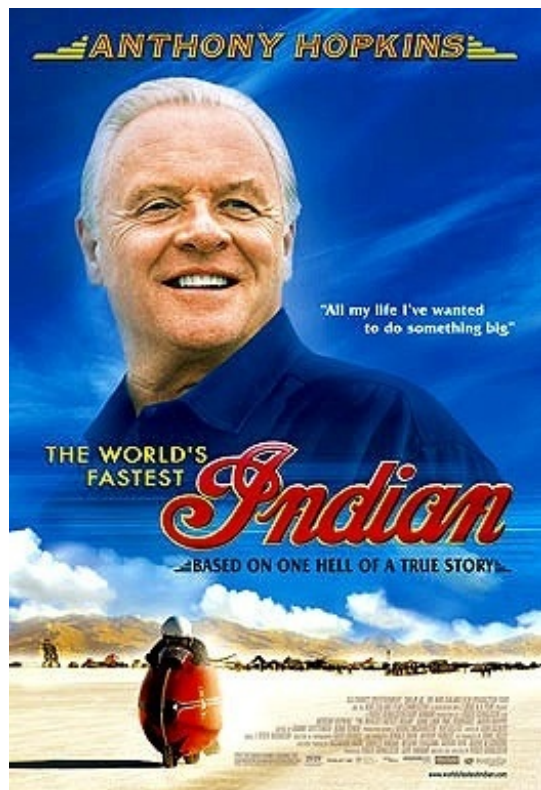
これから歳を取る人は、観ておいたほうがいいですよと、書いておく。

ラストで字幕で語られる、衝撃の事実!

それはすごいわ!

また、ちゃんと書きたいと思います。

[前田有一さんのページ](#)でも紹介されてます。



決勝進出者が決まりました!

土肥ポン太(吉本興業 大阪)

徳井義実(吉本興業 大阪)

大輪教授(ケイダッシュステージ)

友近(吉本興業 東京)

ウメ(ソニーミュージックアーティスツ)

やまもとまさみ(マセキ芸能社)

バカリズム(マセキ芸能社)

なだぎ武(吉本興業 大阪)

※決勝戦ネタ順

意外にも吉本組が苦戦! 特に東京は友近のみとなりました。

個人的には、孤高のピン芸人、中山功太の落選がめっちゃ残念です。

徳井くんが持ってったら、M-1と二冠かぁ。他の人に華を持たせたい感じですね。

でもファンダンゴで見た徳井くんの単独ライブは面白かった。

F1レース中に、観客の中から友達を見つけて、運転しながら携帯で話すやつが好きだった。

友近はいろんな人を演じ分けるのが醍醐味だと思う。音楽で言ったら、シングルよりアルバムの人。

なので、これまでなかなか優勝できそうでできなかったと思ってる。

1本のコントで、何人かを演じ分けると面白いと思うんですが。

ポン太はブレイクして欲しいと思うが、八百屋で食べていけるしなあと、つい思ってしまう。
が、いいや、ポン太を応援しよう。

覚書

■ヨシモトファンダンゴTV

「まもなくR-1ぐらんぷり」 2/16(金) 10:00~10:30

「いよいよR-1ぐらんぷり」 2/18(日) 15:00~15:30

■フジTV

「R-1ぐらんぷり」 2/18(日) 16:05~17:20

日曜日はおとなしくしていよう。

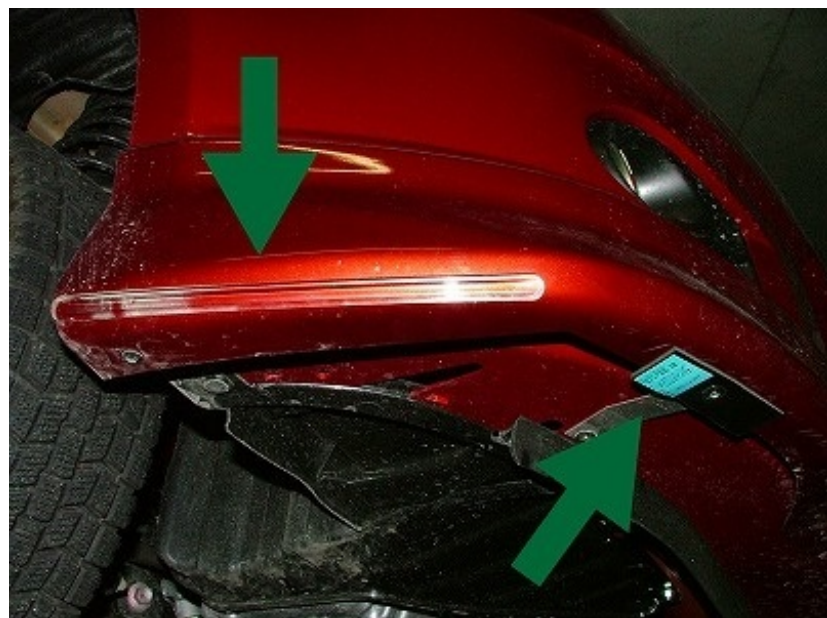
2007.02.16 Fri 気休めチューン

スイフトはフロントの地上高が低い上、ストロークの長いダンパーを使っているので、もう簡単にフロントバンパー下を擦ってしまいます。

(実は既に擦ってしまってます)

更に私の場合、フロントスパッツなるものを付けているので、これはもう仕方がない。

でもちょっと緩和したいので、気休めですがバンパーガードみたいなのを付けてるのと、スパッツ下にゴムを貼ってます。



2007.02.16 Fri ハンドルカバー装着

私のスイフトはウレタンステアリングなのですが、多分電動ステアのためもあって、妙に軽い感触が嫌だったのですが、指の調子がまだイマイチだったので、何にもせずにはいました。

やっと念願のハンドルカバーを装着。縫い目の感覚が殺人的に短く、えらい苦勞して2時間近くかかりましたが、ちょっと雑なものの無事完了。

結果、すごくいい感触です。対費用効果は最高じゃないでしょうか。ちなみに2,940円でした。ウレタンステアリングの人は全員付けたほうがいいですよ。

なお、黒、赤、黄の糸が付いていて、私は赤にしましたが、ボディ色の糸を買ってきて使用するなんてのも、おしゃれっぽくていいですね。



週末から来週にかけて、面白そうなゲストが続きます。

2/18(日) (1部) MC : NON STYLE

ピース、平成ノブシコブシ

さて、大阪ではじけられるのか吉村は

2/18(日) (2部) MC : ブラックマヨネーズ

なだぎ武（ザ・プラン9）、友近、アジアン、野生爆弾

いきなりR1 決勝組が!この時結果はどうなっているのか!

2/19(月)(2部)MC : ほっしゃん。

ガレッジセール、パンクブーブー、ジャルジャル

ガレッジ2人ともは∞で初めて?有明の頃、ゴリが居心地良さそうだったのが印象的。

2/20(火) (2部)MC : ほっしゃん。

チュートリアル、ハリガネロック、ニブンノゴ!、ピース、ハイキングウォーキング

こちらR1徳井君が!

2/22(木)(2部)MC : ほっしゃん。

FUJIWARA、NON STYLE、ロバート

またもや東京VS大阪!何かが起きそう。

2007.02.17 Sat やるじゃんマツダ！

スイフトの好敵手になりそうですね、[これ](#)。
次期デミオです。

かなりデザイン重視のプロポーションで、その思い切りのよさはスイフト以上だと思います。
ディテールは何かに似てたりするのですが、全体のバランスは、今時のコンパクトカーとしては
異例に低く見える。
何となくティラノサウルスの頭蓋骨に似てると思った。

1 トン切ってるのかな。気になる。

2007.02.17 Sat フラガールが日本アカデミー賞で4冠

なんとなく日本アカデミー賞って、胡散臭いイメージがあって無視してましたが、今回インディペンデント系の「フラガール」が主要部門の賞を獲得して、ちょっと見直した。

いつもは形式的でつまらない印象のあるTV中継も、あまりにもテンパってる山ちゃんが面白かった。

「心に残ってる映画は？」の問いに対する蒼井優ちゃんの答え、「・・・ドラえもん」には笑わせていただきました。

今年 9 本目。

アメリカで評価が高いようですが、昔からこういう家族再生ものが好きな国ですね。
こういうロード・ムービー形式は、やっぱり好き。

道中、使用するVWバンのオンボロっぷりが良い。彼に助演男優賞をあげたい。

洗練の吉本組vs瞬発力の他事務所の皆さんて感じでした。

吉本組は特に親交の深い人たちが集まったので、リラックスできて有利だったんじゃないでしょうか。

友近の5位は客席から「えええ～～」とひときわ声が出てましたけれど、グランプリ向きに構成すれば、いつでも優勝できるような安定感がありました。

レギュラーメンバーがコントを見せる番組が少なくなってるので、ここらで「ザ・プラン9」に冠番組を持ってもらって、新風を巻き起こして欲しい。

2007.02.19 Mon E T C マイレージ

E T C 車載機を導入して、インターネットで登録すると、マイレージサービスというのがあります。通行料50円につき1ポイントもらえて、1,000ポイントで8,000円分の通行料がサービスされます。

で、今、導入時に600ポイントもらえる他、[こちら](#)のアンケートで400ポイントもらえるようです。

NEXCO中日本のサービスですが、申込者の地域限定はないようです。

これをもらえたら一気に1,000ポイントたまり、8,000円分になるはずなので、使わない手はないです。

3月31日までなのでお早めに。

2007.02.19 Mon おしゃれ

自分の服のサイズってよくわからへんから、簡単に買えるジャンバーばかり買ってしまう。

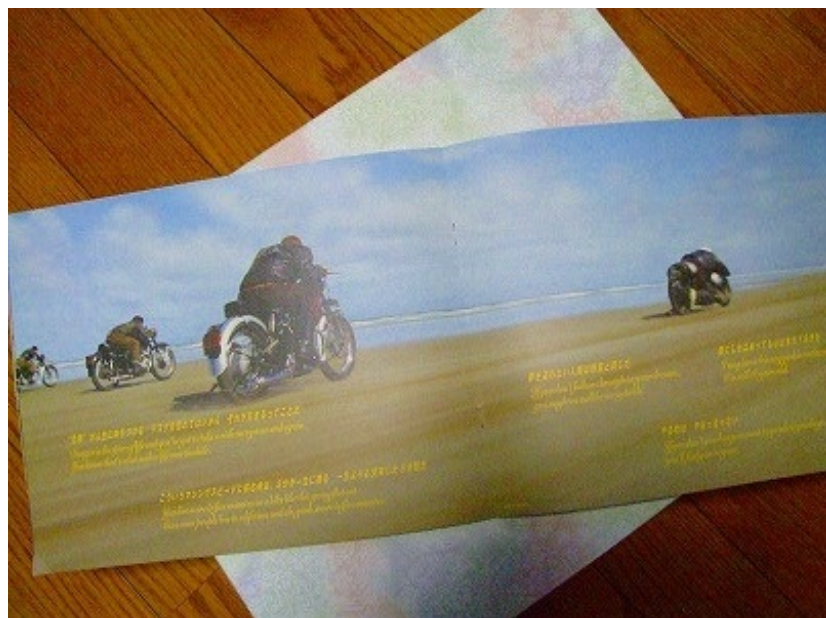
ヤフオクで古着 5 着を落札。送料込みで5,450円。



素朴、無知、貧乏、下品、知識、知恵、性欲、話題、技術、話術、情熱、根気、無謀、

それらを、差し引きでなくて、全部プラスにしてしまったのが、「[世界最速のインディアン](#)」のバート・マンロー。

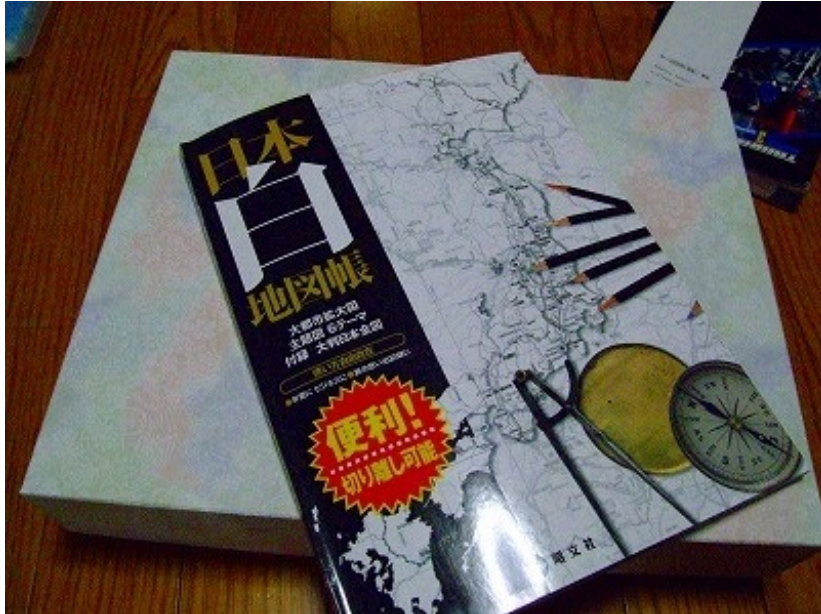
結果的に彼は、幾多の苦難を乗り越えて、記録を作ってしまったのだけれど、そんなんじゃないけど、こういう年寄りになりたいものだ。

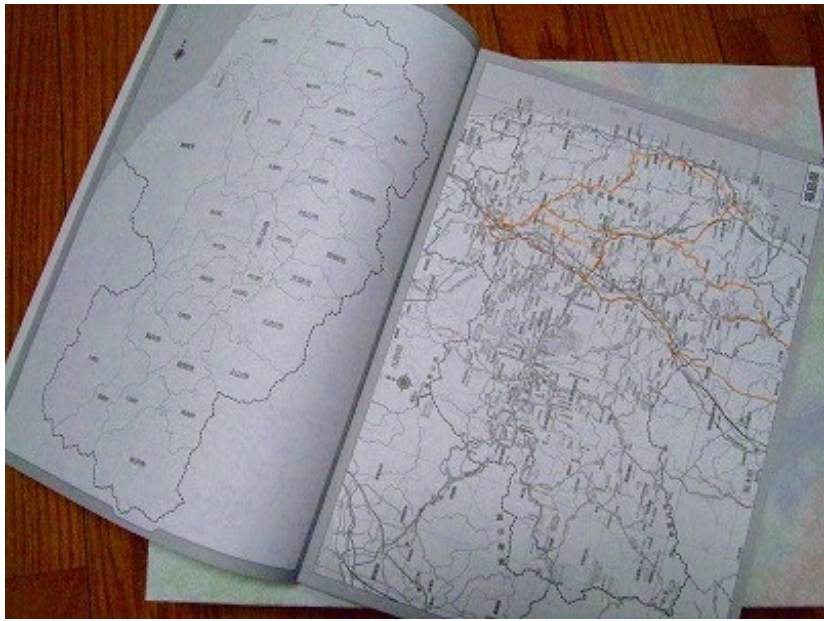


こういうの、無いものかな～と思っていたら、ありました。
しかも株主になってる昭文社から出てました。

A4サイズの裏表が1都道府県になっていて、表が道路地図、裏が市町村区分図みたいになっています。つまり北海道も東京も同じサイズ。

走ったところをぬりぬりしていきます。





Yahoo!に、「[マイムービー](#)」という機能があるみたいなんで、登録してみた。

とりあえず、

今年観た映画9本を、「みたログ」に。

観たい7本を、「みたいムービー」に。

好きな100本を、「お気に入り作品」に。

「お気に入り作品」は、一監督につき一本のみという縛りで選んでみた。

忘れてる作品もいろいろあると思うので、時々入れ替えたりして楽しんでもたい。

左上の「リンク集」にも入れてみました。

2007.02.21 Wed 仮面ライダーSpirits

今、Yahoo!で「[仮面ライダーSpirits](#)」のコミックスの一部が無料で見られます。

めっちゃカッコいいのでお勧めです。

それは「クロスワード」やがな！

というツッコミを期待してるのが伝わってくるCMとともに登場。

HR-Vを現代風アレンジして、ネガを消した感じの車でしょうか。

HR-Vの天井の低さや、ヴィヴィッドな色使いは好きなんですけど。

私のスイフトから、ざっと100万円高。

で、メリットは

「悪路走破性」「雪道走破性」「動力性能」「積載性」「後席の快適さ」「三列目シート」「視界」「ステータス性」

なんかかな。

今の使い方だと、自分の生活ががらっと変わるわけでもなさそう。

ただホンダのハイテクてんこ盛りのR 1 8型エンジンには興味津々。

他だとシビック、ストリームに入ってるやつ。

クロスロードは[こちら](#)に詳しく出てます。

ずっと昔、子供だった頃、「スター・ウォーズ」という映画を観て、それまで観てきた「ウルトラマン」や「仮面ライダー」とは全然違う、スピード感あふれる特撮にひっくり返りました。

そして、翌年だったか、その「スター・ウォーズ」の特撮監督が作った、「スター・ウォーズ」より凄いというふれこみの「宇宙空母ギャラクティカ」という映画（実はTVシリーズ）を期待に胸膨らませて観に行って、あまりのショボさにひっくり返りました。

この時点で、「スター・ウォーズ」は一流、「ギャラクティカ」は三流という図式が出来上がりました。

時は流れて、先ごろ、スター・ウォーズ完結編となる「シスの復讐」が公開され、現代最高の特撮だと、頭ではわかっているけど、イマイチ乗れない自分がいました。

年取ったし、しゃあないかなあと思ってました。

ところがどうして、いつのまにかよみがえってた「宇宙空母ギャラクティカ」は、凄いらしいじゃないですか。ていうか凄い！

[町山さんのブログ](#)で、紹介されてます。

ヤン・デ・ボンの「ツイスター」などでも観た手法ですが、手持ち風カメラを無造作にパンしたら、CGで作られたモノが写ったりするのは、テンションが上がります。

2007.02.24 Sat スイフト 1 ヶ月点検

スイフト 2 号機も 1 ヶ月経過。1,700キロ位走りました。

だいたい何事もなく。（フロントだけは相変わらず擦りまくり。先日取り付けたゴムも早速擦り減ってる）

キレイにしてもらったので、記念にパチリ。



2007.02.24 Sat バブルへGO !

今年10本目は不思議な味わいの1本。

「三丁目の夕日」みたいな大仕掛けはないんだけど、バブルの頃の空気感はよく出ていて、観ていて切なくなった。

私は、今の時代って嫌いじゃないし、バブル再びとも思わないけれど、確かに日本の莫大な借金は気になります。

広末涼子は、ずっと映画には恵まれてない気がしてました。ホントはこういうコメディエンヌっぷりが観たかったので、やっとだ〜という思いが強かった。

写真は、時間合わせのために立ち寄った福島駅前の「マナズ ラソイ」というお店のカレー。ナン久しぶり！おいしかったです。

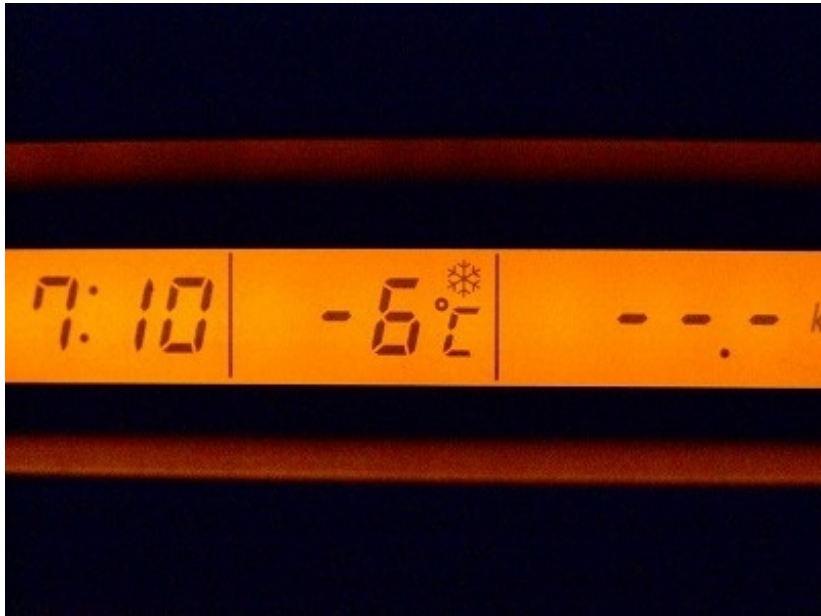


牡鹿半島のほうに行ってきました。

(気仙沼は思ったより遠かったので断念・・・)

タイトルは、井上陽水をずっと聞いていたので・・・

名曲が多いというのが半分、このおっさんむちゃくちゃなこと言うてるなというのが半分・・・



寒い朝でした。行きは今年度中のETCポイント達成のため、桑折一大和まで高速道路を。もちろん通勤割引。





男鹿半島を尾根伝いに南下するのがコバルトライン。東西に海を垣間見つつ、手ごわいアップダウンとコーナーが続きます。

ここで運転手のリミッターちょっと解除。

コバルトラインは土砂崩れかなんかで一部通行止め、残念。



いくつかの漁村を眺めながら。



写真は、御番所公園から見た金華山。山というか島。



昼はうに丼にしてみました。1500円。



で、おみやげ的なものはこれ。



写真は奥松島、野蒜（のびる）海水浴場。
なかなかのスケール。

ここからは結構我慢のドライブ。松島とか混むし。



相馬からは爽快な山道。

閉めは定番、霊山のソフトクリーム。

ダブルで300円。カラメルとバナナをチョイス。

配色はイマイチだけど、なかなかの組み合わせだと思う。

今日の行程、436キロ。

天気にも助けられて、楽しめました。

2007.02.26 Mon アカデミー賞

アカデミー賞が発表されました。

作品賞と監督賞が、「ディパーテッド」。

そろそろマーティン・スコセッシに賞を、ということなんだろうけど、いいのかこれで。

映画は、「インファナル・アフェア」のリメイクなわけだし、そこは映画の成果としては割り引いて考えるべきだし。

極限状態の緊迫感が、「24」ほど感じられなかったのが残念。

ディカプリオは良かったと思うのですが。

観る映画を決める際に、監督や題材なんかで、誰がなんと言おうと「これは観る！」という場合もありますが、イマイチ不安な時は、こちらのページを参考にさせてもらってます。

[100% Cinematic Juice](#)さんです。

投稿された評が、満足度で示されるのでとても参考になります。

ちなみに、ずっと満点を記録していた「世界最速のインディアン」は、荒らしが発生して下がってます...

昨日のヨシモト∞二部は、「[啓史平畠のすべるかも知れない話](#)」でした。

アノ番組のパクリ企画ですが、ゲストが、[シベリア文太](#)、[ハリガネロック](#)、[ブラザース](#)、[ダイノジ](#)、[Bコース](#)、[POISON GIRL BAND](#)、[ラフ・コントロール](#)、[カナリア](#)とくれば、これはすべりませんわ。

平畠さんのホワッとした仕切りも心地よく、たのしい企画でした。また観たい。

今日の∞は、ほっしゃん。による、「[渋谷で100円ショッピング](#)」。

素人に100円を渡して、何かを買ってきてもらうというもの。

有明時代のような、どうでもいいようなマッタリした時間がイイ。

T Vで世界情勢や、健康の秘訣や、事件の真相や、感動的な話を観てもいいけれど、そういうお役立ち感はリアルワールドだけで十分な気がします。

仕事で疲れた後は、このぐらいのゆるさが良いです。

あ、顔面ギャラリーが始まる。

「ヨシモト∞」に変化があるようです。

以下、公式ページより

2007年4月1日からヨシモト∞の観覧方法、時間、場所、ナビゲーター、が変更になります。
月～金はヨシモト∞ホール、土日はヨシモト∞ホール大阪になります。

大阪のページより

毎週土、日曜日 1部 / 16:00～18:00 週変わりナビゲーター
2部 / 18:00～21:00 NON STYLE(土曜)
ブラックマヨネーズ(日曜)

これまでほっしゃん。は誰よりもうまく現場を仕切ってましたし、オリラジの成長を見るのも楽しみだったのですが、最近のピンチヒッター企画などの面白さを考えると、いろいろ変化があるのがやっぱり楽しいと思います。

番組がどんな風が変わっていくのか、4月1日を楽しみに待ちたいと思います。

「ヨシモト∞」については、[ウィキペディアのこちらのページ](#)に、愛を持ってまとめられています。

heroさんがホンダF1をネタにしてたので、私はスパイカーを。
オレンジ色がどういふTV映りするの楽しみ。



初戦オーストラリアGPも、3/18だからもうすぐ。

ホンダが載った頃に雑誌を買う事にしよう。



とあるチケットを買いに夕方からR115経由で相馬へ。
駅前の喫茶店「志緒里」さんでチケット入手及びホットサンドセットにて充電。

松川浦大橋でパチリ。

帰りはR113から丸森経由で。
ここは阿武隈川の絶景ポイントだが、道が狭くて昼間はおっかない。
ヘッドライトの明かりに頼れる夜間の方が走りやすい。

本日の行程、120 k m。







[ここ](#)です。

岡崎五郎さんホメ過ぎだと思いますけれど、ボリュームたっぷりなんで、関係者必見です。

コート剤の一つですが、これは本当にお勧めです。



新車なんでもかもしれませんが、ブリスと同等の効果と耐久性があって、700円台くらいで換えて、なおかつブリスの数倍の容量です。

...このあと落として割れました・・・
容器が割れやすいので注意しましょう。

2007.03.04 Sun ムーンアイズ シフトノブ

送料込み2,000円くらいで、安かったなので装着してみました。

スパルタンな印象と、目玉のカワユサのミスマッチがお気に入りです。





スイフト2号機も、約1ヶ月、2,500 k mほどを、無事走行しました。
町乗りが40%、遠乗りが60%位になっているので、ここまでの燃費は、燃費計及び満タン法計算で**16.2 k m/リットル**位になっているようです。

1.3リットル F F 4 A Tで、カタログ燃費17.0 k m/リットルなんで、達成率95.3%位。
スタッドレス装着にしては良好でしょ。



日々のドライブが好燃費確保のためのバトル気分。こっちのバトルはわりと安全でよろしい。

2007.03.04 Sun 福島赤組オフ

ホントは「信夫日中オフ」ですが、最初に集まった4台が赤系統だったので、勝手に命名。

その後、他の色たちも集まってきましたが、



赤組に強力な助っ人が！



強力過ぎます。

ガストにてダベリ後、スイフト組5台で霊山に。

今日の私は、マンゴー&ヘーゼルナッツで、南の島に思いをはせました。



Fuji Finepix S9000で撮った、穴馬号の9000キロ到達写真。



...到達遅すぎです。

heroさんのガーネットオレンジ。



今年 1 1 本目。...まだ有料入場したの 2 本だけだ...

これ賛否両論あると思うけれど、私は、

とてつもなく面白かったです !♡

以下ネタバレあります。

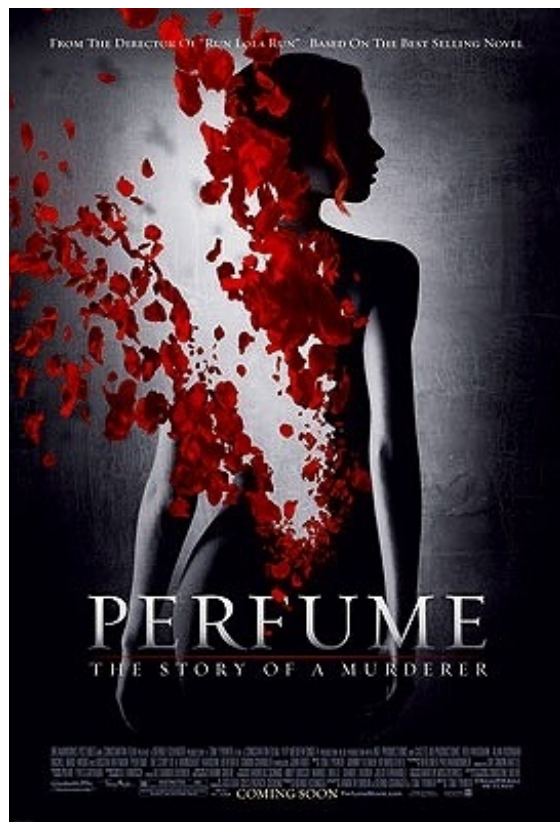
途中下車するポイントはいろいろあって、
冒頭からグロい描写だとか、
感情移入できない主人公とか、
アンチモラル的な展開とか、
無理矢理なクライマックスとか、

でも、
途中下車した人ご愁傷様です。

秀逸な音楽に身をまかせていれば、至福の時間が過ごせます。

パンフレットによると、スピルバーグやスコセッシ、リドリーやリンチ、バートンやフォアマンなど、そうそうたるメンバーが映画化に興味を示したようですが、20 年前ならニコラス・ローグ監督が最高でしょう。

今だと、この「ラン・ローラ・ラン」の監督でグッドだと思います。



こういう音楽がリードする映画は、2回目がまた楽しめると思います。
また観に行こうかな。

4月から改編されるヨシモトファンダンゴTV「ヨシモト∞」が楽しみと書いたばかりですが、ほっちゃん。のブログによると、3月いっぱいではっちゃん。が完全に降板するようです。

オリラジはともかく、ほっちゃん。がいなくなるというのは正直これっぽっちも想像していなかったもので、かなりショックです。だって最近のブログで∞はライフワークだって言ってたじゃん！

ほっちゃん。は、テレビを付けたら、いつもそこにいる面白い人だったし、ずっとそうであると思ってました。が、意外にも終わりは近かったということです。

ヨシモトなんだから、2つの道の選択で迷った時は、面白い方の道を選ぶというやり方でいいと思いますが、今回のほっちゃん。は意地を通してしまった気がします。

さびしいなあ。

昨日、ほっちゃん。が自身のブログで、∞卒業と書いてましたが、今日更新されたスケジュールを見たら、月曜一部に残ってるじゃないですか。

ほら[ここ](#)。

今の情報をまとめると、こうなります。

1部 / 16:00～19:00

2部 / 19:30～21:00

月一部 [ほっちゃん](#)。二部 [オリラジ](#)
火一部 日替わり 二部 [チュート](#)
水一部 日替わり 二部 [ポイズン](#)
木一部 日替わり 二部 [ちゃらんぽらん](#)
金一部 日替わり 二部 [品庄](#)
土一部 日替わり 二部 [ノンスタ](#)
日一部 日替わり 二部 [ブラマヨ](#)

このメンバーって、かなり理想的で、豪華だと思いますが、いかがでしょうか。
ほっちゃん。が残ったのもうれしいし、オリエンタルと同じ日なのもうれしい。

でも、番組より先に、ほっちゃん。自身が降板を告知したのも変な流れだし、その後公式サイトで否定された感じになってるし、今日のほっちゃん。は急遽体調不良でMC休んでるし。
もう少し様子を見ないと、ぬか喜びになるかもしれません。

無限大を作ってきたほっちゃん。いろいろ思うところがあるでしょうけど、無限大のほっちゃん。を観たいのです。

つってもスワフトのそれではなくて、映画。今年12本目は、試写会でした。

以下ヤフー映画より。

累計800万部を超える驚異的な売上げを記録している、あさのあつこの同名原作を、『陰陽師』シリーズの滝田洋二郎監督が実写ドラマ化。野球に青春を捧げる少年たちを主人公に、その家族、兄弟、クラスメイトとのきずなをみずみずしいタッチで映し出す。天海祐希、岸谷五朗、菅原文太ら実力派俳優陣と、オーディションで選ばれた若手とのコラボレーションが実現した。舞台となった風光明媚（ふうこうめいび）な岡山の大自然も見逃せない。

福島フォーラムの安部支配人によると、「フラガール」や「手紙」に匹敵する良作との事。確かに。観てない人に伝えやすい表現だと思います。

怖い先輩。怖い先生。素直な弟。サルっぽい同級生。頼りになる友達。一つ一つのシークエンスを、変に省略しないでみせてくれるので、観てるこっちも、懐かしい気分とともに、それらを味わうことができました。

大人も子どもも、みんな良い表情を見せます。

春ですねえ。

ちょっとずつ、おそろおそろ、山のほうに入って行こうと思います。

温水プール目当てで、スカイピアあだたらへ。

ところが、天井崩落の危険ありということで、プールは閉鎖。

赤字すごいらしいし、直すの難しいのかも。

プールがなくても値段は同じみたい。不満。

500円だけどね。

風呂は広め。露天なし。

休憩室は広め。全体としてまあまあです。



がっつり泳ぐ気で行ったのに、お風呂だけになったので、一旦家に帰って、[ヨシモトファンダンゴTV](#) [ヨシモト∞](#)一部をスカパー！で鑑賞。

[ふわらゆみえ](#)、良いです。

癒しの歌姫。日本のビョーク。

早速DVDを注文しちゃいました。

夜はスイフト定例オフ。ZCスイフトが8台。色のバリエーションもイロイロ揃いました。
一日の終わりで、のったりしたムードの中のオフ会もいいものですね。



2007.03.11 Sun Where do I Go?

お笑いフェスティバルを見に南相馬へ。

出演は、

小梅太夫、ヒライケンジ、クールポコ

あれきさんだーおりょう

南野やじ、ネゴシックス

デッカチャン、たいがー：リー、へらちょんぺ



事務所を越えて、いわゆるエンタ系の芸人が集まった感じが。

それほど好みの人たちではないのですが、飯坂ー南相馬ルートって、直通っぽい、面白い道があるのです。

wikiペディアで、お手製パンフを作って参加。私もヒマ人です。

ピン芸人だと自虐ネタが多くなるのですが、あれきさんだーおりょうが、情けなさをうまく体現していて良かった。

クールポコは、まとめのコーナーなどでプロ根性を見せてましたが、へらちょんぺがつぶしてしまって・・・

なかなか面白かったですよ。

帰り、天気が崩れてたらまっすぐ帰ろうと思ってましたが、青空が出ていたので原町ユッサへ



ちゃんと割引券を持って行って、750円が600円。
あの、肩にジェット水流があたるやつ、良いです。肩が軽くなった。

帰りのエネルギー補給。
揚げもち。



終わりの立ち寄り地は、結果何もなかったからいいものの・・・
ないしんじくじたるおもいというか・・・





2007.03.16 Fri スイスが購入！ しかも 2 台！！

明日発売のトミカ スイフトスポーツが売られていましたので、2 台購入しました。

写真ではわかりませんが、リアゲートが開きます。

ディテールは、まあまあでしょうか。なかなかかわいいです。

背景は、[キャノンクリエイティブパーク](#)より。

ここの「クラフトタウン」から、ミニカーに丁度良い背景モデルがダウンロードできます。



とりあえず一言。お疲れさまでした！



2007.03.19 Mon 芙咲由美恵（ふわらゆみえ）情報です。

以下、メルマガより。

3月20日は『ひかり荘』♪16:00～21:00です。

平日ですがね学校帰り、お仕事終わり、夜から参加など皆さんコメント、メッセージどんどん送ってくださいねー。

ユーザー参加型5時間生配信ネットテレビ！！

感想などメッセージはこちらでリアルタイムに書き込みできちゃう。

>>http://mycasty.jp/yumie/index_bbs.html

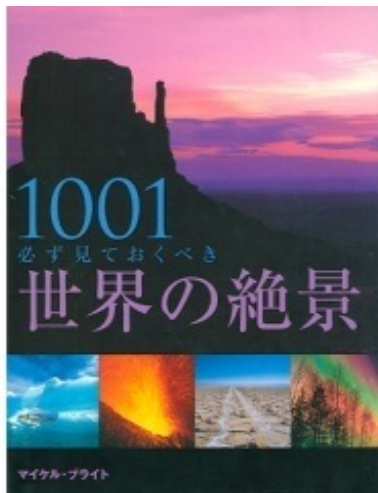
お楽しみに！

明日仕事だが早く帰ろう。

ネット環境が遅いので、ふわらは時々カクカクすると思うが、楽しみだ。

ああ東京にライブ見に行きたい。

昭文社から面白い本が出てます。



価格は6,300円で、ちょっと手が出ないのだけれど、960ページオールカラーなので、金額は妥当かな。

私は昭文社の株主様なので、毎年3~4,000円くらいの出版物を昭文社から頂いているのだけれど、今年はこれにしてくれないかな。

しかし表紙の1001の下に、「必ず見ておくべき」とありますが、

みれるか〜い (🐛怒) ！

2007.03.21 Wed ETC無料通行分GETだぜ！

今日確認したら、無事に高速道路の無料通行8,000円分が計上されてました。

2007年度も行きますよ～

それから、某証券会社の口座を開設して、3,000円もらえるはず。

で、もういっこの証券会社の口座を開設して、5,000円もらえるはず。

株も外貨も怪しい昨今、こんなので小銭かせいでます。

内容は、書いたらアカンお約束なので・・・

今日は8時間分くらいかな、最後一気に見終わりました。

誰かジャックに安息を与えてやってください。

2007.03.23 Fri かぜひいた

ドテッ👊



これはスイスポ用の赤×黒シートの方が似合うかもしれない。
そのうち換装予定。

2007.03.25 Sun ここからも見えるよ



雪ウサギ。

4月から無限大が大幅にリニューアルされるわけですが、大雑把に言って、1部(16:00-19:00)は日替わり、2部(19:30-21:00)は固定MCとなっていて、二部MCに豪華メンバーを設定した分、1部は超若手中心に組むのかなと思っていましたが、なかなかどうして、

4/3(火)

タカアンドトシ、チョコレートプラネット、タカダ・コーポレーション、ブルースタANDARD、カナリア、チーモンチョーチュウ

4/4(水)

ハイキングウォーキング、LLR、ピース、バッドボーイズ、ダイノジ

4/5(木)

笑い飯、ケンドーコバヤシ

4/6(金)

麒麟、ブラザーズ、天狗

4/10(火)

ガリットチュウ、アップダウン、ラフ・コントロール、アジアン、千原靖史

4/11(水)

イシバシハザマ、2丁拳銃、どりあんず、オオカミ少年、アームストロング

4/12(木)

キングコング、堤下、COWCOW、リットン調査団

4/13(金)

山ちゃん、増谷キートン、だいたひかる、椿鬼奴、佐久間一行、平畠啓史

ちょっと大盤振る舞いなんのでびっくりしました。

角川書店から、超お買い得なまんが雑誌が出てます。

というのは、ふろくのDVDに、「犬神家の一族」から始まる角川映画の予告編が、ぎっしり180分入っているのです。

映画にさほど興味のない方でも、印象的なCMの大量投下で興味をあおる角川作戦があったので、見たことのある映像や、聴いたことのある音楽を、懐かしんだりすることができると思います。

きれいなパッケージに入って、うまく売り込まれたら、3,000円ぐらいしても私などは買ってしまいそうですが、これが290円で、しかもまんが付き(?)なのだから、買わずにはおれませんわん。



毎日毎日、盆も正月もなく、オリエンタルラジオが2時間、ほっしゃん。が3時間、CM無しで生放送でお送りするという、鬼のような企画でスタートした、「ヨシモト∞」が、昨日の「第489回」をもって、現在のスタイルを終了することとなりました。

オリラジもほっしゃん。もお疲れ様でした。毎週月曜日には、3人とも引き続き見られますが、毎日やっているのとはまた別の印象になると思います。

昨日は5時間拡大版の楽屋みたいになりましたが、お客さんも含め、アットホームで良かったです。最後は予想通り、緊張の糸が途切れたあっちゃんが一番ウルウルしてました。

だいぶ仕事も落ち着いて、あったかくなってきたので、仙台でのカラオケオフに参戦！
行きは下道で。黄砂でずいぶん黄色い風景でした。

日曜の朝、仙台の泉区まで90キロぐらいか。仙台の中心を横断した割には、2時間ほどで着きました。

キャシーさん、会長、くろべえさん、マサさんでしたね。



またまた鮮やかなスイフトたちが集まりました。

カラオケは途中からアニソン縛りになり、アニメいうてもSFもの、スポ根もの、萌えもの（？）などのバリエーションがあるかと思いきや、全員フルパワーでロボットアニメの主題歌を熱唱するという修羅場（笑）でした。

若い皆さんと一緒にでしたが、鋼鉄ジーグとかグレートマジンガーとか、おじさん感涙の作品も、皆さんよくご存知で。これはスパロボのおかげかな。

新生ヨシモト無限大が、月曜から始まっています。

セットは、基本的には椅子（箱？）のみ。ほっしゃん。はそれプラス段ボール箱10コぐらい。

出てくる芸人は基本的に1組のみ。

じっくりトークを楽しめる空間。

ほっしゃん。は、なんとまあ、180分の長丁場をひとりで。

やってることは、自分のカバンの中身をぶちまけてみたり、チョコボールをたくさん開けて、仲間はずれを探したり、ヘリウム風船を膨らましたり。くだらない。

くだらないのだが、それがいい。なごむ。

これこそ有明時代のほっしゃん。私が本当に好きな∞です。

オリエンタルラジオは90分。

3年目の若手なのに、きちんと90分、盛り上がっていました。

こちらは有明時代からしたら、格段に成長した跡が見えます。

そして今日の**ポイズン・ガール・バンド**の90分。

リニューアル前の∞一部では、あんまししゃべんないイメージがあったので、ネタは好きなんです
がトーク心配だなあと思ってましたが、なかなかどうして。

全編は見てませんが、彼らのネタに近い、だらだらトークが、かなり気に入りました。

この舞台、ポイズン向きかもしれない。

他の人たちの所もチョコチョコ見てますが、なかなか良いです。

じっくり見る時間が欲しいなあ。

ふわらちゃんが、順調にキャリアを積んでるようです。
以下、公式ページより。

芙咲由美恵の新曲「風ふくとき」がNHKの人気番組「中學生日記」のテーマソングとして流れます！

そしてなんと芙咲由美恵のライブでいつも絶妙のギターワークを見せている後藤冬樹が音楽監督を担当！こちらもお見逃しなく！

放送日 4月7日（土）NHK教育テレビ 21：30～

「中學生日記～僕はここにいる～」

企画協力 重松清 近藤芳正

出演 近藤芳正 モロ師岡 浜丘麻矢

音楽 後藤冬樹

主題歌 芙咲由美恵

再放送 4月14日（土）NHK教育テレビ 10：45～

ぜったいチェックしてください

チェックします！

2007.04.07 Sat ビデオ編集してます

しばらく桜をお楽しみください。





引き続き、春の風景をお楽しみください。





東京MXテレビってあるかな、それでやってる30分番組ですが、ヨシモトファンダンゴTVでも見れます。

リットン調査団の水野さんの冠番組ですが、水野さんが本編にかかわることはありません。最後に邪険に扱われて終わりです。

本編は、一人の大臣の提案による議題が、視聴者のイラストによって議論されるという展開になります。

演台に上がる大臣には、他の大臣から質問や意見が浴びせられるわけですが、これをうまく仕切れないと、えらいことになります。

最近だと、たむらけんじ氏が、かわいそうなことに炎上してました。

山崎邦正は、演台に上がるのを固辞したそうです。

仕切りがうまいのは、やっぱりこの番組の実質主役のジュニアさんです。

いままで例外なく爆笑してます。こんだけ間違いなく面白い番組というのを、他に知りません。



D V D 完成しました。

2007.04.11 Wed 無意味

うまくいこうがいくまいが、その勝因や敗因を分析する事は、次があるからこそ意味があるのであって、次が無いなら、意味も無い。

自分の成長のために、なんてのは、まどろっこしくてねえ。



2007.04.11 Wed ゆれる

しばらく映画館に行くの忘れてた。

今年１３本目は、凱旋上映の「ゆれる」を再見。

やっぱり傑作。









2007.04.13 Fri 写真

最近は写真とヨシモトファンダンゴが、プライベートのほぼ全てだといえよう。







朝方。

少し雨降り。なんとかウォークの関係で駐車困難。

速攻退散。













親水公園より、バスで現地へ。往復300円。
コントロールがうまくなくて、交通はスムーズ。

























薄明かりを頼りに。

















今日は、ユーミンの「ノーサイド」を聞いているつもりでご覧下さい。













2007.04.18 Wed 夏タイヤ装着

タイヤの写真はまだ。

まだその実力を試すシチュエーションはありませんが、
夏タイヤって丸いですなあ。



もう少し桜にお付き合いくださいましね。

このライトアップは、武蔵野美術大学が入っているそうです。











映画の「東京タワー」は、良いらしいですよ。



出ました！

ファンの多い車なのに、活字情報が少なかったので、これは買い！でしょう。

中身も見ずに入手しました。

2007.04.20 Fri 2階に上げてはしごを外す

4月27日のヨシモト∞。

ほんこん&三瓶

↓

ほんこん&三瓶&シベリア文太

↓

三瓶&シベリア文太（笑）

2007.04.22 Sun 慣熟走行いわき湯の岳OFF その1

今日はいわき。朝のうち、天気もっていたので、アホアホルートをチョイス。

6:40発。フルーツライン→土湯へ。

とりあえず時間があるので、なぜか女沼に向かう。



新しいホイール、気に入ってます。



この後、母成スカイラインへ。さすが夏タイヤ。しゃきっとしてます。

磐梯熱海ICから湯元ICまでは高速。もちろんETCの通勤割引。

ICを降りて、湯の岳・中腹へ。カラフルなスイフトたちがいる。



みなさんきれいにしてます。

最終的に全部で12台でしたか。今回HTの参加は無し。



カシミールブルーは5月で廃止の情報があります。

今回は4台参加。

キャッツアイブルーも廃止との事。

このあと「新舞子ハイツ」へ移動。



温泉の後、とんかつ定食を食す。
家であんまり肉が出なくなった今日この頃。





皆さんで海を見に行く。この頃からだいぶ寒くなり、早々に退散。

ここでオフ会は解散。千葉とか遠い人が多くて、私など近い方じゃあるまいか。
この後、heroさんとぷろ高さんと、帰路へ。



10キロ続く松林を抜け、夏井川溪谷の方へ。
狭かったでした。



桜とこいのぼりの季節。



写真は岩代町、「桜の郷」。

この後、川俣を通して流れ解散。おつかれさまでした。

総走行距離330キロ。程よい満足感。

この後、ひと仕事が無いと、余韻に浸れていいんですけどね～。

2007.04.24 Tue 今日で5000キロ

3ヶ月弱で到達。

会長を猛追中。



今年14本目。

それなりに苦労して、世の道理もわかったような気になってる。

日々の暮らしは楽じゃないが、充実はしてる。

なんなら、世界は自分中心に回ってるような気さえする。

世間ではうそつきで、金の亡者のように思われてる。

実際そうなんだが。

そんな自分でも、聞いたこともないようなチャンスがめぐってきている。

誰もがうらやむようなチャンス。

それでも、今は空っぽで、自分が本当にそれが欲しいのか、わからなくなってる。

2007.04.29 Sun スイフト大和オフ

いま、ヨシモトファンダンゴTVで「L I V E S T A N D'07」やってます。

こういうお祭りもいいね！

普段のファンダンゴだと、芸人さんが身近な感じですが、もっかい改めてスターたちに見える。

いやいや、大和オフですよ。

晴れました。

20台くらい集まりましたかな。



これまた貼ろうかな。



これはいい！座席に貼るジェル。
乗れば乗るほど肩こりがほぐれる。
これは買おう！



赤い三連星。
申し合わせたのか、ランデブー走行で到着。



今回はH Tも多数参加。

末永くお元気で（年寄り扱い）！



皆さんまた会いましょう。



泊まり組は6人。

山野川温泉？台ヶ森温泉？



夕食時の夕焼け。明日もお天気そう。



で、晴れました。
朝食前のお散歩。



朝風呂。
雰囲気だけお楽しみください。



泊まり組は暖色スイフトたち。



お昼を食べて解散。

帰りはソロ。



走り足りないので蔵王へ。
割とスムーズに流れてました。
雪のコリドー。



蔵王エコーラインを上って降りて、
13号に一瞬入った後、113号、七ヶ宿を東へ。
こーじいさんここ通っただろうか。
今日はキレイでした。



つーことで皆さんおつかれした。

オフの帰りに立ち寄る。

飯坂の新名所になるかな。





今年 15 本目。

説明は少なく、細かい印象的なカットと、リズムで展開していく。

岩井俊二監督の作品に似たリズム。

人間は、個々の幸せよりも、秩序を大事にした世界を作り上げた。

それゆえに、巨大な繁栄を手に入れた。

小さな悲しみを封印しながら。







さすがGW。

フォーラムの朝イチの回なんて、いつもは混まないのに、今日は長い行列が。

「東京タワー」「ゲゲゲ・・・」が同じ小屋なので仕方がないか。

さて、代わりを探すと、表題作か「コナン」。

ラブコメなんて～と思い、ほとんどコナンだったが、ドリュー嬢がただのラブコメを作る訳ない
と思い、「ラブソング・・・」を選択。

結果、ただのラブコメ、ではありましたが、音楽に対する愛情が感じられて、物語が活きました
。

この辺がお座なりだとだめなんですよ。

あんまりいいお天気だったので、午後から出撃。
気温も上がったので、ほとんど避暑の気分。

五色沼なんで、色味を重視した写真をチョイスしてみました。







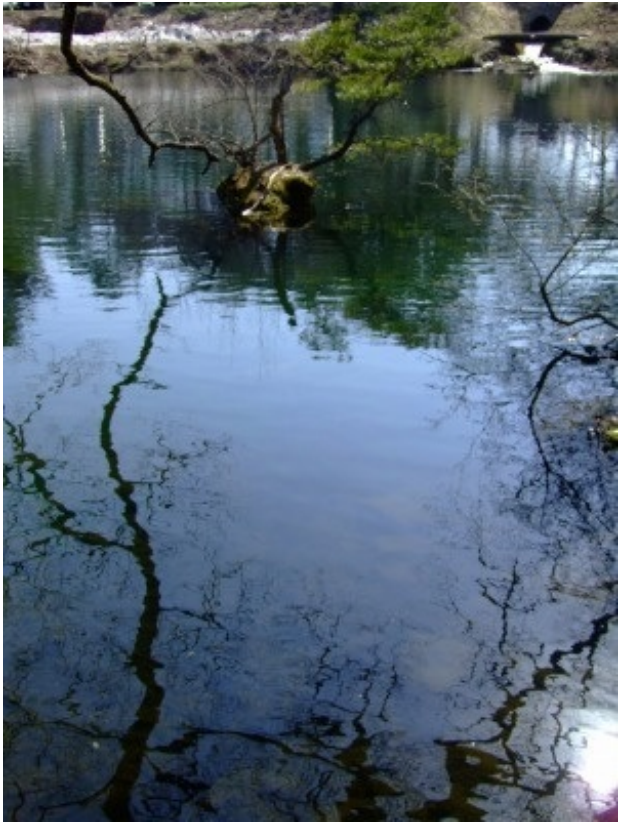
















木々の緑が戻る頃に、また行きたいです。

2007.04.30 Mon ピアス倶楽部

ozuさんありがとう。

夜が来るのが待ち遠しくなりました。



今年１７本目。たのしかった～。

かなり破天荒なつくりですが、原作の雰囲気結構保ってると思う。それがすごい。
以下、評点を。怒らないでね。

第一夜。実相寺昭雄監督。★★★★★

何もかも好き。多分私は、ウルトラマンが原体験になっていると思う。

第二夜。市川崑監督。★

ヘタ。手抜き。

第三夜。清水崇監督。★★★

さすがホラーの旗手。悪夢の感じが良く出ている。

第四夜。清水厚監督。★★★★★

悲しかったなあ。戻れないもんね。

第五夜。豊島圭介監督。★★

ちょっととっ散らかったか。

第六夜。松尾スズキ監督。★★★★★

おもしろい。

第七夜。天野喜孝、河原真明監督。★★★★★

キレイだった。もっと浸らせて欲しい。

第八夜。山下敦弘監督。★★

ちょっと期待しすぎた。前半の寂れた雰囲気を維持して欲しかった。

第九夜。西川美和監督。★★★★★

ちょっとまじめにアプローチしすぎたか。

第十夜。山口雄大監督。★★★

マンガ表現をドンドン開拓して欲しい。

2007.05.04 Fri 十日町きものまつり

祝 R 252開通。

5 月 3 日AM5:00スタート。



R115を上げて降りて。早朝なので空いててイイ。



猪苗代から会津坂下まで高速。いよいよR252へ。

日本最大級の人口建造物、只見ダム。



ここから急勾配に。

おばあちゃんから「ごみ」購入。200円。



大量の雪解け水。

この辺から下りのヘアピン。

お腹の皮がよじれます。



5月3日、AM10:00着。

稚児行列からスタート。



歩行者天国がスタートし、旧車が続々と配置される。

カラーリングの妙。

セリカTA45さんもいらっしゃいました。



いろんな車が参加。ステンレス製のこんなのもで。



真ん中から水に使ってるようなデザイン。



スィフトのご先祖様。



プロポーションやディテールが、全く古びてない。



今回のお気に入り。ベレG。



あ、きものまつりでした。





よさこい鑑賞。

「フラガール」の優ちゃんのような、迫力の子供たち。





宿は丸山温泉。いろいろの宿。

食事はわざわざ個室。贅沢なシチュエーション。

1泊2食で7,350円。

食卓にはまかもう（カニ）が出現。

退治するのに1時間かった。



翌朝、早朝の散歩。

ここは新潟だが、長野のノリ、みたいな。



帰りはまたR252へ。





もう何度目になるか。早川温泉「つるの湯」へ。
ゆっくりした只見川の流れがなごむ。



R252の終わりからは、ナビを駆使して渋滞を避けつつ。
踏切を待っていたら、なぜかSLが走ってくる。



今回の走行距離 約530キロ。

今年 18 本目。

撃沈。全然入り込めなくて、途中退席したかった。

最後の猫娘ダンスだけ好き。

「さくや妖怪伝」はその年のベストワンにするぐらい好きなのに、どうしてこれだけ違うのか、良く考えてみよう。

2007.05.05 Sat 遊佐未森 降臨

今日は朝から、モノになるかどうかわからん事に、12,000円ほど使い、財布は空っぽ、Pro高さんに企画をお任せして、頭も空っぽ、ということで、GWの終盤、身軽な感じでのオフ会でした。

Pro高さんちでおそばをご馳走になり、高畠ワイナリーへ。
経営がうまくいってるのでしょうか。スキがなく、良く整備された施設です。



今日は歌姫、遊佐未森に会えるということで、うれしい。
ところで、福島に来ることを「来福」などと言いますが、山形の場合はどう言うんだろう。

こんなステージで。観客は芝生の上に、思い思いの格好で。



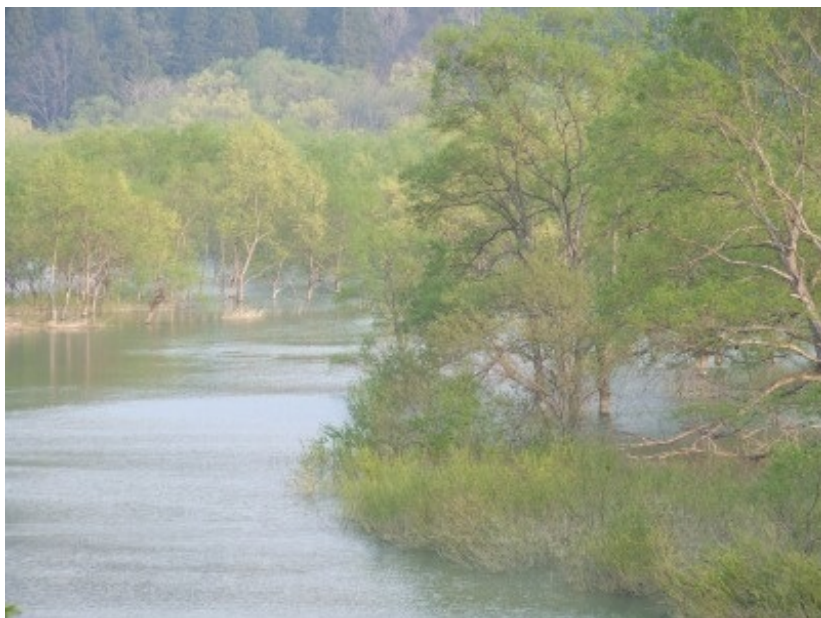
彼女の歌は、もっと閉じた音楽堂のようなところ向きかな、と思っていましたが、歌と演奏が勝りました。

うららかな日差しの中、とてもいい空間だったと思います。

昨日、一昨日のくっきりした晴れ間も良いですが、今日の霞がかかった感じもまた良し。



白川荘で400円の日帰り温泉。今日のオフ会の出費はこれだけでした。
温泉の外の景色はこんな感じ。



知らない人の、ノーマルHTとのツーショット。



このブログではおなじみの3台。

申し遅れましたが、今日の参加は私と、heroさんと、Pro高さんと奥さん、悪ガキ2人の計6人。



今日のコースは、Pro高さんの地元スペシャル。

GW真っ盛りの中、ほとんど渋滞もなく、走りの方も堪能できました。

最後におまけ。帰りがけに立ち寄った、舘ノ山から見た飯坂の夜景。



ゴールデンウィークが終わってしまった〜〜〜！！！！



さて、今年19本目。

何を今更、という企画ですが、観終わった後もあなたはスタローンを笑えるか、というチャレンジは、見事に成功したと思います。

この男、本気です。

2007.05.12 Sat 東京タワー オカンとボクと、時々、オトン

今年20本目に到達。

ドラマチックな展開や、特別なキャラ、ユニークな出来事、節目となるエピソード、そんなものから、少しずつ、ずらしてある映画。

だから、泣く気マンマンで見に行くと、肩透かしを食らうかもしれない。

その代わり、さりげなく、しかしとても大事な瞬間は、たくさん詰まっている映画でもある。

ところが、人間怠け者なので、こちらの感受性もずっと100%というわけにもいかない。

特に、作品世界に慣れてくる頃になると、見逃していることが多々ある。

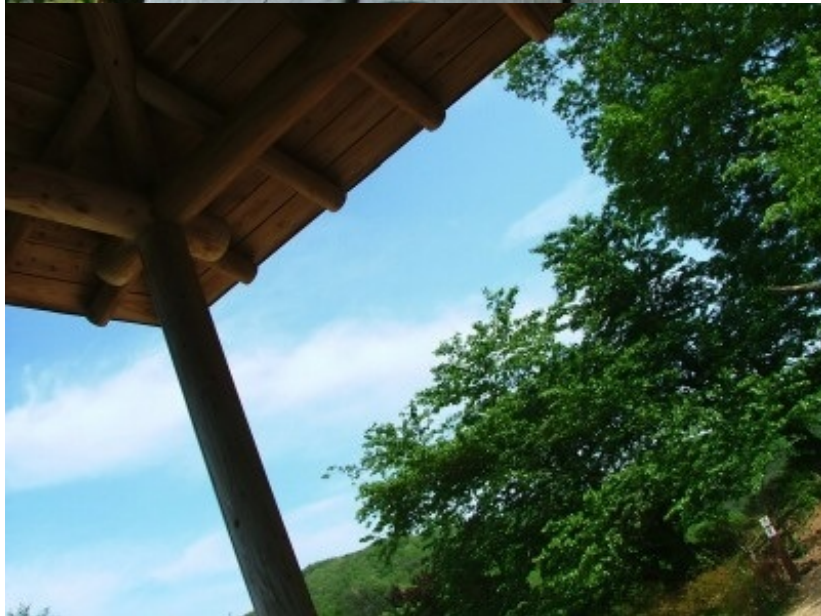
手ごわい映画。再見が必要。



桜の終わった花見山へ。

桜の頃からさほど経っていないのに、いつの間にか新緑に覆われている。

緑は、花より写真で表現するのが難しいけれども、撮ってみる。







2007.05.12 Sat Take Me Higher

古本屋の500円券に25円を足して購入した「ファントム無頼」を読み、
フォーラムの招待券で「東京タワー……」を観て、
入場無料の「花見山」で、
株主優待でもらった「マック」を食べた後、
半額クーポンで「畠山美由紀」のCDを借りて帰る。

私のスイフトは**1.3XG**というグレードですが、もうすぐ強力なライバルが登場します。

その名も**XG!**

こやつは1.3XGより20%も燃費が良いそうです。

燃費で勝負するには、アクセルワークに工夫が必要だと思います。

で、一般道で一定のスピードでの走行時のアクセルは、普通一定に保つのが低燃費走行の基本といわれていると思いますが、実はもっといい方法があるんじゃないかと。

アクセルオフの状態 0%

アクセルベタ踏みの状態 100% とすると

60 k m/h位のスピードに到達後、アクセル開度を5%程度とし、一定間隔で（心臓の鼓動と同じくらい）一瞬15%位にアクセルを踏みつけ、すぐに5%に戻すという動作を繰り返す。

その根拠は、瞬間燃費計を見てて何となくっていうのと、長年進化してきた動力である心臓の鼓動がそういう動きをするという事。

石油メジャーに暗殺されないように注意しながら、イロイロ試してみます。



2007.05.20 Sun 遠い空

今は静かな白石のスキー場。



某公園にて。





長老湖。



強い日差しに照らされた木々と、厚くて黒い雲のコントラスト。



「イナゴ少女、現る。」

今年21本目。マイカルのキャンペーンでスタンプ6ケたまったので、無料で鑑賞。
以下、ネタバレ。

Xファイルのエピソードに、ショック描写を過激にして、VFXを派手にした感じ？
反面、Xファイルで丹念に描写されてた生活観みたいなものが希薄なので、リアリティはあんまり。
ビックリ箱以上のものではありません。

イナゴでも、「エクソシスト2」のような、土着的な迫力があるわけでもなし。「北の零年」くらいか。

予算が無いのか、セコイ感じが隠しきれてません。
世界を破滅させる前触れに、十の災疫が起こるんですが、
バーベキューのサカナが腐ってたから、
「3つ目の災難だ！」
とか、
木の上のカエルが死んで10匹ぐらい落ちてきたから、
「4つ目の…」とか、

世界の破滅には程遠すぎます。

それにしても、最近B級映画みたいなのに恵まれません。
前みたいに、面白いと思えない。
大人になった？

2007.05.27 Sun 敵地遠征 その1

5/26 AM4:00 館ノ山のナナロク



スカイパークアタック



暴風！磐梯吾妻ヒルクライム



暴風！磐梯吾妻ヒルクライム2



母成 超絶ダウンヒル



只見 高地バトル



魚沼スカイライン 路面変化との格闘



速いやつとの遭遇



秋名 北からのアタック



聖地へ



ミッドナイト 秋名西ダウンヒル



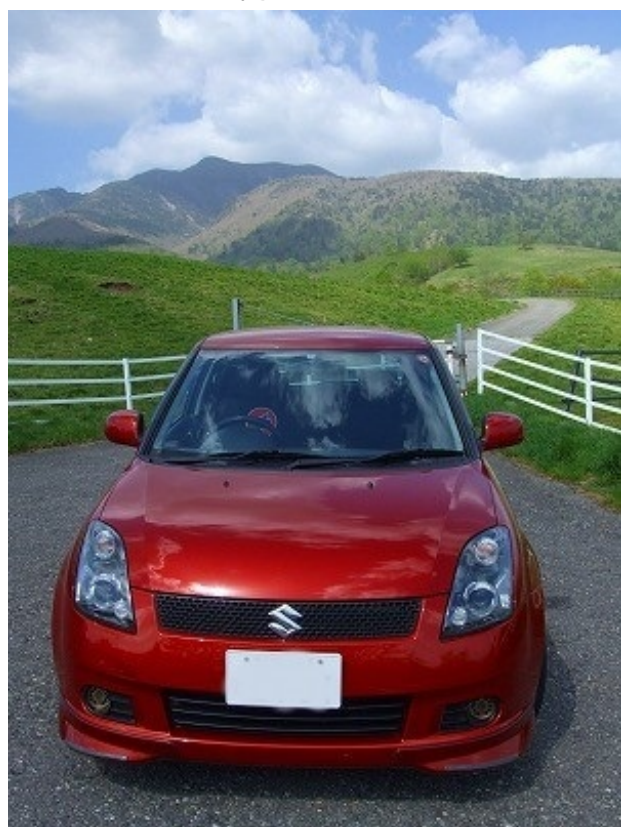
5/27 爆裂！五連ヘアピン



霧降高原 二輪との異種戦



タイムアップ寸前！



新ダウンヒル伝説



※ この物語はフィクションです。

今年22本目。

真面目なちっちゃいオッサンが、十代の女の子のような純情をみせる映画。

いやいや、なかなかの感動作です。

統制された国のクリエイターたちは、魅力的だけれどいささか身勝手にもみえました。

少数意見だと思いますけど。

今、TVで松本人志さんが語っていました。

6月2日には、松本人志監督「大日本人」と北野武監督「監督・ばんざい！」が同日公開されます。映画もお笑いも好きなので、大いに気になる対決です。

松本氏は初監督ですが、原案、脚本を担当したOVAの「頭頭（トウズ？）」は、93年作だが、妙に記憶に引っかかっている。

同じく脚本の「ビジュアルバム」もすごい引っかかっている作品。

北野監督作は10本ほど観ていると思うが、ものすごく好きな作品と、大嫌いな作品に極端に二分されて、間が無い。世間の評価と、自分の好き嫌いが違っているのも面白い。

両作ともいろいろ情報が入ってきてるが、これは観てみないとわかんないだろうな。

2007.05.28 Mon 榛名神社 幽玄の杜音楽会

5/26 18:30-20:00 1400年の歴史を持つ群馬県 榛名神社でのクラシックコンサートを観て来ました。

門前そば御膳とハルナ温泉スパハウス入浴券付きで3,000円。

現地で情報を見つけ、計画を調整して。予定外の行動もまた楽し。

参道を登っていき、山の奥で行われるコンサートは、なかなかファンタジックでありました。

途中、チェロの独奏がありましたが、どうやってあのように楽器2台分みたいな音を出すのでしょうか。

ピアノとかなら、両手が鍵盤をたたいてますから、わかる気がするんですが、あれは右手と左手が違う仕事をしてるのに、なぜあのように多重的な音が出るのかと。



5/26は、朝4時から走り回っていたので、仮眠を取りたくて寄ってみました。

新潟県魚沼市、福島からだR252の只見の山岳路を上って降りたところにあります。

タオル類と、タオル地の館内着付きで800円ですが、これで広い館内をリラックスしてウロウロ出来る上、リラックスルームという、広くて薄暗くて、布団などが用意されてる部屋があって、仮眠を取るのには最高でした。

R252を越えてハイになっている身体を眠らせるのは難しいかなと思いましたが、ぐっすりでした。

ここはお勧めです。遠いですが。



2007.05.30 Wed 西会津町ふるさとなつかしCarショー

5/27に立ち寄ってきました。

この日は5時起きで、既に350キロ走った後だったんで、ヘトヘト状態でしたが、自由な雰囲気のある、良いイベントでした。

ホンダ党の私としては、本田車が少なかったのが寂しかったかな。





先日の結婚式は、関西では40%の高視聴率だったとか。
土曜日のコンサートでヴィオラを弾いておりました、ブルース・プラムさんも出てました。

格差婚などといわれていますが、私は「ヨシモトファンダンゴTV」中心の生活なので、陣内智則と
言えばビッグネームです。

いや、そんな事より、あんな演出をしてくれたおかげで、ピアノをはじめる中年男性は、陣内の
パクリやと思われるんじゃないか。そうだと恥ずかしいぞ。



と、いうわけで、陣内と関係なく、独学でピアノをやってます。
「セルヴィアーノ」という電子ピアノですが、鍵盤の重さや、弾く強さによって音の強さが変わる
感じは、なかなか自然だと思います。
スイフトの電動パワステぐらいの感じが。



中古店で買った、CD付きの教則本「Do ピアノ」を使っております。

もう5巻まで進んだよ。



しかしまだ75巻ある。道は険しい・・・

今年23本目。

平山秀幸監督は、いつ代表作を作るんだろうと思ってました。

「愛を乞う人」からずいぶん経ってまっせ。

その演出力は邦画界でもピカイチだと思うんですが、企画に恵まれなかったのか、なかなか「これはっ！」ていうのが無かったように思います。

（市川準監督も同じように思う）

この作品は小品ですが、代表作になったんじゃないでしょうか。

国分太一君は、相当がんばったんじゃないでしょうか。

素人目でも、すばらしい落語を見せてくれます。

しかしこの映画のハイライトは、天才子役の森永悠希君です。

とても上手で、ほほえましく、楽しい落語を見せてくれます。

インパクトのある娯楽作品を提示しようと思えば、手っ取り早いのは人の死を扱うことだ。それもなるべくリアルに。

しかしアンダーグラウンドでの活動ならともかく、メジャーな場で、しかもメディアミックスで展開するには、ちょっとした工夫が必要だ。

一つには、必然であること。
「その状況なら、仕方がない」と思わせること。

もう一つは、ありえない状況であること。
現実社会で、模倣が不可能であること。

最近では、「バトルロワイアル」「デスノート」が、その辺をうまくクリアして、大ヒットした。

ここに一つのフォロアーがある。
「ぼくらの」という、「エヴァンゲリオン」を思わせるデザインのマンガ。
上記二つの「工夫」をした後は、かなりやりたい放題だと思う。

やりたい放題な分、テーマとか、明確である。しんじ君のように、漠然と悩む事はない。
「エヴァンゲリオン」が再起動しようとしてるが、この「ぼくらの」は、その前に立ちはだかる壁になるんじゃないだろうか。



しかし、インパクトの追求は、さらなるエスカレートを求められる事にもつながる。
ジャンル自体が死なないといいのだけれど。

今年24本目。

これは、単品では全く意味のない映画じゃないだろうか。

これまでのたけし作品を見た上で、ここに至った事を楽しむ作品。

たけしは、TVでも映画でも、魑魅魍魎うずまくショウビズ界にいて、うまいこと居心地の良い場所を見つけてると思う。

出るたびに最大のウケを求められ、そろそろマンネリだの何のと、厳しい批判にさらされる松本人志とは、そこが違う。

「2001年宇宙の旅」をはじめて観たのは、中学一年の頃だったと思う。
「スター・ウォーズ」がヒットした関係でリバイバルされたもので、最初の公開から10年経ったものだと言っている。

ところが「大日本人」は、リアルタイムで観ることができたわけだ。
そのぐらいの作品だと思う。素晴らしい。

2007.06.07 Thu スズキを変える!? 新スイフトの実力値

[こちら](#)で、国沢光宏氏によるMC後スイフト、スイフトスポーツのインプレが読めます。

結構ショックかも！

2007.06.08 Fri ヨシモト無限大に物申す！

大好きな「ヨシモト∞」に、以下のような意見メールを送ってみました。
偉そうかな？

「ヨシモト∞」に関する意見です。
一部は3時間ですが、刺激の多い渋谷で、若い人を3時間引き止めるのは困難だと思います。途中退出者が多いと、芸人さんのテンションにも影響がありますし、他の観客や視聴者にも気持ちのいいものではありません。また、トーク中の入場もちょっと遠慮してしまいます。

それで、時間配分の案としては、

1部 16:00-17:30

1.5部 17:30-17:50

2部 17:50-19:20

2.5部 19:20-19:40

3部 19:40-21:00

位が適当かな、と思います。

また、この場合どうしても1部は若手中心になってしまうので、視聴率の高いリピート放送1回目は、2部、3部、1部と、順番を入れ替えて放送するのが望ましいと思います。

次に、退出時の足音が放送でも気になったりするので、メンテナンスが大変ですが、出来れば通路にカーペットなどひいてもらえると嬉しいです。

それから、舞台奥の表示ですが、フレッシュ芸人という表示がありますが、若手こそ名前を覚えてもらいたいと思うので、表示してあげた方がいいと思います。さほど手間はかからないと思うので。

最後に、舞台奥の∞マークですが、演者の真後ろの光源を、観客、視聴者は直視してしまう形になるので、長時間は目が疲れると思います。半透明の亚克力板みたいなものを被せるなどして、光をやわらかくした方がいいと思います。

長文失礼しました。

DVDで鑑賞。

たけし映画はこれで全部観たっけか。

デビッド・リンチの「マルホランド・ドライブ」を髣髴とさせる、現実と幻想が交錯する世界。こういう映画は、「あーその気持ちわかる」的な映画と対照的に、描かれないものを観る人が補完してくれない。

例えば、普通の映画で恋人と別れるシーンなんかだと、観る人は自分の思い出を勝手に思い出して、ジーンとしてくれたりするが、不条理劇ではそのような効果は期待できない。

ならば、監督はその分、アイデアをものすごく濃密にぶち込まなければ、満足してくれないと思っている。

その点で、この映画はリンチに及んでいない気がする。

今日はあいにくの雨でしたね。

あづま運動公園内にある、福島市民家園へ。

ここは、家からだとほぼフルーツライン1本の、快適路で行けます。



入場料は300円。今日のような雨+気温高めだと、古い建造物を嗅覚でも楽しめます。

近くの人は一度行ってみる価値はあると思います。





今日は古民家を舞台に、周辺のこだわりをもったお店が出店しています。
古民家が生き返った感じです。



ここが、明治20年に梁川に建てられたという「広瀬座」で、今日の会場となる建物です。



さて、今日の本題です。

トップバッターは[BLACK BOTTOM BRASS BAND](#)です。

雨で、予定していた会場のそぞろ歩きは中止になってしまいましたが、メリハリのあるパフォーマンスで、観客を巻き込んで盛り上げてくれます。

かぶりつきで観ていたので、音圧がすごい迫力です。

2番手は、宮城県出身の[皇山美由紀](#)さんです。

透明感のある歌声で、さわやかなナンバーを次々と聞かせてくれます。

3番手は、谷川俊太郎の朗読＋谷川賢作のピアノによるひとときです。

良い親子関係ですね。

時折、イメージが広がり、それは明るかったり、悲しかったりしました。

言葉の力が、確かにありました。

ライブは午後1時に始まり、休憩を挟みながら5時30分くらいまでの長丁場でした。

長い時間、そこにいたからこそ、リラックス感があったように思います。

ぜひ、来年もやって欲しいイベントです。

2007.06.18 Mon きれいな日、魔女の瞳。

昨日は5:15発で磐梯吾妻スカイラインへ。
昨日から、雲ひとつなく、霞もなく、きれいな日。

浄土平から登山。左に見える鎌沼。



振り返ると、地球上じゃないような風景。



これが魔女の瞳。息を呑む光景。
駐車場から1時間半ほどの登山。



すっきり晴れた日で、他の登山者によると、鳥海山まで見えてるとの事。



汗をかいた帰りは、ふもとの高湯温泉にある、あったか湯、安達屋と、温泉のはしご。最高の贅沢。

天気の良い日を選んでふらっと行けるのは、地元のいいところだね。

いろいろ書いとく。

「大日本人」 2 回目鑑賞。2 回目は、普通に面白い。

マンガ「ムジナ」全 7 巻読破。

理数系的に考察された、感動、恐怖、迫力、笑い、などなど。

マンガ「ジパング」 1 0 巻まで。

架空戦記もの。活写される実在の人物たち。面白い。

これを満足に映画化できる人は、日本にいないだろうな。

ヨシモト∞東京、7 月からリニューアル。

ついに渋谷∞ホールも、一部有料化(1,500円)。

5 時間トークというもの、さすがに見るのはしんどいので(そんなに見なきゃいいじゃん)、ネタが入るのは大歓迎。

ルミネも若手が出にくくなったので、その意味でも良いと思う。

コミックヨシモト創刊。

最近の吉本は攻めが目立つ。これから読んでみる。

2007.06.20 Wed いちばんきれいな水

今年 26 本目。

ほんのわずかな時間、起きることを許された女の子の物語を、ほんのわずか、たった一日だけ福島で上映するというのを、粋だと思って見に行きました。

美しく、心地良い映画です。

それだけで十分と思える映画でした。

こういう映画がたくさんあって、そういうのに囲まれていたら、私は満足なのです。

ユーロ、ポンド、豪ドルなど、為替が大きな円安に振れている。
日本の状況がそんなに悪いとは思えないので、市場が利上げを要求しているのだろう。
しばらく投資は「待ち」と見た。

「コミックヨシモト」読んだ。
原作＋作画の形態が良かったのか、どの作品も水準を満たした出来だと思う。
しかし、笑いにお金を使っているのは、多くが中学生～20代OL位の女子だと思うので、この「ヤンジャン」風雑誌が受け入れられるのかな。
ここを才能発掘の場とするのは楽しそうだけれど、漫画雑誌界はそんなに甘くはないだろう。

映画「バイオハザードIII」今秋公開。
何と監督はあのラッセル・マルケイ。ああ「ハイランダー」。
後は裏切られ続けているけれどもさ。でもファンだよ。

DVDで「スカイ・ハイ」鑑賞。
釈ちゃんのじゃなくて、ディズニーの。
絶対今やってる海賊映画より面白いね。

2007.06.23 Sat HooooooooUSE!

今日はスイフトの初回6ヶ月点検でした。
快調です。

今日は夕焼けでした。



内勤なので、素晴らしい夕暮れをたくさん見逃していると思います。

芸能人ブログで一番人気という[若槻千夏さんのブログ](#)で、先日あわや渋谷の大爆発に巻き込まれかけた件が載ってまして、注目を集めました。
その時のコメントは3000件を超えています。

で、その前の記事はたむらけんじさんの焼肉屋でして、思いっきり「ぼったくりです。」と書いてます。
これでたむけんの焼肉屋がぼったくりなことが、一気に有名になりました。



今日の夕焼けです。
明日もお天気そうです。



行ってきました。

疲れたので細かいことは他の方にお任せ。

5:50自宅発。

Pro高さんちで一家と合流。

寒河江ICから、分断された高速道に乗りつつ、現地(酒田港)へ。

現地ですっぽこさんと合流。



敷地が広くて、バーベキューだと最適な場所。

原っぱもあって、子供たちのボール遊びに良さそう。



鳥海山もまぢかに見える。

うー、走りたい。



昼食後、海沿いを南下する。

ずっと海を眺めつつ走る道。他のところではなかなか味わえません。

海の向こうに粟島が見えます。



米沢に戻ったらもう夕暮れです。

お疲れ様でした。



本日の行程、452キロ。

2007.06.26 Tue 海が好きいいー！！ よろしく S C T 庄内 B B Q オフミ開催

SWIFT Club in Tohoku (SCT) 第6回 庄内 B B Q オフ会を開催します。

【集合場所】 山形県酒田市 酒田北港緑地展望台多目的広場 ([地図](#))

※酒田北港緑地展望台(酒田灯台)を目指してきてください。

その周辺の駐車場なのでわかると思います。

【 日 時 】 7月14日(土) 9:30~15:00
なお当日の最終受付は10:30といたします。

【 会 費 】 大人(中学生以上) 2,000円、小学生 500円、幼児 無料

【募集締切】 7月10日(火) 午後10時

【 日 程 】

AM 9:30 会場駐車場集合

AM 10:00 自己紹介、歓談、写真撮影など

AM 11:00 B B Q & ダベリ

PM 14:00 片付け、清掃

PM 14:30 解散(中締め)

～～ 希望者のみ ～～

PM 14:30~16:00(解散) 玉簾の滝(たまだれのたき)にカルガモツーリング
落差60数mの滝でマイナスイオンたっぷり！ 涼を感じましょうw

【宿泊される方】

[ホテルルートイン酒田](#) ※各自宿泊予約を取ってください。

宿泊組希望者のみで7月15日(日)に鳥海ブルーラインにツーリング行きたいと思います。

【準備して頂きたいもの】

- ・昼食 主食がありませんので各自準備してください。
 - ・飲み物 各自準備してください。
- ※熱中症予防に水分補給は十分になさってください。

【あると便利なもの】

折りたたみの椅子、敷物、タープ(日よけ、雨天対策)、日焼け止め、虫除けスプレー、サング

ラス、タオル（汗拭き）、雨具

【参加資格】

スイフトにお乗りの方＆同乗者。

公共の場でのオフ会ですので、空ぶかしや煙草、ゴミのポイ捨て等、他人に迷惑をかける方の参加はご遠慮願います。

【参加方法】

参加希望者はSWIFT Club in Tohoku（SCT）HPの[オフ会情報](#)にて参加表明をしてください。その際にハンドルネーム、車種（グレード・カラー）、参加人数、住まいを書き込んでください。

【注意事項】

参加者の方は前日にSWIFT Club in Tohoku（SCT）HPのオフ会情報にて日程、連絡事項等の最終確認をしてください。

お子様連れの方、日射病には十分注意してください。

【お問い合わせ】

このブログにコメント頂くか、SWIFT Club in Tohoku（SCT）HPのオフ会情報にてお問い合わせください。



2007.07.01 Sun 激走10,000キロ！

今日で無事スイフト君が走行距離10,000kmを突破しました。
ご褒美に、この辺の定番の走りどころを走ってきました。

フルーツラインー磐梯吾妻スカイラインー母成グリーンラインー猪苗代湖ー裏磐梯ー西吾妻スカイバレーー上杉神社ー蔵王温泉新左衛門の湯ー蔵王エコーラインーミルクファーム蔵王ー七ヶ宿ー国見峠











本日の行程 326km。

2007.07.04 Wed ドルフィンブルー フジ、もういちど宙へ

今年27本目。

試写会にて。

タダで見せてもらっているので、悪いこと書けないです。

以上です . . .

2007.07.08 Sun 歓迎！F-Jさんオフ とか

いわきのF-Jさん来福の歓迎オフを開催。
ぷろ高さん、マサさん、パーシバルさん（とお子さん）が参加。
鯖湖湯から、とんかつ利福へ。



詳しくは[ぷろ高さんのところ](#)へ。
飯坂の魅力を、ちょっとだけ感じてくれたらうれしいです。

そのあと、家族サービス？
土湯峠ー五色沼ースカイバレーー上杉神社コース。



また走りまくった週末でした。

今年 28 本目。

とてもアンチモラル的だが、そんなにドキドキしないのは、こっちの感受性が鈍っているからか。

先進国の、又はアメリカの真実を裸にするという意図は、わかりすぎるほどわかる。

それだけに、主人公が（製作者の意図と違って）単なるバカに見えないところが、欠点だと思う。



写真は、今は亡きマイファーストスイフトだけれども、
こいつにもう一度会えるとは思わなかったよ。

スパルタ！！！！

今年２９本目。すごいすごい！

映画の長さを、映像のインパクトだけで見せていくのは、なかなかできることじゃないと思う。
それを、力技でやってのけてる。

映画はじまってしばらくして、地震がありました。

映画の中の人が「地震か？」と言ったら、相手が「いや、ペルシア軍が動き出したんだ」と返していましたが、いやあれは地震でした。

7月14日、AM3:00に起きてしまい、とりあえずヨシモトファンダンゴTVを観ながらもうちょい寝ようと思ったら、あべこうじとガリットチュウが「だるまさんころんだ」をやっていたりするの
が妙にツボにはまってしまい、眼が冴えてしまった。

で、AM3:50発、200キロちょいのルートを、4時間弱、AN7:40着で、一番乗りでした。
R13からR47に入る、オーソドックスなルートでしたが、寒河江を越えてから自動車専用道路にな
ったりして、いいペースで走れました。



参加者はスイフト14台16名だと思います。ZCのみ、ノーマル3台、スポーツ11台、スポー
ツのうち4台がイエロー。趣味性の高いグレード、カラーが多かったように思います。



BBQは一人900円で済みました。質、量ともに満足していただけたのではないのでしょうか。

写真は参加者。このくらいはいいですか。

オフ会ときは吉本芸人似を探すのが密かな楽しみ。この日は博多華丸・大吉さん発見。



このあとカルガモで玉簾の滝へ。
すごい迫力。マイナスイオン出まくり。





こういう針葉樹を見ると、北に来た感じがする。

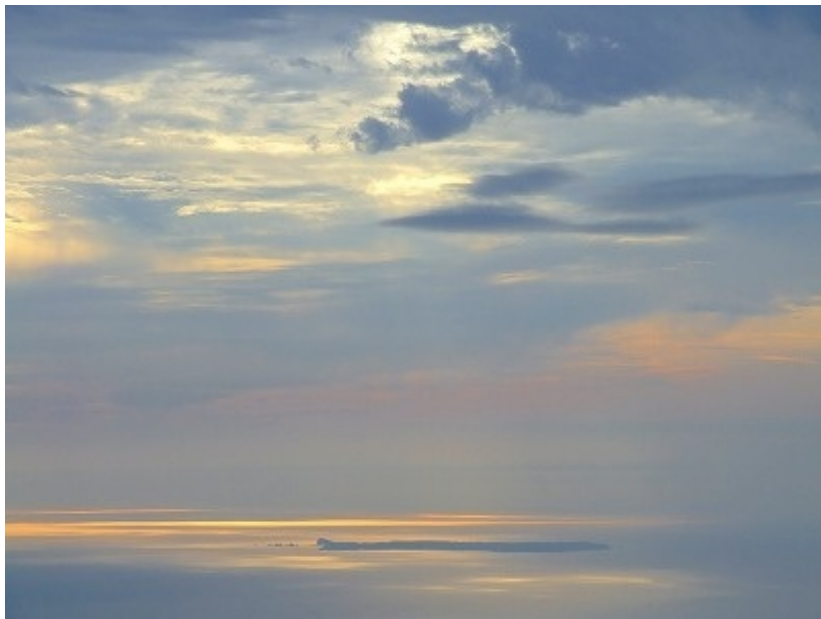


だんだん鳥海山のとっぺんの雲が取れていく。明日予定の鳥海ブルーライン走りを、今日に変更

。

5台で現地に向かい、目の前に広がる山の景色、夕日の沈む海の景色を堪能しながら、のんびりまったり走りました。

写真は飛島だと思います。



夜は7名で夕食&飲み。地元のお二人が抜けて5名が「ルートイン酒田」へ。

こういうじっくりした時間がないとはじまらない会話もあります。親交を深める良い時間。

眠かったですが力の限り参戦したつもり。

写真はすっぽこさんの。シルバーはオフ会では少数派ですが、キャラクターラインがはっきりしてカッコいいと思います。



翌日は雨。予定をイロイロ変更しつつ、月山湖の噴水へ。11:00の回を丁度見れました。



人によっては聖地となる、オートランド山形へ。

個人的には、走行系、装飾系、操作系それぞれに満足度が高くて、なかなか弄りにくくてショップ泣かせの印象が、スイフトにはあります。



この後はR113を東へ。雨がとんでもなくて、あちこちから濁流が出ていて、PRO高さん、スポ吉さんをえらい目にあわせてしまいました。
とことん水に縁のあるオフ会でした。

今回、だいぶスィフトを酷使してしまいました。しばらく優しくしてやろう。
その後はまた酷使です。

今回の行程、570キロ。

2007.07.18 Wed おもちゃと模型のワンダーランド

福島県立美術館で、9月17日までやってます。

観覧料、一般800円。

古今東西のおもちゃが400点見れます。提供はバンダイ。

バンダイは莫大なおもちゃを所有しているので、もっとテーマを絞った展覧会にしたほうが良かったカナと思いました。

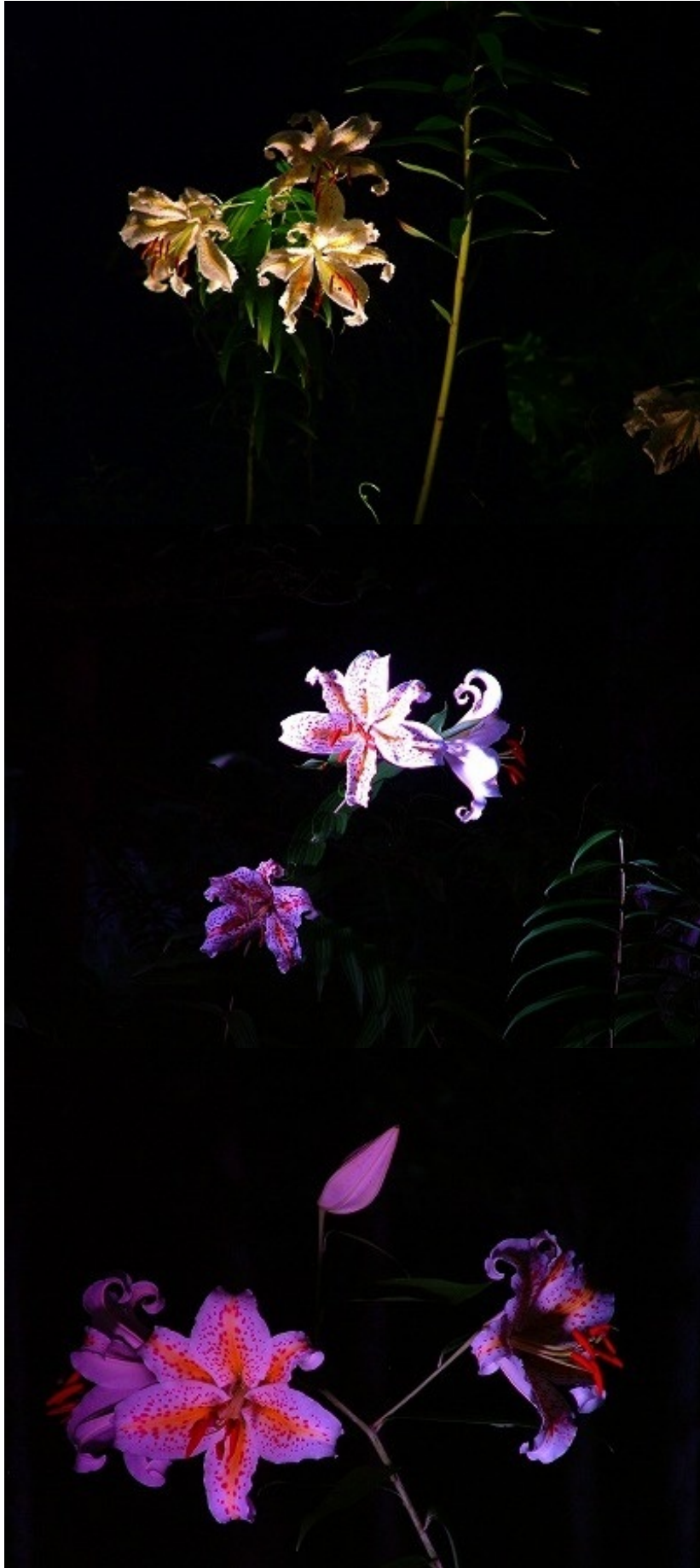
ちょっと内容が広がりすぎです。

懐かしかったのは、パーフェクション、ママレンジなどでしょうか。

それでも、変な影響を受けて、とんでもなくクダラナイものを注文してしまいました。

2007.07.19 Thu ゆりリベンジ

先日の庄内オフの帰り、雨降りでどんでん平ゆり園に立ち寄れなかったリベンジです。
場所は福島市、吾妻総合運動公園内の、ゆりライトアップです。



ゆりってちょいブキミ。

2007.07.20 Fri ウルトラファイト スーパーアルティメットBOX

表題のDVD-BOX、買っちゃいました。8枚組みです。
Amazonで定価55,440円のが22,176円になってたので。
後で見たらもっと安い所があったみたいですが。

怪獣ソフビ14体付きなので、在庫にしないと嵩張ってしょうがないので安くなったのでしょう。

これはウルトラセブン終了後、5分枠の番組を安く作ろうとして始まった企画のようです。
TV本編から、格闘シーンを抜き出して始めた番組ですが、本編を使い切った後は、ひたすら造
成地でドツキ合いです。
全195話です。

特撮ものは、アニメほどモノが豊富じゃないので、結構すぐに極北まで行き着いてしまいます。
これが特撮の極北です。

ウルトラファイトについては、また書きたいと思います。

2007.07.21 Sat ジョイントコンサート

今日は市内某所にて、山本コータロー、山田パンダ、なぎら健一各氏によるジョイントコンサートへ。

締め「あのすばらしい愛をもう一度」まで、大いに楽しむ。

彼らのかっこいい生き方を、ちょっとだけ参考にしたい。

今日、病院の待合室で、なにげに「少年マガジン」を読んでいたら、「巨人の星」を新解釈したという、「[花形](#)」なる漫画が連載されてるんですねえ。

5話くらい読みましたが、読み応えあります。

オリジナルの「巨人の星」は、今読むと笑っちゃう感じなので、こういう隙のない感じでリメイクされるのも面白いんじゃないでしょうか。

・・・しかし確固たるポジションを確保している漫画誌は、やっぱり面白いわ。

「コミックヨシモト」は苦戦するはずだわ。

スイフトのライバルと目される、新型デミオが登場しましたが、装備差はかなりあるようです。スイフトXG(1.2リットルCVT 1,197,000円)と、デミオ1.3C(1.3リットル4AT 1,200,000円)で比較してみます。

デミオにあってスイフトに無いもの

消臭天井、撥水シート

スイフトにあってデミオに無いもの

タコメーター、水温計、外気温計、燃費計、イモビライザー、セキュリティアラーム、オートエアコン、6スピーカー、15インチタイヤ、プライバシーガラス、ラゲッジボード、キーレスエントリー

カタログなどぼんやり見てると気づきにくいですけど、結構違いますね。
でも勝負は走りやで。

アニメ「装甲騎兵ボトムズ」は初回放送当時からメチャ好きで、欠かさず観てました。
標題の「スコープドッグ」は、番組の主人公メカです。

プラモ業界でも人気が高く、よくモデル雑誌の表紙になってるのを見てたので、今月号でもやってるな、と思ってたら、

なんとまあ！「**バンダイ 1:20 スコープドッグ**」と書いてあるではありませんか！
生きてて良かった。

例えて言えば、ホンダが「我々の技術を結集して、更にいくつかの新しい試みを加えて、スィフトを作ります」という感じか。
それじゃ語弊があるか。

部屋を片付けて制作体制が整ったら、買います。

本日発売の「デミオのすべて」を買いに、書店に行きました。

注目の「ライバル比較」は、ヴィッツ、フィット、マーチです。

スィフトは？

デミオと比較するとしたら、スィフトでしょうに。

ヴィッツはモデルも新しく、固めのサスでデミオとの走り対決が気になりましたが、用意されたヴィッツが1リッターモデルじゃダメでしょう。

フィットは雑誌の発売時期から仕方ありませんが、モデル末期なのに比較されてもって感じ。

マーチもなあ。せめてノートを用意すべし。

なんかはぐらかされた感じで、何も買わずに帰りました。

前日までに準備。

スイフトは長距離走で疲れないくるま。

サスの感触、シートの出来、ドライビングポジション、頭上空間の余裕、騒音、振動の遮断などが、長距離向きだ。

さらに快適にすべく、「EXGEL」(?)のパッドを装着。



起きてしまったので、朝2時30分スタート。

空いている間に距離を稼ぐ。

R4を南下。那須から日光北街道へ。

早い時間にいろは坂の入り口へ着き、うしろ髪を引かれつつ、いろは坂には入らずに、R122へ。道中長いのでね。

ここまでスムーズだが、前橋に近づくと、さすがに混んでくる。

朝のETC通勤割引にも間に合ったので、北関東自動車道 駒形ICから上信越自動車道 下仁田ICまで高速道。600円。

R254 信州街道（姫街道）へ。西へ西へ走る。



昼ごろ小諸の南、穂の香乃湯へ。350円。

露天風呂が、動物園のサル山のようなつくりだなあと思いつつも、休憩所が充実してたりしていて、快適。

R142 中山道へ入る。塩尻からR19へ。

ここで給油。満タン法でリッター19.4キロ。

足の体力を温存したのと、エアコン使用などがあり、20.0キロの大台に乗らず。

木曽路に行く。ここまでずっと快適な旅だったが、中津川あたりから混み始め、目的地の一宮に近づくにつれ、混み具合がとんでもなくなってくる。

今回お世話になるH君に「七夕祭りがあるから」とは聞いていたが、これほどの規模とは。

結局3回の仮眠を取りながら、18:00着。

今日の行程570キロ。愛知県は遠いというのがわかった。

H君とご両親にお世話になり、七夕祭りで盆踊りを踊る。旅先ならではのです。





夜、スーパー銭湯へ。

大量の水が落ちてくる打たせ湯があり、10分ほどあたっていたら、ここしばらく無かったぐらい、肩こりが消える。これは良い。

夜は早めにボタンキュー。

朝、軽くプランを立てて、東へ。

名神一宮ICから中央瑞浪ICまで高速。通勤割引で650円。

なんかぐんぐん上っていき、ラベンダーの「ゆめ大国」というところへ向かうが、廃園になったみたいで空振り。

香りだけはものすごくいい原っぱでした。

次に東濃牧場へ。狭い山道を登っていき、こりゃ観光牧場でないなと思いつつ進むが、着いてみたら大きなイベント会場になってました。

どうやら裏道を来たみたい。

遠くまで見渡せる、岡の上の牧場。



長靴飛ばしなど、素朴なイベント会場です。

ここで食べたラム肉のソーセージ（100円）とても懐かしい味。

北海道の支笏湖で、2ヶ月間ほとんど毎日ラム肉を食べてたことがあります。



小高い岡から一気に降りていき、阿木川ダムに着くと、そこでもイベントが。
更に下、ダム底までエレベーターで。
登りの423段は、お約束の歩き。

恵那駅までH君を送って、そこからは単独行。
道の駅 信州平谷「ひまわりの湯」へ。500円
ちょうヌルヌルの重曹泉。

なんとなーく狭い峠道に入る。
ナビにもない道。
一応舗装されているが、土砂崩れはそのまま、その上を走った車が踏み固めた道を恐る恐る走ったりする。スィフトには酷な道。

R151を北上、天竜峡へ。
川くだりがあるけれども、高くて手が出ません。



飯田市に着いて、町を歩く。
動物園が休園で、ありえないかい。
夏休み中の日曜日だぜ。
なんか帝都物語っぽい小学校がある。



今夜の宿、飯田市の「砂払温泉」。

日帰り入浴がメインで、泊まりも出来ますという感じの宿。
現在の形の五平餅の考案者が創設したとのこと。

一泊二食付6,300円。

せっかくだから3回ほど、温泉に入ってみる。

夜、いきなり外で花火大会が始まる。

思わぬものが見れてラッキー。



今日はあいにくの雨。

さらに北上。小浜湖からR152へ。

南北に長い国道だが、南にトンネルを掘ろうとしたところ、崩落がひどくて断念。

結果、小さな集落にしかつながっていない、車どおりの極端に少ない道になっている。

フォッサマグナ沿いの道、とのことだ。

北上して諏訪湖へ。



そこから、雨で通行止めの表示もあったが、ビーナスライン、行ってよかった。山一面、ニッコウキスゲ。壮大な風景。今回の見所のハイライト。

雨もやんでるし。





更に走るべきところを走る。

鬼押ハイウエー南 260円。

鬼押ハイウエー北 360円

万座ハイウエー 1,020円

鬼押出し園は、恵みの雨かも。

なんかすごい迫力。





ここから日本最大のロングアンドワインディングロード、滋賀草津道路へ。
その終点にある、渋温泉が今夜の宿。

2007.08.01 Wed 7月30日 その2 次！行ってみよう！

渋温泉は良いよ。600メートルくらいの間に、40件のお宿があります。

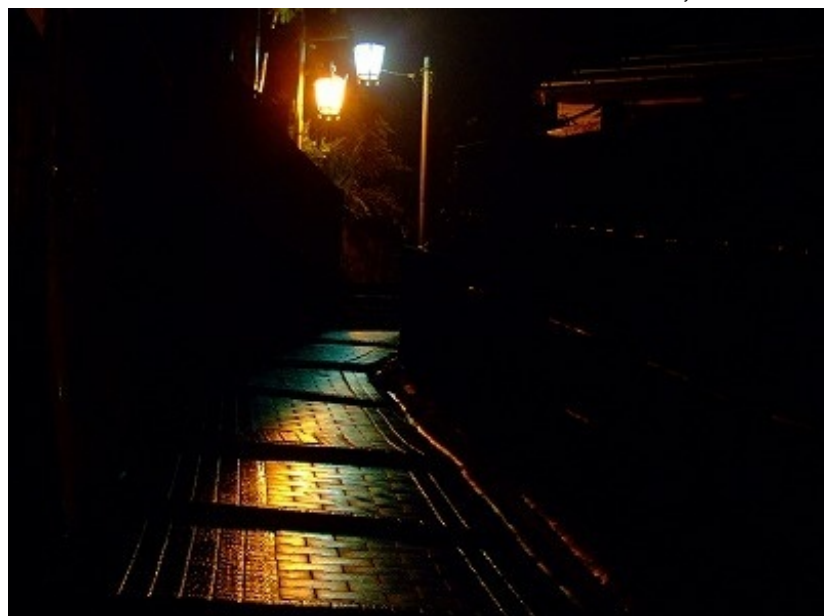
夏期間だけですが、夜間車両通行止めになるので、浴衣と、ゲタの客たちが、気軽に通りをそぞろ歩きします。

泊り客は通行手形（鍵）をもらって、9つある外湯をめぐる事が出来ます。

貧乏性な私は、全部入りましたともさ。

宿は、いかりや旅館です。向かいに「千と千尋...」のモデルになった「金具屋」があります。

ここの宿もとてもよかったです。一泊二食で8,500円。







2007.08.02 Thu 7月31日 がむしゃら1,500キロ

朝は宿のお風呂へ。やたら温泉に入る旅で、さすがに顔がつるつるです。

朝食前にもう一度温泉街を歩き、8:30スタートで帰路に着く。

今日は榛名湖ツーリングの時以上の、ワインディング三昧。

ほぼ無休憩になりました。さすがに時間がかかります。

滋賀草津道路ー日本ロマンチック街道ーいろは坂ー霧降高原道路ー日塩もみじラインとつなぎ、塩原を通過、白河ICから、通勤割引を気にしながら、17:00過ぎに飯坂ICを降りて、1,300円です。





総走行距離1,484キロ。せっかくだから1,500キロ丁度にすればよかった。
3泊4日（うち一泊は友人宅）で、費用はおみやげなどを含め37,000円ほど。
一足早い夏休みでした。

2007.08.02 Thu ダイ・ハード4.0

今年30本目だ。ちょっとペース遅いな。

今回も死ににくいです。

だいぶひどい目にあうのですが。

違う乗り物対決が楽しい。「T2」みたいな感じ。

演出が荒っぽくて、それが良い効果をあげている。

2007.08.04 Sat 北へ北へ

北東北に行きたい。

今はそれだけ。

今年31本目。

夏休みらしい超大作。惜しげもなく派手な見せ場を見せてくれる。

こういうの最近珍しい。

弱点もあって・・・

ロボットが操縦タイプで無いので、臨場感が足りない。

人間は、逃げるか、見てるかしかないので、アクションが単調になりがち。

変形がスピーディーすぎて、重厚感が足りない。

変形が複雑すぎて、おもちゃとの接点が薄いというか。

変形ロボットは、日本のお家芸なので、日本の観客を納得させるのは、ハードルが高いと思いますよ。

今年32本目。

隣の家族、全員泣いてたんで、幅広い層にアピールする映画のようです。

本当に傑作です。普段映画館に行く機会がない人も、これだけは観ておいたほうがいいよ。

監督・脚本の原恵一という人は、傑作「クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶモーレツオトナ帝国の逆襲」（あってるかな）の人。あれを、よりリアルに、ていねいにリメイクしたようにも見える。

いまどきのアニメ技術を使っているところもあるけれども、基本的には昔ながらの技術。画面奥から手前に走ってくる自動車を、ていねいに描いてたりする。

季節や時間を、背景でていねいに書き分けたり、ちょっとしたしぐさを手抜きせずに描写してたり、すべては河童の存在を信じさせるために、手間を惜しんでない。



明日くらいから休みの人が多いかと思いますが、
映画なら断然、表題作がお勧めです。
10年に一度の傑作だと思います。

残念なのはこれだけの作品なのに、上映館数や回数が少ないんですね。
このままだと「ルパン三世 カリオストロの城」みたいに、
後でTV放映で頻繁に見ることになるけれど、
映画館で観た人は少ない映画になることと思います。
ちょっと残念ですね。

確かに集客が弱い感じかな。
以下に考えられる理由と、その反論なぞ。

「子供向けでしょ？」
子供を引き込む力があるのと同時に、オトナじゃないとわからない心の動きや、大人の事情なんかもていねいに描かれてます。オトナだけでも十分満足できます。

「じゃ、ベタな展開なんじゃ？」
「フラガール」のように、あえてベタな展開にしておいて、幅広い年齢層に希求するという手法はありますが、この映画は少し違ってて、例えばぐっさんや中川家、友近の漫才みたいに、日常にありがちだけれども普段あまり気にしないディテールの積み重ねで、幅広い層を取り込んでるように思います。

「河童なんて古臭い」
なにせ「クレヨンしんちゃん」の監督ですから、家族の描写なんてとても現代的です。

「絵が好きじゃない」
キャラクターグッズにしたりするのにふさわしい絵ではありませんが、実際に見てみると、とても気持ちの伝わってくる、良い絵です。

「説教臭そう」
わざわざ泣かそうとか、説教っぽくしようとかいう描写は、出来るだけ回避しようとしてるように思います。それでもくいついちゃうのは、観客の勝手です。

特にお子様と一緒にだと、TVで知ってるキャラクターの映画が観たいといわれそうですが、これ

はだましてでも見せる価値があることを保障します。



私のスイフト1.3XGは、カタログ燃費が17km/リットルと、クラス最低なんですが、現在のトータル燃費は、ツーリングなどの遠乗り6、通勤や買い物などの短距離4くらいで、15.4km/リットルと、達成率で見れば90%を越えており中々です。

さて、今は夏真っ盛りで、さすがにエアコンが必要です。
でも私、距離を乗るので、なるべく燃費を悪化させないために以下のようにしてます。

（エアコンを使用すると、パワーがそっちに食われるため、アクセルの踏み込み量が増える→ガソリンの使用量が増える、のを前提に）

上り坂でエアコンOFF、下りでON

市街地では、発進から低速走行時にエアコンOFF、減速から信号待ちでエアコンON

あくまで自己流です。頻繁なオンオフは、かえってエアコンの寿命を下げてるかもしれません。

2007.08.16 Thu キサラギ

今年 3 3 本目。

これは面白い！

脚本の力でぐいぐい引っ張ります。

夏の大作の中で、ひたすら地味な一本ですが、インターネットの力もあって、ヒットしてるようです。

とにかく面白い映画を観たい人にはお勧めです。

今回、
三泊四日で東北六県をまわる。
先月も走ったので、経費は控えめに。
お盆中でもあり、ビジネスホテル中心で。
ということでスタート。

8月12日（日）AM2:50発。
R457を北上。蔵王エコーラインへ。
まだ朝早いお釜には、既に50台くらいの車がある。



R13に出てさらに北上。
途中2回仮眠して、やっと気力が出る。
横手湯本間は、無料区間もあり、高速道を使用しても良さそう。

他にも無料区間が多く、R13はスムーズ。
角館六郷線からローカル道へ。田園風景が美しい。



時間があるのでまっすぐ盛岡には向かわず、R105から田沢湖に。
おっきめの湖の中では、2番目に好き。1番は支笏湖。



R341へ、さらに北上。
この辺りの風景は、他で見れない感じ。



有名な玉川温泉へ。

強い酸性の風呂。薄めて飲んでもキツイ。600円。

隣に、蒸気の吹き出す山。



走りどころ、お約束の八幡平アスピーテラインへ。やはり最高。

他に八幡平樹海ラインというのもある。今度いってみよう。



やっと南下。R282はつまらないので、早めに県道へ。

牧草地が続くいい道。

小岩井農場へ。よつばちゃんグッズは無し。



PM4:30ごろ、盛岡着。

本日430キロぐらい。

盛岡駅の、栄えてない西口側の「ホテル ジン」へ。

駐車場無料、朝食つき、キャンペーン期間にて、4,500円。ポイントを使用して4,100円。

駅前を歩く。駅から川までは閑散としてて、川向こうから繁華街がある。



ぴょんぴょん亭で並んで盛岡冷麺を。

暑いので丁度いい。とてもおいしい。キムチスープのおいしいことって、忘れてた。



8月13日（月）

R46を西へ。ここもいい道。東北を東西に結ぶ道路は、たいてい面白い。

秋田南から秋田北まで、20キロ弱は都市部を避けるため高速へ。

日本海を見ながら寒風山へ。

草原になっていて、見晴らしが良い。



さらに北上。途中無料供用中の道路があり、距離を稼げてよかったが、そもそも東北の広さをなめてたので、いくつか行けないところが出てきた。

R7を西へ。混んでるの覚悟で十和田湖、おいらせへ。



おいらせはムチャな駐車を縫いながら走る。



途中R102を避けて、蔦温泉へ。500円。

とてもいいお風呂だが、ここまで来たら酸ヶ湯温泉の方がいいかも。
北東北を走ると、温泉のハードルが上がってしまいます。

R394を西へ。高原ルート。とても気分がいい道。

三沢の大空公園という所へ。

空でも見ようと思ったら、飛行機が見れるということなのね。



八戸着。本日は460キロ。宿はハイパーホテル。朝食つき4,880円。
夕食は海産物でも、と思って出かけ、サーモン。のペッパーランチ630円。
安く済ませてしまった...



8月14日（火）

八戸から海沿いを。

ウミネコの繁殖する蕪（かぶ）島、海に迫る芝生のきれいな種差海岸、





さらにR45を南下して、久慈の南、海女の小袖海岸へ。

なんかTVの取材をしてました。



安家川ぞいの道から内陸へ。ずっと狭い道で苦戦。竜泉洞まで狭い道。



遠野へ。カッパ淵にクウちゃんはおらず。
伝承園を見て先を急ぐ。









花巻では宮沢賢治記念館からイーハトーブ園に。
雰囲気のある庭園。



本日は300キロくらい。



宿は二度目になる、鉛温泉 藤三旅館自炊部へ。

二食付き5,880円。シーズン以外は4,000円くらいで泊まれる。

溪流沿いの露天風呂は、アブの攻撃で断念。

特徴的な白猿の湯は、水深1.2メートル。起きだして、水につかってゆらゆらしていると、生きてるのか死んでるのかわからなくなる。



8月15日（水）

県道37号を南下。ゆるい勾配、ゆるいカーブ、見通しよい道。最高。



R342を西へ。

栗駒山へ。交通量も多くて、一転してキツイキツイ。





三途の川を越えて、R13を南下。帰省ラッシュもあり、R4よりいいのでは。

山形北より笹谷まで高速。

ぐいぐい登っていく、迫力のある高速道でした。

R286を東へ。今回何度目かの、東北の東西を結ぶ道。

R457を伝って、帰りました。

4日間で、費用38,953円。まあまあ。

燃費は17キロ/リットル台か。エアコン使いまくったからね。

4日間の走行距離、1,560キロ。

東北は距離が伸びますね。

2007.08.19 Sun ダイノジさん

本日は福島競馬場にて、「福島ビッグフェア」というイベントがありました。
ご存知のとおり、馬インフルエンザにて中央競馬が中止になったため、人が少ないかなと思いましたが、結構な人が集まってました。

私の目当てはダイノジさんです。
エアギターで、一般への認知も広まってきましたね。
5年位前からファンです。
なので地元に来るなら見なければ。

12:05と15:00の2回公演。両方見ました。
2回目は急にまとまった雨が降ってきて、みんな（屋根のある）ステージに集まってきて、大盛況になりました。ちょっとした奇跡でした。

2回目のエアギターの時には、お客さんから福島ゆかりのものを聞いて、間に「赤べこ」と「三瓶」を入れてました。ああいうのはスペシャルな感じがして、良いです。

ダイノジがもう一段ブレイクするのを期待します。



2007.08.21 Tue そう、よかったね。

TVの「お笑い芸人歌がうまい選手権」(?)で、麒麟とフットボールアワーが決勝を争ってましたが、尾崎豊なら川島より岩尾より私の方がうまいね。

2007.08.25 Sat 飯坂温泉ファイアー祭

飯坂温泉が、しばし活気づきました。





ちょっとこれ笑えませんか。



そらあんたは失格やわ。

結構な部数が出ているようで、これを一生読まなかったであろう若い人が表紙きっかけで読むのなら、宜しいんじゃないでしょうか。

個人的には、「相原コージ」なら即買いしたです。

「ギャラン フォルティス」が発売されました。
これはいいかも。

最近の新車って、国内販売が低迷してるのもあるんでしょうが、軽とミニバン以外みんな欧米志向が強くて、たまに日本車っぽいと思うのはオヤジ志向が強かったりして、なかなかこれはっていうのが無かったりしたんですが、このフォルティスのデザインは、何ていうか、よくわかる。



さらに、かなり安い金額設定がされててびっくりです。

2007.08.29 Wed 「河童のクゥと夏休み」 上映期間延長決定！

「福島フォーラム」にて、標題作品が8/31までの上映予定だったところが、

9月9日（日）までの続映決定したようです。ぱちぱちぱち。

観た人は納得してもらえと思うんですが、人に勧めたくなる映画なので、しりあがりにも人気が出てきたんじゃないでしょうか。

上映延長のことを知らない人も多いと思うので、応援のつもりで書き込んでおきます。

通常の映画のように金曜終わりじゃなくて、日曜までやってくれるのがニクイですね。

ぎゅー
J国民日本

遠野

花巻・釜石

自然と人の温もりが残る
日本の原風景がここにあります。

河童のクウも訪ねた町
いわて遠野。

7月28日から全国ロードショー!

銀河のうたと ふるさと

遠野市民募集

遠野事務局
0961-22-1111

ご案内

遠野、
秋田、
山形、
福島、
宮城、
岩手、
青森、
秋田、
山形、
福島、
宮城、
岩手、
青森

遠野市民募集

遠野事務局
0961-22-1111

ご案内

遠野、
秋田、
山形、
福島、
宮城、
岩手、
青森

毎週月～金、渋谷で熱い戦いを繰り広げておりました[AGEAGE LIVE](#)の決勝戦が、本日举行されました。

システムなどは思い切り省略しておりますが、今回「B age」の40組から選ばれたのは「フルーツポンチ」「オオカミ少年」「しずる」でした。ぱちぱちぱち。

安全圏と思われた「グランジ」が敗退して「しずる」ってことで、なんでだって事で火曜日のリピート放送を夜更かしして観てましたら、納得です。愛と友情の視力検査に爆笑！

今日の決勝では、トップが2ヶ月連続で「ピース」。安定してます。

落ちちゃったのが「フルーツポンチ」「オオカミ少年」と、なんと「Bコース」。

「フルーツポンチ」なんて面白かったんですが、いやなやつネタなんで女子に嫌われたか。

来月も楽しみです。

2007.08.31 Fri 「河童のクゥと夏休み」情報！

しつこいようですがクゥちゃん情報です。

今夜7時30分からの「クレヨンしんちゃん」に、クゥちゃんが出演するようですので、楽しみに！

故永島慎二著「漫画家残酷物語」のパロディマンガであります。

基本、ナンセンスものではありますが、確実に何割か漫画家唐沢なをきの本音が入っているであろうところがポイントです。漫画家っていうのは、勘違いから目を覚ましてしまったら、続けていけない因果な商売なのかもしれません。

創造的な仕事に携わるすべての人へ。危ないから読まないほうがいいよ。



[三樹書房](#)発行の本です。

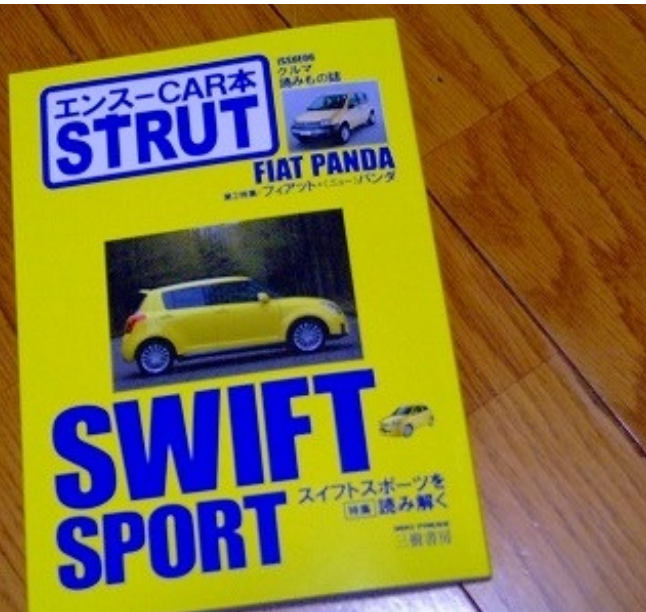
一般の書店で扱ってないので、Amazonで買いました。4日ほどで着いたと思います。

前120ページ中、60ページほどがスワフトスポーツ(HT型についても少し)の内容になってます。私はスタンダード版スワフトですが、開発者からのお話は十分楽しめるものでした。

こういう設計思想で作られた車としては、スイスポはコペンあたりと並んで、最も安く新車で買える車なんじゃないですかね。

本当はこういう読み物は、車を購入した時に付けておいたらいいと思います。その車に対する愛着は確実に増しますから、メーカーや販社にとってもメリットが大きいと思います。

ちょっとお高いかもしれませんが、今買えるスワフト本としてはベストだと思うので、お金に余裕のあるスワフトオーナーさんへお勧めします。



昨日、ラーメン食いに行ってきました。

その前に、磐梯吾妻スカイラインの土湯側入り口に位置する、[鷺倉温泉](#)へ。

「ふくしま日帰り温泉」の冊子に付いている割引券で、500円→300円。

（割引券、今月の18日までだ。出るのか今年版。）

強酸性のお風呂と硫黄の強いお風呂の2つが楽しめます。強酸性の方に先に入るのが吉。

高原の原生林を眺めつつの入浴は、高湯温泉よりワイルドな趣です。



温泉から遊歩道が出ており、雨の中歩いてみましたが、途中から水が多くて断念。

山道を歩く人間で間抜けだね。

やたら重心が高くて、ひょこひょこバランスを取りながら歩くんだ。

途中に、クウちゃんがいそうな沼。



そこから喜多方へ。

ナビだとR49号を示すけれど、R459がいいね。

五色沼から先は空いてます。

ラーメンはネットで評判の良かった、[さゆり食堂](#)へ。

喜多方の郊外に位置し、誘導看板なども見当たらず、大きい道にも面してないので、知らない人は行かないでしょう。

13:30位ですが、行列が出来ていたので、やはり人気店です。



チャーシューメン750円を注文。

これぞ喜多方ラーメン、て感じ。

直球ド真ん中の喜多方ラーメンを食べたい方、ぜひどうぞ。

DVDにて鑑賞。

山下敦弘、いいわ。

「リンダリンダリンダ」のような明るいのと、「リアリズムの宿」のような暗いのを交互に撮ってる印象がありますが、共通しているのは、

役者が風景の中でしっかり生活していること
よく出来たコントを観ているようであること

この映画でもキム兄が好演してますが、山下監督にはぜひ吉本の若手を使って欲しいね。
誰でもいいけど「ジャルジャル」とか、絶対いいもの引き出してくれると思います。

最近の注目ポイント。

●AGE AGE LIVE ピン芸人苦戦

ことごとく撃沈。下位に沈んでます。人気者のですよ。なんて、C AGE にも出てこれない状態。

勢いとバリエーションでは、どうしても二人以上が有利。ツッコミって、ボケの解説者としての役割があるんですね。ピンだと、解説が無い分、クドイくらいわかりやすくするか、観客を置いてきぼりにするシュールネタにするかになってしまう。

AGE AGEの場で競争力のあるやり方ってあるように思う。誰か突破口を開いて欲しい。

●水野キングダム

ますます好調。最近「実は変な顔」とケンコバにいじられてたジュニアが本領発揮。タコ踊りには驚きました。

●チュートリアルの∞二部 先週は福田君のみ

ピースもお休み。福田君は多少テンパリながらも、人気者の強みで、ノリのいいお客さんにも支えられながら、盛り上がったまま終了。

オリラジとほっしゃん。にムチャをさせながらはじまった∞ですから、時々は演者がテンパらないと、観てるこっちも面白くない。

●トータルテンボスの「47」

全国ライブ進行中。福島に来たら絶対行こうと思ってたら、平日のいわきで開催。さすがに行けませんでした。大勢集まったようで、良かったっすね。

●あんがい気娘～沖縄の海～ <出演> 宮川たま子

大助・花子の弟子だそう。山田花子の正当な後継者って感じ。楽しいキャラクター。確実に売れますね。要チェック！



2007.09.04 Tue Fuji Finepix F30

お盆に発生した株価の暴落＋急激な円高の動揺も覚めやらぬまま、無駄遣いしました。



Amazonで17,800円で、出たり消えたりしてます。

カバンに常駐させておく、ちっさいのが欲しかったので。

ネットで見ると、高感度撮影時、要は暗いところでノイズが少ないのと、フラッシュをたいてもキレイというのが売りとのこと。

撮ってみたのが下の写真。上がフラッシュなし、ISO3200、下がフラッシュあり、ISO800です。補正した写真じゃ、あまり意味がないか。





2007.09.07 Fri 台風一過

ご無事ですか？





台風が去って、素晴らしいお天気。

早起きしたので、磐梯吾妻スカイラインを走りたいかったが、通行止めが解除されず。



仕方がないので土湯へ。足湯あります。

私のS9000でこういう写真を撮ると、青っぽくなります。

普通かもしれませんが。



公衆浴場「中の湯」へ。
朝6時から。200円。
飯坂並みに熱いです。





私のスイフト「サンライトカッパーパール2」という色ですが、なかなかうまく写ってくれません。

ちょっとでも逆光っぽくなると、ボディカラーにノイズがのったようになってしまいます。かといって順光でも実車のイメージと変わってしまいます。





風景が秋になってきました。



明日は今日ほどのお天気は望めそうにないですね。

皿が小さいかナンが大きいかわかりにくい写真ですが・・・



ナンが大きいんです！

コマレオの蒲田店1Fの「ファーストフードコマレオ」という所で、「**カレーセット 480円**」を頼むと出てきます。

ちゃんとインドの人が作ります。

カレーは、「チキン」と「マトン」と、あとなんかもう一個から選べます。

ナンは、イエローライス「ドライカレー？」にも換えられます。

カレーは、量もたっぷりで、あまり辛くなく、私の味覚が正しければトマトソースが入ってマイルドな味です。

具のお肉もたっぷり入ってます。

量は、見てのとおり十分ですが、150円でナンがもう一個お代わりできます。

地元の番組「ゴジテレシャトル」でも紹介されたそうです。

お勧めです。

ここには他にもラーメンとか、丼ものなど30種類以上のメニューがありますが、10人ほどのお客さんは全員「カレーセット」を頼んでました。



前の前の記事でスイフトのサンライトカップパーが写しづらい、ノイズが入るようなことを書きましたが、ISOを下げるとそうでもなかったね。ちゃんと写ります。

ダイノジおおちさんが、エアギターV2のようですね。

もうエアギターは腐れ縁だと思って、うまくつきあっていって欲しいと思います。

2007.09.10 Mon 茂庭 蓮華滝

飯坂から摺上ダムに向かう途中で、R399から山道を3キロほど行くと、蓮華滝があります。





迫力ある風景が、家から10キロほどの所にあるのは、なかなか魅力的なのですが、道が劣悪なので、ヘアライン傷くらいどうって事ない人のみおすすめ。

ダムから少し行ったところに、簡単な公園が出来ました。





暖かいうちは、簡単な届出をすれば、カヌーくらいなら持ち込めるようです。

あの円谷プロが、たった8000万円で身売りだそうで。

朝日ソノラマも解散しちゃったし、少子化で特撮は受難の時代だなぁとおもって。

アニメは海外売りのルートが確立してるので、これからも安泰でしょうが、特撮は厳しい。

円谷プロの良い所は、対象年齢や収入を無視したような、オーバークオリティのものを提供してくれていたことだと思ってます。「ティガ」「ダイナ」「ガイア」はすばらしかった。

「ウルトラマン」は存続していくのですが、これからは収支計算や、対象年齢の設定は正確にやっていくのでしょうか。オッサンが楽しめるものが出てくるのは期待薄でしょうね。



2007.09.14 Fri エヴァンゲリオン新劇場版:序

今年34本目。

なんか幸福感に包まれて観てしまった。なんでだろう。

エヴァ世界はこれだけ終末観漂う設定なのに、ほとんど死のにおいを感じなかった。

シンジ君は逃げちゃだめだと言ってエヴァに乗るけれども、体内回帰的にデザインされているそれに乗ることが、一步を踏み出しているように見えない。むしろ逃げているように見える。

エヴァってこんな物語だっけか。

でも思い出してみると、前の映画版はかなり死がリアルに描かれていた。

今回も「波」からは、かなり殺伐としそう。



ヨシモトファンダンゴTVにて。

ちょっとネタバレ注意。

舞台なんで現場で観る面白さの何分の一かなんだろうけど、楽しめました。

犬の心の池谷、押見は役にハマってるし安定してる。

あべこうじはネズミ男的嫌なやつを好演。

この三人がしっかりしてるので、内容に集中できますね。

放送では、公演後のコメントも長めで楽しかった。

なんか最近のニュースって、一つの失敗で総攻撃されて表舞台から引っ込むようなのばかりでうんざり。

なのでこういう、間違いを正して幸せになる物語は、なんか癒される。

神保町花月も、なかなかの入りのようで、順調のようですが、それ以上にこういう芝居を準備して公演する芸人さんたちはめっちゃ楽しそうでうらやましすぎです。

ヨシモトファンダンゴTVにて。

若手たちの番組も面白いが、こっちもオッサンなせいか、「矢野・兵頭」の兵頭さん(37才?)のトークがツボにはまる。

一人トークでは一番だと思う。

今日は芸人仲間とのBBQの話。ポリープ手術の話。オッサンぽい小学三年生の話、など。
観終わったらホッコリするんです。

しょこたんのページで紹介されてたのはこれだね。[キュージョン](#)。

ご当地キティのキモカワユス系のヤツ、変形しちゃってるようなやつが好きだったが最近これは！
というのに出会ってなかったので、うれしいかもしれない。



こいつだけリアルフィギュアっぽい。



このポーズはかわゆい。



これはやりすぎ。



鼻毛がないのが不満。



これはタイムリーだね。

今年３５本目。

夏帆ちゃんに密着なアイドル映画だ。

しかし監督が「松ヶ根乱射事件」の山下 敦弘(のぶひろ)だ。

綺麗ごとで済むはずがない。

結果。綺麗な映画でした・・・

物語の背景には、重い話になりうるものがある。

しかし、主人公の「そよ」が気にしているものを中心に、世界が動く。

そして、そよが気にしているものは、他愛もないものたちだ。

やばい、気に入ってしまった。メイキングが観たい。

昨日は麒麟の田村君の父親が超能力で見つかったね。
超能力云々のところは、おいおい・・・というのもあるけれど、
もともとお笑いの世界は、「虚」のなかから透けてみえる「実」の部分が面白いので、問題ない。
なかなか感動的だった。

それより普段ファンダンゴTVばかり見てるので、こういう編集やなんかで引っ張って、山ほどCMを見させられるのは嫌。

ビッキーズ解散との事。せっかくヨシモト∞でおなじみさんになったのに残念。
残った須知さんはピンでやるとの事ですが、
この人はオーソドックスな形での漫才が似合う気がする。
芸人暦が長いだけに、相方を探すのは難しいかも知れないが、
誰か見つけて欲しい。

レッドショルダーカスタム
スタンディングトータス
ブルーティッシュドッグ
スコープドッグ リド戦仕様
ストロングボックス
スコープドッグ(メルキア制式)
マーシィドッグ
スナッピングタートル
ダイビングビートル
ベルゼルガ
スタンディングタートル
スコープドッグwithラウンドムーバーinアウトースペース

に加えて、

1/20 バンダイ製スコープドッグ
全13体。

オトナ買いしたのはいいが、
今のプラモ情熱では、
完成までに一生かかりそうだ。



2007.09.27 Thu ビッキーズ木場ちゃんラスト

土曜日のヨシモト∞一部は、解散するビッキーズのトークが聞けるので必見だ。

ファンダンゴTVの「AGE AGE LIVE」。

私の見方が間違っていなければ、今日で9月分のバトルは終了で、C AGEの昇格組が4組あるので、B AGEから4組降格になるということか。

そうすると残念ながら、若井おさむは降格ということか。

途中、悩みぬいた上で捨て身の戦法を取っていたような気がするが、それも及ばず。

えらそうだけど言わせてくれ。

若井といえばアムロだが、そこに無尽蔵にネタがあるわけじゃないと思うぞ。

アムロといえば古谷徹だ。古谷といえば『カーグラフィックTV』。

アムロにこだわりたいのはわかるが、『カーグラフィックTV』をパロった方がイロイロ展開できると思う。

あの口調で、なんかデタラメなものの紹介すればいいんだ。

絶対試した方がいいって。

予断だが、こないだのはりけ〜んずMCのAGEAGEでは、前田さんと若井のからみが、他の人の時とは違ってめっちゃ通じ合ってた面白かった。

さすが前田さん。

2007.09.29 Sat アヒルと鴨のコインロッカー

今年36本目。

時間が無いので簡単に。

構成の勝利。すばらしい！

おもしろかったなあ。

先導車につながってぐるぐるまわってるだけのときはどうなるかと思いましたが、解除されたらさすがに魅せてくれました。

富士スピードウェイなんて、鈴鹿に比べたら単調で面白くないと思ってましたが、雨のせいもありますが見せ場が盛りだくさんでした。

途中レースをリードしたのがトロロツソのベッテル？だれやねん。

若気の至りをやってしまいましたが、楽しませてもらいました。

ベッテルに限らず、若手がグイグイきてました。

これだけ激しい連中と走る年長組、クルサードやらフィジコはどういうつもりで走ってるんでしょうか。

ライコネンは、他車と違ったラインを終始走ってましたが、なんか見つけたのか。

トップがチェッカーを受け、終わったあと思ってたら、クビサとマッサがえらいことしてました。

あれは相手にぶつけながら走った方が速いレースゲームでの走法だと思ってましたが、リアルに有効なのか。

多分それまでにもむかつく事があったんでしょう。

なんか週末になると天気が悪いので、待ちきれず決行。
朝5時スタート、5時50分浄土平駐車場へ。
そこから歩き。



新潟から来たという人とペースが同じくらいだったので、話しながら。
一切経山の上まで1時間10分くらい。



山形の方はお天気よさそう。



五色沼の湖面は、ちょっとだけ見えた。



この後、鎌沼の方に降りていく。

新潟の人には、下りでついていけない。





鎌沼から東吾妻山へ。
道が半濁きで、つるつるしてて上りづらくて大変。



登って降りて、やっとまた平和な景色へ。
紅葉の始まり。



生き物を寄せ付けないような噴火口も、この時期は少し緑がかかる。
5時間ほど歩いた。



磐梯吾妻スカイラインを、土湯側におりる。



帰りは、どっちに降りてもいい日帰り温泉があるのが、磐梯吾妻スカイラインのいいところ。

冊子「ふくしま日帰り温泉100」も、無事刊行され、早速使わせてもらいました。
相模原温泉へ。500円のところ割引で250円。
こないだ鷲倉温泉に行きましたが、どっちもgood。

2007.10.01 Mon ヨシモトとともに

10/13にざ・ちゃらんぽらん改めライセンスと森三中が、スパリゾートハワイアンズに来ます。
んが、行けないことに決定！
チケット入手したのだが。空いてる時にでも使いますわ・・・

土曜日の∞一部。ビッキーズは歴代のハッピーを披露しながらしみじみトーク。
スタッフの案か。ニクイ演出だね。

今日は運命のAGESAGEライブ。
結果は・・・∞一部だけの録画だと、肝心の結果発表が途切れちゃうのね。ブリッジまで録画しないといけないみたいです。
仕方ないので、結果はネットで確認。
自分なりにランキングをつけながら観ておりました。
Mが残ると思ったが・・・逆にGは今回厳しいかと思った。
他はまあまあ合っていました。

うわ野爆TVにビッキーズがっ！それでは。

2007.10.02 Tue オタクな日

今日のAGE AGE、椿鬼奴姉さんが一位だって！へええ！

よつばと！ 7巻発売！

相変わらず唯一無二の存在。大事な本。

これを読まない人は人生の何%かを確実に損してるね。

ずっとずっと続いて欲しい。

写真は、リボルテックよつばと。ボトムズのついでに買ったやつ。



先日のキュージョン、アスカのを買いました。



ワンドのプルバックカー付、5種ともGETしました。

全国のコンビニにて、ということでしたが、セブンイレブンには無かった。

サックスで見つけました。

さらにサックスでは今、ワンドモーニングショットが103円なのでお勧めだ。



2007.10.07 Sun F1 中国 G P 決勝

今日、10/7（月）は、スカパー！の大解放デーなんで、スカパー！契約していれば、

フジテレビ721で14:50からの中国グランプリが観れると思う。

久々の今宮純さん解説が楽しみ。

あと、CS110が観れるアンテナとTVを持っている人もスカパーe2のフジテレビ721で観れるよね。

後は台風だが、2戦連続で大荒れになるか。

今年37本目。

なんか洋画っていうと、なんとか問題を扱った映画ばかり観てる気がする。

ああ、ノーテンキなアメリカ映画、今いずこ。

医療に関しては、日本はアメリカ寄りだよな。

アメリカのやり方も、一つの方法ではある。

但し、人命第一の考え方ではないのは明らかだ。

ぜ～んぶタダ、として紹介されるいくつかの国たちでは、いくらかのインチキやなんかは、恐らく存在するだろう。

でもそんなもの、命を助けてから考えればいいんじゃないかというような、おおらかさを感じる。

さて、これからどうする日本？という意味で、多くの日本人は観ておくべき映画。



ヨシモトファンダンゴTVが7周年で、過去の番組のリクエストを受け付けてます。

改めて考えたら、もう一回観たい番組ってなんだろう。

思い出してみよう。

1. 有明時代のヨシモト∞、オリラジの初々しい頃のヤツ。
2. 同じく有明時代のほっしゃん。ゲストがインパルス板倉と（英）タナカだった時のがいい。
3. ダイノジの番組。一つのお題に対して二人が別の立場を取り、どちらが正しいかを視聴者が決めるやつ。
4. 清水キョウイチ郎さんの追悼番組。追悼なのに悪口に終始。でも愛情が感じられた。
5. 渋谷∞土曜一部。MCオリラジで、芙咲由美恵ちゃんの出た回。オリラジは最初、芙咲氏を不思議ちゃんとして扱おうとしたが、歌があまりにもいいので、最後尊敬してた。
6. 渋谷∞土曜二部。視聴者の手紙を芝居にした回。「いもうと」のきぬよが、ペットの犬の飼い主を演じた感動巨編。
7. フットボールアワーのライブ「ジェットボールアワー」。民家にロケットパンチが落ちて謝りに行くやつと、ジェット機の自動操縦のヤツが面白かった。
8. 29時間特番で、次長課長他が楽屋のミニコントを再現したヤツ。
9. ココリコ遠藤の「有限会社青天井」で、じゃびょん桑折がなるべくひどい目にあう回。
10. 2丁拳銃のライブ。2人の挫折と復活みたいなサイドストーリーが付いてたヤツ。

大事なのを忘れてる気がするが、10コ出たから良しとしよう。



昨日、吾妻総合運動公園内の民家園は無料開放。

その中の広瀬座で、古い映画の上映会がありました。

上映作品は、「東京物語」と「モスラ」。

前者のほうがずっと面白かった。

オトナだからな。ちょっと寂しい。

劇場は底冷えがして寒かった。油断してた。

現代の建物じゃないもんね。

人はあまり多くありませんでした。企画としては失敗か？

おかげで寝転んで悠々でした。



藤田若けえ！

会話の中にヨシモトの芸人やコンビの名前がいっぱい出てくるヤツ、誰のネタだったか、長いこと知りたかったが、トータルのネタだったのね。

線香花火やおはよう。など、懐かしい名前も出てきます。



スイフトのグローブボックスを外すとこうなって・・・



中を覗くと白い格子状のプラスチックが見えますが、これがぐらぐらしてるので、異音の犯人かもしれません。

テープ止めしてみました。



ミッレミリア関係で頂いたピンズが「**ななろく**」でした！

2007.10.22 Mon 熱海から箱根へ その1

弟の結婚式で、19～21日、福島ー三島ー熱海ー湯河原ー箱根ー小田原ー厚木ー福島と、スイフトに4人乗って走りました。



熱海の夕焼け、明日は晴れです。



熱海の夜景。熱海も下火と聞いていましたが、十分栄えてますよ。飯坂とは違う。



キッチュな観光地。南国リゾートのイミテーション。これはこれで魅力的と思う。



熱海の朝日は、海から出てきます。



芦ノ湖スカイライン、三国峠より。富士山は日本の風景の原点です。



すすきの原。メチャ混んでいたのので走りながら撮影。

3日間の走行距離、940キロ。燃費16.3キロ／リットル。

4人乗車、高速主体で燃費伸びず。

2007.10.25 Thu 紅い浄土平 その1

なんかFIAがワケワカラン事言ってますが・・・

本日4:30スタート、朝の磐梯吾妻スカイラインへ。



雲海から太陽が出て



白い山肌がキャンバスになって、紅く染まり



スィフト君もサンライトカラーが栄えて



紅葉も際立ちます



太陽が昇るにつれて雲海のコントラストも強くなり



紅葉も鮮やかになってきて











この後、ちょい仮眠を取って、職場に向かいました。

明後日はSCTのオフ会です。

2007.10.28 Sun S C T利府加瀬沼オフ

台風の中、行って来ました！
今回は18台ぐらい？

Z Cの素イフトは私だけでした・・・
みんなお金持ち・・・

加瀬沼、紅葉もキレイなんですが、あいにくの雨です。



自己紹介の後、ジャスコへ



なかなか捕獲できないゲキレンジャー



食後、走行会で激走！の図。



皆様お疲れ様でした。
走行距離約200キロ。

今年40本目。

松尾スズキ氏、何かを削りながら創作活動をしてる気がします。

以下、ネタバレかも。

とってもエキセントリックなキャラクターがいっぱい出てくるんで、最後までこれで行くのか、
と思っているとはぐらかされます。

例えば本当にオカシイのは主人公だけで、他の人はこの主人公から何かを聞きだすために、オカ
シイふりをしていた、なんて展開だったら、観客は救われたでしょう。

でもそうはならず、とてもシリアスな展開になってきます。

とてもイジワルな映画だと思いました。

今日は高湯の辺と吾妻総合運動公園のあたりをウロウロ。
だいぶ混んでましたね。









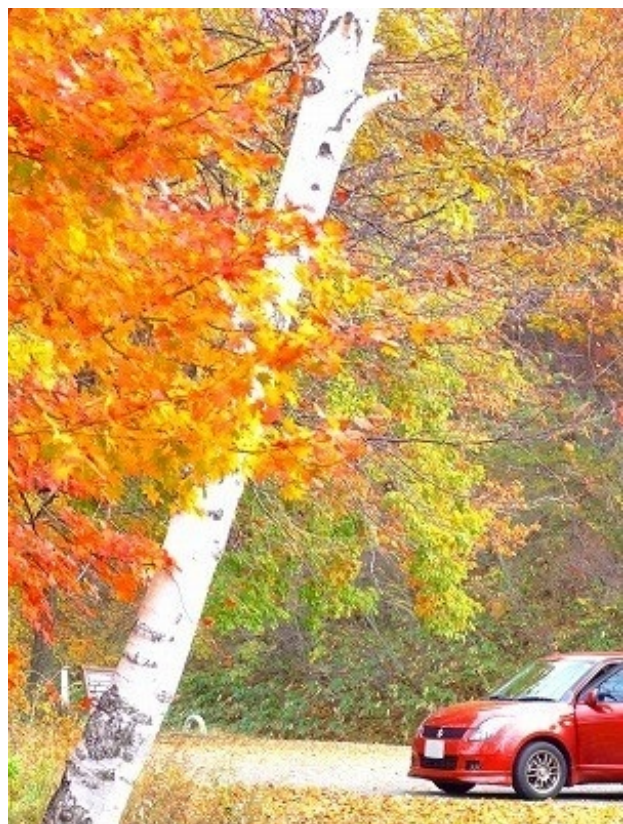




2007.11.04 Sun もすこしBaby その1

最近、週末になるとワンパターンのルートを走ってる気がしますが・・・
もうすぐ閉鎖されてしまう山道を惜しみつつ・・・











安住の地は？

中嶋一貴、来季はウィリアムズで**F1**フル参戦！

今年のアグリチームの琢磨のように、弱小チームにしてはいい所いった！
などというみみっちい応援（失礼！）じゃなくて、本気で上位を狙えるチームだけに、今からワクワク。

「ここぞ」という場面で**CM** 「不愉快」**86%**「繰り返し」もウンザリ

だから、悪い事いわないから、みんな「ヨシモトファンダンゴTV」を契約すべき。
1,300円/月は高くないぞう。
毎日オンエアされる「ヨシモト∞」は、3時間CM無しで快適だ。

2007.11.08 Thu イチヨウ並木

吾妻総合運動公園内のイチヨウ並木がライトアップされてます。

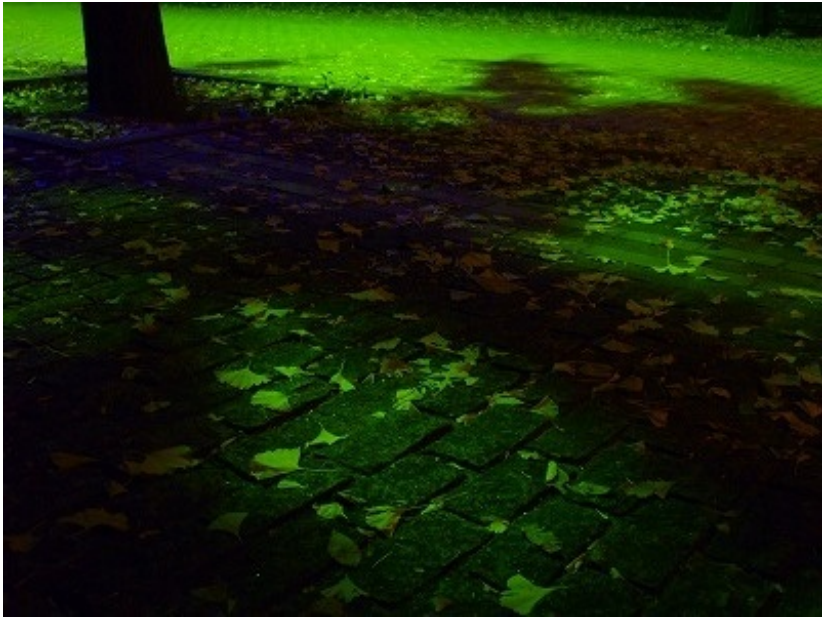
PM9:00まで、来週いっぱいぐらいかな。

なかなか幻想的な風景になってます。

ちっちゃいデジカメしかありませんでしたが、三脚があったので、うまく撮れました。







2007.11.08 Thu 携帯買いました

プリペイドのボーダフォンで、長らく頑張ってきましたが、そろそろ限界のようです。

生涯二代目となる携帯電話は、**SO903iTV**という機種にしました。

新規0円の中から、ワンセグTVが見られるものを選びました。

ワンセグ機能はすばらしく、3インチの画面で、画質、音質とも良好です。

電話機能つきミニテレビを買ったと思ってもいいかも。

単独でも自立しますが、充電用の台がアクリル製TV台みたいになっていて、載せるとカワイイです。



リカちゃんハウスに置くとよさげです。

今までの携帯が、写メとかネットとかが全く関係ないものだったので知りませんでした。パケホーダイとかいうのに入っていない人は、いろんなブービートラップがあって、とんでもない額を請求されるリスクがあるんですね。気をつけねば。

夏ごろの会長にまつわる一連の報道に続き、先日は半期決算の下方修正が報道されてしまいました。

その結果、2日間で30%超の株価下落が襲っております。

どうなのでしょう。ここの所、収益を改善する施策を行っていて、消費者には受け入れられそうだし、その結果はこれからなんで、相変わらず将来に期待できる銘柄だと、個人的には思っております。

2007.11.11 Sun 雨の霊山 その1

またまた週末が雨になってしまいました。

もう冬タイヤに履き替えてしまうので、今のうちに夏タイヤの印象を感じておくために、昨日は霊山へ。

ピークは過ぎていますが、まだまだ見ごろな霊山の紅葉を、こどもの村で鑑賞。

晴れてたら混んでたことでしょう。

入場料600円。







ここの施設の科学的な展示物は、結構楽しめます。

宇宙の神秘とか、自然の驚異とか、ちっちゃい時みたいに、またワクワクしてみたいものです。





ここの脇にある、りょうぜん紅彩館の日帰り入浴は300円。
温泉ではありませんが、休憩スペースなども充実していて、くつろげます。
宿泊も安いので、山歩きをからめて泊まってみるのも良さそうです。





2007.11.11 Sun めがね

今年41本目。

与論島を舞台に、のんびりした映画。

「そううまくはいかないだろう。」という意味では、ファンタジーに区分される物語かもしれません。

約束のない、自由な世界。

heroさんにいただきました。

うれしい。



